

資料 6

第 9 次福岡市基本計画 施策評価（案）

別冊 2
（事業一覧）

《目次》

I	分野別目標	…	1
	目標1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている	…	3
	目標2 さまざまな支え合いとつながりができている	…	26
	目標3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている	…	32
	目標4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている	…	52
	目標5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている	…	65
	目標6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている	…	73
	目標7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している…		83
	目標8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている	…	91
II	区のまちづくりの目標	…	107

I 分野別目標

- 施策を構成する事業のうち、重点事業、主要事業について、「25年度予算額」、「24年度事業費（見込）」、「24年度実施状況」をとりまとめたもの。
- 本年度は、実施計画を6月に策定し、計画に基づく取組みの開始年度であるため、「事業の進捗状況」については、来年度以降、記載することとしている。

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-1 ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
ユニバーサル都市・福岡の推進	15,000	○国際ユニヴァーサルデザイン会議の開催 (基調講演、シンポジウム、展示会など) ○ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの実施 (標語募集、ワークショップ、講演会、パネルディスカッションなど) ○ユニバーサル都市・セミナーの実施 ○照葉ユニバーサルデザインワークショップの実施
総務企画局企画調整部	34,737	
バリアフリーのまちづくり推進	6,477	○「福祉のまちづくり条例」及び「福岡市交通バリアフリー基本方針」に基づき、道路や旅客施設などのバリアフリー化を推進してきた。【継続事業】 ○交通バリアフリー基本方針を全面改定し、ハード・ソフト一体の総合的なバリアフリー化推進の方向を定めた「福岡市バリアフリー基本計画」の策定に向け、障がい者などの利用当事者や交通事業者などで構成する福岡市バリアフリー推進協議会を設置し、意見交換や協議・検討を行った。
保健福祉局総務部政策推進課	5,310	
公共交通バリアフリー化促進事業 (バス、鉄道駅)	68,066	交通事業者が行う公共交通施設のバリアフリー化整備に対する補助金の交付 ①鉄道駅バリアフリー化【1駅(西鉄三苦駅)】 ②ノンステップバス導入促進【導入補助台数:2台】
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	37,153	
道路のバリアフリー化	1,204,500	道路のバリアフリー :L=24.8km(※) ○歩道の新設・拡幅 ○既存歩道の段差解消や勾配の改善 ○視覚障害者誘導用ブロックの整備等 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	1,400,700 (24予算)	
バス利用の環境改善 (バス利用者に優しいバス停の環境整備)	12,500	バス利用の環境改善 :N=3箇所(※) ○バス停上屋やベンチの設置 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	12,500	
博多ふ頭整備事業 (博多ふ頭第2ターミナル)	78,977	○エレベーターの再整備工事に着手した。
港湾局計画部事業推進課	29,492	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
ユニバーサルデザインに配慮した地下鉄の整備推進	234,323	○トイレのバリアフリー化の推進 オストメイト対応設備の設置などによる多機能トイレの充実、トイレ入口の段差解消などを行い、バリアフリー化の推進を図った。
交通局施設部施設課	154,557	○地下鉄駅券売機の4か国語化 地下鉄全駅の新型券売機(152台)の取扱い表示画面を、現行の2か国語対応(日・英)から4か国語対応(日・英・中・韓)に拡大した。
ユニバーサルなまち実現プロジェクト	2,477	ユニバーサルな社会の実現に向けて、児童生徒が主体的に行動する意欲や態度を育むため、全市的な取組の牽引役を担う小・中・高等学校を公募により指定し、児童生徒自身がユニバーサルな視点で地域等の調査・点検・実践を行い、成果を発表 ・指定校12校選定 ・アンケートによる意識調査 ・ユニバーサルなまち実現プロジェクト発表会
教育委員会指導部学校指導課	1,467	
市営住宅整備事業(公営住宅及び改良住宅等の建替事業)(再掲)	2,393,192	建替対象住宅で、以下の建替事業を実施。 ○公営住宅整備事業 新規 2団地(180戸) 継続 2団地(130戸) ○改良住宅等整備事業 新規 1団地(58戸) 継続 1団地(80戸)
住宅都市局住宅部住宅計画課	1,729,570	
市営住宅ストック総合改善事業(再掲)	4,150,668	既設市営住宅で、以下の改善事業を実施。 ○全面的改善事業 新規 2団地80戸→改善後60戸(間取りの変更等) 継続 2団地202戸→改善後165戸(間取りの変更等) ○住戸改善事業(居ながら改善) 新規 1団地166戸(水回り設備の改善等) ○その他 耐震改修、エレベーター設置、外壁改修、屋上防水、手すり設置、浴槽・風呂釜設置・取替
住宅都市局住宅部住宅計画課	3,374,774	
サービス付き高齢者向け住宅供給促進事業(再掲)	1,240	○サービス付き高齢者向け住宅の登録を申請する事業者と随時、相談を受け、協議を行い、国の補助制度等の周知を図るとともに、登録を推進した。 (H24n登録数:29件、1,318戸) ○事業者団体の研修会の場を活用して、登録制度や登録を前提とする国の建設補助制度の説明を行い、事業者に対し周知・啓発を行った。 (H24n:2回実施) ○サービス付き高齢者向け住宅への入居を希望する高齢者に対し、随時、窓口や郵送にて登録住宅の情報提供を行った。(一覧表、パンフレットの配布) ○市のホームページで登録制度および登録住宅の情報提供を行った。
住宅都市局住宅部住宅計画課	34	

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-2 すべての人の人権が尊重されるまちづくりと男女共同参画の推進

事業名 (太字は重点事業,細字は主要事業)	H25n予算額 単位:千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位:千円	
人権行政企画調整費	3,455	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての人の人権が尊重される社会の実現に向け,あらゆる人権問題の解決を図るため,以下の事業を実施した。 ①人権尊重の視点に立った行政の全庁的な推進を図った。 ②「福岡市人権教育・啓発基本計画」の「実施計画」に基づく点検・検証を行った。
市民局人権部人権推進課	3,646	<ul style="list-style-type: none"> ③「人権問題に関する市民意識調査」を実施した。 ④人権擁護委員協議会への広報協力,補助金の交付などの支援・協力を行った。 ⑤北朝鮮人権侵害問題啓発週間にあわせ講演会を実施した。
人権啓発フェスティバル (「ハートフルフェスタ福岡」の開催)	8,300	<ul style="list-style-type: none"> ハートフルフェスタ福岡2012を開催(一部委託) ①H24.10.14(日)11:00~16:30 福岡市役所西側ふれあい広場(交流ブース,ステージイベントなど) 延べ 17,000人
市民局人権部人権啓発センター	8,184	<ul style="list-style-type: none"> ②H24.10.12(金)~13(土) 福岡市人権啓発センター(講演会) 延べ 116人
中学生のためのキャリアデザイン啓発事業	873	<ul style="list-style-type: none"> 大学・企業・地域・市が連携し,中学校へ講師を派遣し,男女共同参画の必要性や,将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。 <実施校> 市立中学校15校 <セミナーの内容>
市民局男女共同参画部男女共同参画課	210	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画の必要性について ・性別にとらわれず将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等
男女共同参画地域づくり事業	2,344	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなで参画ウィーク(福岡市男女共同参画週間:毎年11.3~9)」及び「男女共同参画シンボルマーク」を一体的に活用した,地域の男女共同参画推進の取組み支援。 ①週間に合わせた校区の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター派遣(7校区) ・体験型ワークショップの開催(3校区) ②男女協サミットの開催(ワールドカフェ方式の意見交換会) 126校区(129名)参加 ③広報・啓発 市政だより等への記事掲載,ポスター・啓発グッズの作成・配布等
市民局男女共同参画部男女共同参画課	940	
市民グループ活動支援事業	2,798	<ul style="list-style-type: none"> 1 講座・講演会支援事業(補助金あり 10件, 補助金なし 21件) 2 調査研究支援事業 1件 3 国際交流ネットワーク支援事業 0件 4 発表・展示企画支援事業 13件
市民局男女共同参画部事業推進課	2,004	<ul style="list-style-type: none"> の4区分で企画を公募し,事業実施費用の補助,会場の提供,広報協力の支援を行った。 1~3の事業は外部委員で構成される選考委員会で支援等の決定を行い,事業への助言も行った。 年度末には,事業報告会・交流会,報告書の作成・配布を行った。
DV相談・支援推進事業	5,524	<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者暴力相談支援センターの運営 DV相談専用電話による相談, DV被害者対象の法律相談・カウンセリング, 関係機関・団体と連携した被害者支援 ○配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画(DV基本計画)の推進
こども未来局こども部こども家庭課	4,456	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関・団体との連携,研修の実施 DVに関わる機関・団体との連絡会議,相談員等の関係者研修,市立高校におけるDV防止研修,市民向けDV防止講演会等を実施

事業名 (太字は重点事業,細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
企業のワーク・ライフ・バランス支援事業 (再掲)	678	<ul style="list-style-type: none"> ○企業向け出前型セミナーの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・内容 3つのコースから選択できる。 <ul style="list-style-type: none"> ①一般従業員向け(入門編) ②経営者や管理職向け(基礎編) ③人事・労務担当者向け(実践編)
市民局男女共同参画部男女共同参画課	341	<ul style="list-style-type: none"> ・対象 市内企業 ・講師 NPO法人 福岡ジェンダー研究所 ・受講企業数 17社 (244人) ○講演会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 「一流の中小企業を目指して」 <p style="text-align: right;">・参加者 70名</p>

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-3 一人ひとりが健康で、生涯元気に活躍できる社会づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
健康づくりチャレンジ事業	19,720	○シンク・ヘルス・プロジェクトの実施 10月の福岡市健康づくり月間に、市をはじめとする各種団体が開催するイベント等を集中開催し、集中的にPRを実施。 ○健康づくり・スポーツサイトの運営 健康づくりとスポーツに関する情報を一元的に発信する「シンク・ヘルス・ナビ」を運営。
保健福祉局健康医療部健康増進課	14,150	○健康出前講座 中小企業等を対象に、簡単な運動なども行なう健康出前講座をモデル的に実施。 ○めじゃ〜リーグ福岡 歩数計等を使って健康づくりを競い合う通信型健康づくりのモデル事業を実施
特定健診・特定保健指導事業	741,427	○特定健診・特定保健指導の実施 ①特定健診受診者数(実績数) ＜集団(保健福祉センター、健康づくりセンター等)＞ 11,356人 ＜個別(実施医療機関)＞ 37,940人 ②特定保健指導実施者数:集計中
保健福祉局健康医療部健康増進課	639,073	
がん検診	1,188,892	＜各種がん検診の実施＞ ・胃がん検診:35,624人(8.8%) ・大腸がん検診:36,690人(10.0%) ・子宮頸がん検診:55,381人(33.5%) ・乳がん検診:20,494人(18.0%) ・肺がん検診:15,492人(4.2%) ・前立腺がん検診:10,140人(10.0%)
保健福祉局健康医療部健康増進課	1,095,994	
よかドック30&ヘルシースクール	46,687	○よかドック30の実施。H24n:4,158人 ○ヘルシースクールの実施(毎月1回各区保健所で、よかドック30で指導が必要と判断された方などに対し、健康相談会を開催し、栄養指導、保健指導、スポーツクラブ案内などを実施)
保健福祉局健康医療部健康増進課	49,578	
食育推進	17,759	(1)「第2次福岡市食育推進計画」の推進 (2)食育推進事業の実施 ①親と子の料理教室(福岡市食生活改善推進員協議会へ委託) ②学生料理教室(福岡市食生活改善推進員協議会へ委託) ③地域食育活動 ④食事バランスガイドの普及啓発 ⑤「栄養成分表示の店」「健康・食育サポート店」登録事業の推進 ⑥各区独自事業
保健福祉局健康医療部健康増進課	16,895	
介護予防教室	70,128	介護予防教室は、医療機関やスポーツジム、介護事業所等44事業所に委託実施。運動器の機能向上・栄養改善、口腔機能の向上を目的として実技中心のプログラム。運動9回、栄養・口腔3回の計12回コース。また、自宅で継続できる運動やお口の体操などを習得し自宅でも継続できるよう支援している。H24nは、1,331人が参加した。 *介護予防教室対象者は、基本チェックリストで要介護状態となるおそれの高い状態と判定された65歳以上の高齢者。
保健福祉局高齢社会部地域保健課	62,384	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
自殺予防対策事業	13,938	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市自殺対策協議会の開催。 ○新福岡市自殺対策総合計画の検討。 ○各区保健福祉センター、校区でうつ病予防教室を開催。 ○かかりつけ医うつ病対応力向上研修の実施。 ○市民講座、フォーラム等の実施。
保健福祉局健康医療部保健予防課	4,594	
地域自殺対策緊急強化基金事業	14,005	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種による相談チームの派遣事業の実施。 ○精神障がい者を対象とした夜間の電話相談の実施。 ○借金問題を抱える人を対象とした電話相談の実施。 ○関係相談機関等への自殺予防等に関する研修の実施。 ○自死遺族、ハイリスク者を対象とした相談事業の実施。 ○ゲートキーパー養成研修の実施。
保健福祉局健康医療部保健予防課	8,211	
身近な公園整備事業（再掲）	26,828	<ul style="list-style-type: none"> ○公園整備の緊急性が高く且つ住民の公園整備への熱意等が高い地域において、公園候補地調査を行い、新たに2公園を新規整備する方針決定を行った。 ○利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、過年度に地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、5公園で工事が完了し供用を開始した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	866,115	
大規模公園整備事業（再掲）	28,149	<ul style="list-style-type: none"> ○早期の全面供用を目指す西南社の湖畔公園と今津運動公園において、全面供用に向け関係者協議や工事に着手した。 ○舞鶴公園と西南社の湖畔公園等、過去に用地先行取得し未償還となっている公園において、用地費の償還を行った。 ○大規模公園の誘致圏の空白地であり大規模公園整備の要望がある早良区南部地域において、現地踏査及び地図上で整備の可能性の調査を行った。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,086,503	
公園再整備事業（再掲）	248,615	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化した公園のリニューアルに向けて利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、14公園で工事が完了し、供用を開始した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,471,785	
福岡市新病院整備等事業	—	<ul style="list-style-type: none"> ○PFI事業契約に基づき設計を進め、H24.12月に建設工事に着工した。
保健福祉局健康医療部病院事業課	—	
生き生きシニア健康福岡21事業	79,481	<ul style="list-style-type: none"> ①生き生き講座：保健福祉センター保健師や健康運動指導士等が公民館や集会所に出向き、運動や栄養・口腔・認知症予防等の講座を実施。全市で1,342回、延31,964人が参加。 ②各区転倒予防教室：保健福祉センターでステップ運動を取り入れた教室。1クール5回、各区4クール実施。全市で140回、延2,009人が参加。 ③委託転倒予防教室：40事業所に委託し、ストレッチや体操などを中心に転ばないからだづくりの教室。1クール5回。全市で200回、延2,006人が参加。 ④継続教室：転倒予防教室や介護予防教室修了者の運動継続の場として保健福祉センター等で実施。全市で149回、延1,878人が参加。 ⑤健康相談：①～④に併設し健康相談を実施。全市で1,135回、延相談者18,351人。
保健福祉局高齢社会部地域保健課	82,104	

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-4 心豊かに文化芸術を楽しむまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
はじめての芸術との出会い	4,000	共働事業提案制度採択事業として、NPO法人子ども文化コミュニティとの共働で以下の事業を実施した。 ○乳幼児親子を対象にした舞台芸術の公演と体験型ワークショップ(2演目、全3公演) ○地元アーティスト研修会 ○研修参加者による乳幼児向け芸術体験プログラム企画の実施
経済観光文化局文化振興部文化振興課	2,148	
子ども達芸術活動事業	4,600	(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市教育委員会、福岡市により組織する「子ども達芸術活動事業」実行委員会に、財団より負担金を支出し、実行委員会にて事業を実施。 公募型ワークショップや学校での長期ワークショップ、地域でのワークショップを実施すると並行して、講師(ファシリテーター)養成のためのプログラムも実施。
経済観光文化局文化振興部文化振興課	4,598	
芸術交流宅配便	2,972	H24n芸術交流宅配便 実施ワークショップ (1)文楽いろはレクチャー (2)能楽体験ワークショップ (3)ネパール体験ワークショップ (4)アジアマンス芸能ワークショップ (5)アトムジカによる 音楽&アート・ワークショップ (6)チェンバロ・フルートによる 古楽コンサート&レクチャー (7)リンギンベルズロンドクラブ 軽音楽ワークショップ (8)オーダーメイドの芸術体験ワークショップ
経済観光文化局文化振興部文化振興課	2,767	
まちなかアートギャラリー	6,000	若手作家に、都心部のオープンな空間での作品発表の機会を提供し、商業施設、商店街、工事中の仮囲い壁面などの屋内外で作品を展示。 展示期間には、展示場所や作家等の情報を含めた回遊マップを作成し、観光案内所などで配布。 ・会期 H24.9.14(金)～10.8(月・祝)の25日間 ・場所 博多～天神間の7会場 ・参加作家数 7組(うち公募による作家は5組。交流事業として釜山からの参加2組)
経済観光文化局文化振興部文化振興課	4,993	
アジアフォーカス・福岡国際映画祭	76,297	本映画祭初の野外オープニングセレモニーと野外上映会を天神ふれあい広場で行った。アジア各国の映画人や特別ゲストの周防正行監督、おすぎさんがレッドカーペットを華やかに歩いた。 作品については、アジア15か国・地域の最新作や日本未公開作など優れた映画37本を日本語及び英語の字幕を付けて上映するとともに、55人の監督・出演者などを招き、上映会場でのディスカッションやサイン会、撮影会などを通じて市民との交流を深めた。また、多くの市民にアジア映画に親しむ機会として、関係団体などにより協賛企画が実施された。これらを含めると、合計15か国・地域、233作品の上映となった。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	80,224	
文化施設検討経費 (拠点文化施設)	16,818	H23nに策定した基本構想を踏まえ、基本計画の検討に取り組み、文化施設の体系整理、拠点文化施設の果たすべき役割、施設内容等を示した中間報告をとりまとめた。
経済観光文化局文化振興部文化振興課	12,405	
美術館大規模改修	161,885	H24nに策定した福岡市美術館リニューアル基本計画を踏まえ、大規模改修のための基本設計を行うとともに、大規模改修時における所蔵品の移動コスト及びリスクの低減を目的に、大規模改修中の所蔵品の一時保管場所として収蔵庫を新設することとし、実施設計を行った。また、設備の老朽化により安全管理上問題があるため、館内監視カメラを更新した。
経済観光文化局美術館運営課	69,770	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
香椎副都心公共施設整備 (市民センター) (再掲)	102,211	H23nに策定した「基本構想」を踏まえて、基本設計を取りまとめた。
市民局総務部施設整備担当	44,802	
香椎副都心公共施設整備 (音楽・演劇練習場) (再掲)	14,884	H24nは、基本構想に基づき、施設の基本設計を行ったが、音楽・演劇練習場の利用者が使いやすい施設となるように、音楽、演劇、舞踊など、様々なジャンルの文化団体及び既存の音楽・演劇練習場の指定管理者と、練習室の数、仕様、遮音等、音楽・演劇練習場全般について意見交換を行い、それを踏まえ、関係局である市民局や、設計者との協議を行った。
経済観光文化局文化振興部文化振興課	6,715	

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-5 スポーツ・レクリエーションの振興

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
ヘルシィ☆オフィス・プロジェクト	1,500	○「10分ランチフィットネス」の実施(ビジネス街を中心に市内7か所) ○モニター企業の従業員(35名)を対象にケーススタディの実施 ○従業員の健康管理や健康増進の取組み, 次年度以降の継続実施に関する企業ヒアリングの実施(5社)
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	1,502	
元気ッズ!プロジェクト	1,014	○保護者の意識啓発を目的とした, 親子健康づくり教室の開催(地区体育館で計6回) ○教室参加者へのアンケート調査の実施
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	635	
元気ッズ!スポーツキャラバン隊	1,451	○プロやアマチュアのスポーツチームの選手・コーチを小学校の授業や放課後の遊び場に派遣。(放課後 5校, 授業 6校)
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	975	
大規模スポーツ大会開催・誘致検討(再掲)	92,610	①市民参加型フルマラソン大会開催検討 関係機関・団体との協議 交通実態調査の実施(委託) 他都市大会調査の実施 ②フィギュアスケート・グランプリファイナルの誘致 関係機関・団体との協議 開催1年前イベントの実施
市民局スポーツ推進部スポーツ事業課	16,047	
拠点体育館整備	13,692	7月に、利用者や学識経験者などからなる「拠点体育館整備に関する検討委員会」を設置し、当該委員会の報告書も踏まえて、10月に「新たな拠点体育館の整備方針」を決定し、議会報告を行った。 引き続き、基本計画の策定に着手し、基本計画案を平成25年2月議会に報告し、その後、市民意見の募集を行った。
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	3,908	
今津運動公園野球場整備	-	野球場スタンドの実施設計
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	10,176	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
身近な公園整備事業（再掲）	26,828	<p>○公園整備の緊急性が高く且つ住民の公園整備への熱意等が高い地域において、公園候補地調査を行い、新たに2公園を新規整備する方針決定を行った。</p> <p>○利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、過年度に地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、5公園で工事が完了し供用を開始した。</p>
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	866,115	
大規模公園整備事業（再掲）	28,149	<p>○早期の全面供用を目指す西南社の湖畔公園と今津運動公園において、全面供用に向け関係者協議や工事に着手した。</p> <p>○舞鶴公園と西南社の湖畔公園等、過去に用地先行取得し未償還となっている公園において、用地費の償還を行った。</p> <p>○大規模公園の誘致圏の空白地であり大規模公園整備の要望がある早良区南部地域において、現地踏査及び地図上で整備の可能性の調査を行った。</p>
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,086,503	
公園再整備事業（再掲）	248,615	<p>○老朽化した公園のリニューアルに向けて利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、14公園で工事が完了し、供用を開始した。</p>
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,471,785	
全天候型多目的グラウンド整備	414,886	<p>屋根建築工事等の実施設計を行った。</p>
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	10,176	

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-6 すべての人が安心して暮らせる福祉の充実

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡型地域包括ケアシステム検討経費	2,460	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡型地域包括ケアシステム検討会議の開催 2回/年 ○同会議の各専門部会(5部会)の開催 各3回/年 ○社会資源調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> ◇地域包括支援センター(39センターからの聞き取り) ◇訪問看護ステーション(対象:76か所、回答数:52か所) ◇居宅介護支援事業所の介護支援専門員(経験年数毎にグループ分けした) 居宅介護支援専門員(計28名)による意見交換からの聞き取り) など ○在宅高齢者の実態聞き取り調査(対象:31事例)の実施
保健福祉局高齢社会部地域保健課	817	
いきいきセンターふくおか運営等経費	1,011,414	<ul style="list-style-type: none"> ○市内39か所に設置し、運営を4法人に委託。 ○職員数は、高齢者人口に応じて3~6人配置。(計146人) ○業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談支援業務 高齢者からの相談を受け、その人に適したアドバイス等を実施。 ・介護予防ケアマネジメント業務 要介護状態になるおそれがある高齢者が要介護状態になることを予防するため、介護予防ケアプランを作成し、介護予防事業ができるよう支援する。 ・権利擁護業務 虐待や消費者被害等に対する支援を行い、高齢者の権利や財産を守る。 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 介護支援専門員や医療機関と連携して高齢者の支援を行う。
保健福祉局高齢社会部地域保健課	969,391	
市民後見人養成事業	6,406	<ul style="list-style-type: none"> 受講者の公募:50人 研修の実施：基礎研修:4日間、実務研修:9日間 研修修了者：44人 ※研修修了者は、今後、福岡市社会福祉協議会に登録し、法人後見の実務者として活動してもらう。
保健福祉局高齢社会部地域保健課	4,759	
成年後見制度利用支援事業	4,576	<ul style="list-style-type: none"> ○地域包括支援センターや区役所での高齢者の相談から成年後見制度の申立が必要な人を確認し、親族調査等を行った後、家庭裁判所に市長申立を実施。 市長申立件数:17件 ○生活保護世帯等の低所得者に対して、家庭裁判所への申し立て費用や、成年後見人への報酬を助成。 助成件数:7件
保健福祉局高齢社会部地域保健課	1,826	
特別養護老人ホーム建設費助成	1,288,726	<ul style="list-style-type: none"> H24nは、特別養護老人ホームの公募を実施し、補助金交付の対象として、4事業所329人分を採択した。(H25~26n整備予定。)
保健福祉局高齢社会部介護サービス課	1,012,148	
小規模多機能型事業整備費助成	66,000	<ul style="list-style-type: none"> H24nは、小規模多機能型居宅介護事業所の公募を実施し、補助金交付の対象として、2事業所を採択した。(H25n整備予定。)
保健福祉局高齢社会部介護サービス課	0	
認知症高齢者グループホーム整備費助成	81,600	<ul style="list-style-type: none"> H24nは、認知症高齢者グループホームの公募を実施し、5事業所90人分を採択した。(H25n整備予定。) ※うち、小規模多機能型居宅介護事業所との併設2事業所18人分が補助金交付の対象。
保健福祉局高齢社会部介護サービス課	0	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
定期巡回・随時対応型事業整備費助成	45,000	H24n公募において、補助金交付の対象として3事業所を採択した。
保健福祉局高齢社会部介護サービス課	0	
徘徊高齢者等ネットワーク事業	4,156	徘徊の見られる認知症高齢者を早期発見・保護するため、また介護者の負担を軽減するため、徘徊する高齢者の情報を保健福祉センターや警察に事前登録する「登録制度」やGPS端末機の利用助成する「検索システム」等を実施。 登録制度：603人、検索システム：72件
保健福祉局高齢社会部地域保健課	258	【H25n拡充事業】 徘徊高齢者の情報を協力事業者や協力サポーターに電子メールで一斉送信し、可能な範囲で検索に協力してもらうことで、徘徊高齢者の早期発見・保護に繋げる。 ・協力事業者・協力サポーターの登録 ・登録者への広報 ・委託事業者の確保
認知症高齢者家族やすらぎ支援事業	943	○認知症高齢者の在宅介護経験のあるボランティア(やすらぎ支援員)の募集および研修(新規登録2名、研修受講者 延72名<4回/年>) ○コーディネーター(介護体験を持ち、認知症の人と家族の会の会員であり、活動実績のある方)による利用希望者宅の調査およびやすらぎ支援員派遣のマッチング
保健福祉局高齢社会部地域保健課	844	
おむつサービス事業(社会福祉総務費)	360	高齢者の保健衛生の向上を図るとともに、高齢者本人および家族など介護者の経済的負担軽減も図るため、在宅の重度要介護高齢者に対して、おむつの配送及びおむつ代の一部(月6,000円限度)を助成。助成限度額は、介護保険料段階に応じて変わる。 ・おむつサービス利用者数：3,307人
保健福祉局高齢社会部介護保険課	0	
おむつサービス事業(介護特会)	133,012	
保健福祉局高齢社会部介護保険課	117,566	
障がい者グループホーム設置促進等事業	90,485	①【補助金】障がい者グループホーム等に対し、運営費の補助を行った。 ②【補助金】新設等の障がい者グループホーム等に対し、設置費の補助を行った。 ③【その他】市営住宅を活用した障がい者グループホーム等の開設に取り組んだ。 ④【委託】福岡市社会福祉事業団に委託を行い、障がい者グループホーム等の間取り、家賃等の情報を集約し、その情報を利用希望者に提供した。 ⑤【補助金】社会福祉施設整備費補助(国)による、障がい者グループホーム等の整備(1か所)を行った。
保健福祉局障がい者部障がい者施設支援課	17,904	
地域活動支援センター等補助金(投資)	23,107	○小規模作業所補助に機能強化補助を上乗せする「地域活動支援センター運営費補助」を実施 ※H24n実績 19事業所 39,375千円 (うち、投資的経費 3事業所 4,500千円)
保健福祉局障がい者部障がい者施設支援課	7,452	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
障がい者就労支援センター事業	160,336	○障がい者や家族、企業○関係機関等からの相談事業を実施 ○ジョブコーチ派遣による企業での業務指導や職場定着支援の実施 ○障がい者雇用に関する企業セミナーの開催と企業訪問による職場開拓の実施
保健福祉局障がい者部障がい者在宅支援課	143,366	○本庁舎等において「障がい者インターンシップ(職場実習)事業」を実施 ○ビジネスマナーやパソコンの基本操作等のビジネス講習の実施と障がい者の職場定着支援事業を実施 ○「就労移行支援事業所研修会」の開催
ときめきプロジェクト	19,489	障がい者施設商品の商品力強化・販売促進を中心としたイベント等を実施するとともに、市民への情報発信を行った。 ○ときめきセレクション(障がい者施設商品のコンクール) ○ときめきマーケット(障がい者施設商品の販売・PR)
保健福祉局障がい者部障がい者在宅支援課	12,966	○販路拡大支援(アドバイザー事業、商談会参加等) ○ときめきサポータークラブ(市民・企業とのネットワーク、共働) ○障がい者アート関連事業(ワークショップ「イロトリ鳥」、ときめきアート展) ○ときめきプレス(広報誌・webによる情報発信)
ホームレス自立支援事業	234,500	○巡回相談・アフターケア事業 ○就労自立支援センターの運営 ○アセスメントセンターの運営 ○福祉センターの運営
保健福祉局総務部保護課	219,364	○シェルターの運営 ○松濤園(救護ホーム)の活用
生活保護自立支援プログラム経費	429,980	○就労意欲喚起等支援事業の実施 ○子どもの健全育成支援事業の実施 ○子どもの学びと居場所づくり事業の新規開始(H24.11～)
保健福祉局総務部保護課	309,948	○高校進学支援プログラムの実施 ○在宅精神障がい者処遇支援事業の実施 ○債務整理等支援プログラムの実施

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-7 子どもが健やかに育ち、安心して生み育てられる社会づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
子育て休日・夜間サポート事業	14,650	○夜間、休日に子ども総合相談センターに虐待通告が入った場合、センターから委託業者に連絡を取り、委託を受けた「子育て見守り訪問員」が2人体制で、家庭訪問を行い、児童を直接目視することにより、安全確認を実施。また、育児に困難を訴える保護者を相談機関に繋いだ。
子ども未来局子ども総合相談センター子ども緊急支援課	10,149	実訪問世帯数 135件 児童を直接目視 54件(40%)
虐待防止等強化事業	11,058	○区保健福祉センター職員の専門性の強化 ・虐待対応専門研修への派遣 ・区保健福祉センター職員対象の虐待対応研修の実施
子ども未来局子ども部子ども家庭課	4,099	○区における虐待防止事業 ・虐待防止広報啓発等 ○養育支援訪問事業(24年度に子ども総合相談センターから移管) ・子ども家庭支援員を要支援家庭に派遣
子ども虐待防止活動推進委員会	4,904	○子ども虐待防止活動推進委員会の取組 ・市民フォーラムの実施 ・関係機関・団体等対象の専門者研修の実施 ・市民向けポスター・カードの配布
子ども未来局子ども部子ども家庭課	3,636	・ソフトバンクホークスの虐待防止メッセージを活用した広報 ・参加団体主催の取組を広報 ○ユニバーサル都市フェスティバル事業(24年度単年度事業) ・子育て講演会
ファミリーホーム(投資)	204,092	○措置費の支給 児童福祉法、小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム)実施要綱に基づき、対象のグループホームへ措置費を支給。 H24n支給実績 135,950千円 延児童数 572人
子ども未来局子ども部子ども家庭課	139,558	○新規ファミリーホームの設置状況 H24n末現在 8か所(新設1か所、転居1か所)
保育所整備費助成	7,707,160	○多様な手法により合計1,400人分の定員増を実施 ○増加する保育需要に対応するため、9月補正、2月補正によりH26n当初までに必要となる需要に対応するため、前倒して1,060人分の整備を行うこととした。
子ども未来局子育て支援部保育課	2,768,684	(整備内訳) 増改築12件、増築4件、新築6件、学校分園3件、内部改修6件 ※左記予算には、家庭的保育事業、認可化移行促進事業費を含まない。
家庭的保育事業	370,705	○認可保育所に委託を行い、新たな家庭的保育室8室(児童40人分)を開設
子ども未来局子育て支援部子育て支援課	218,436	○新規開設を含め、27室(児童135人分)の運営を委託 ○家庭的保育者等の人材確保のため、基礎研修等を委託により実施

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
認可化移行促進事業	2,108	○H24nは、当該補助事業に該当する整備案件がなかったため実施なし ○H25nは実施 ※H24nの370千円は、H23nに受領した補助金の返還金
こども未来局子育て支援部保育課	370	
保育士就職支援事業	6,840	○保育士就職支援研修会 ・H24.1月 保育協会と連携し講義・保育所見学・実習方式の当 研修会を実施 ・H24.7月 当研修会実施 ・H24.11月当研修会実施(前2回のアンケートを基に充実) ・H25.7月, 11月実施に向け保育協会と協議
こども未来局子育て支援部保育所指導課	728	
一時預かり事業(投資)	5,078	○本市の要求する基準を満たした一時預かり事業を行う事業者に対し、補助金を交付 (主な要件) ・利用料金を一定額以下(1時間あたり、3歳未満児:600円、 3歳以上:500円)とすること ・同時時間帯において、定員10人分の一時預かりを行えるよう、 必要な人員・保育面積等を確保すること等 ・延利用者数:8,246人 一日平均利用者数:8.1人 ※H24n決算額は投資・消費の合計
こども未来局子育て支援部子育て支援課	8,866	
延長保育	546,522	○延長保育を実施している保育園に補助金を交付 ・実施園 170か所 ・補助金額 531,617,274円
こども未来局子育て支援部保育課	531,617	
特定保育	12,007	○特定保育を実施している保育園に補助金を交付 ・実施園 4か所 ・補助金額 10,478,050円
こども未来局子育て支援部保育課	10,478	
障がい児保育(公立)	34,466	○障がい児が入所している保育所に対する保育士加配等必要経費の措置 ○障がい児が入所している保育所に対する巡回訪問指導 ○全保育所対象の研修実施 ○療育機関による訪問支援等の実施 ○療育機関による児童状況書・児童判定書の作成
こども未来局子育て支援部保育課	38,567	
障がい児保育(私立)	228,528	○障がい児を入所させている保育所に対して、人件費を助成
こども未来局子育て支援部保育課	210,856	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
休日保育	7,446	○休日保育を実施している保育園に補助金を交付 ・実施園 3か所 ・補助金額 7,910,800円
こども未来局子育て支援部保育課	7,911	
産休明けサポート事業	781	○産休明け後職場復帰をし、保育に欠ける状況にある保護者が、全国保育サービス協会加盟の事業者からベビーシッターの派遣を受けた場合、派遣費用の一部を助成 ・H24n利用日数 延べ85日
こども未来局子育て支援部保育課	559	
病児・病後児デイケア事業(投資)	78,194	○福岡市内全16か所の実施施設と委託契約を締結し、事業を実施 以下契約施設 ※投資は③⑥⑧⑩⑬⑯の6施設分 ・東区 ①植山小児科 ②ならざき小児科 ③ふかざわ小児科 ・博多区 ④福岡乳児院 ⑤梅野小児科内科 ⑥中尾小児科 ・中央区 ⑦松尾小児科 ⑧原洋子クリニック ・南区 ⑨やない小児科 ⑩くろかわみちこ小児科 ・城南区 ⑪しんどう小児科 ・早良区 ⑫松本小児科 ⑬わたなべ小児科 ・西区 ⑭高崎小児科 ⑮下村小児科 ⑯ふくい小児科 ○平成24年度年間利用者数 19,789人
こども未来局こども部こども発達支援課	91,057	
妊婦健診(投資)	1,171,732	○妊婦1人に対する助成 合計 14回 101,300円 (内訳)◎基本健診8回 ◎基本健診・妊娠初期血液検査1回 ◎基本健診・貧血・血糖・超音波検査1回, ◎基本健診・貧血検査1回 ◎基本健診・超音波検査1回 ◎基本健診・クラミジア検査1回 ◎基本健診・GBS検査1回 ○福岡県内の産科医療機関及び助産所や福岡県外(佐賀県・大分県)の産科医療機関等で受診した妊婦健診を対象。また、里帰り出産した妊婦に対して償還払い制度を実施
こども未来局こども部こども発達支援課	1,178,277	
乳幼児健診(投資)	6,765	○集団健診で使用する問診票の内容を、より保護者の育児不安等を防止できるものに見直し、問診に時間を要するようになったため、従事する保健師スタッフを増員
こども未来局こども部こども発達支援課	6,765	
特定不妊治療費助成事業(投資)	13,514	○治療費助成事業 ・1回の治療につき15万円(治療方法によっては7.5万円)を上限に、初年度のみ年3回まで、2年目以降は年2回まで、通算5年、通算10回を超えない範囲で助成。 なお、所得制限が有り、夫及び妻の所得の合計金額が730万円未満が対象。 ○不妊専門相談 専門医師等による面接相談(1回/2月 博多保健福祉センター)
こども未来局こども部こども発達支援課	16,955	
市民や企業と共働した子育て支援	4,625	○毎月1日～7日を子どもや子育てに優しい社会を考えるシンボルの週として、「い～な」ふくおか・子ども週間」と定め、企業・団体の賛同を呼びかけ ○「い～な」ふくおか・子ども週間の普及・促進に向けた取り組みを実施 ①新聞広告、経済誌などでの賛同の呼びかけ ②福岡市役所全庁あげでの賛同呼びかけ強化月間の実施 ③福岡市営地下鉄での構内放送による周知 ④「子ども参観日」の実施及び企業・団体への賛同実施の呼びかけ ○企業向けセミナーの開催
こども未来局こども部総務企画課	3,382	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
「い〜な」ふくおかワーク・ライフ・バランスネットワーク形成事業	7,990	○産学官による「「い〜な」ふくおかワーク・ライフ・バランス推進研究会」の実施及び経済誌への企業紹介記事の掲載 ①ワーキング(5回) 7社の人事労務担当者12名が参加、各社のアクションプランづくりを発表 ②イベント 学生対象ワールドカフェ、先進事例都市の視察 ③調査研究 学生の意識調査、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の経営指標の調査
こども未来局こども部総務企画課	7,647	
都心部新婚・子育て世帯住まい支援事業	113,454	○H24nの補助対象団地である都心部の公社借上型特定優良賃貸住宅(17団地)に入居する新婚・子育て世帯に対し、募集戸数240戸を上限として、本事業による家賃助成を行った。 (H24n末の新婚・子育て世帯入居戸数:232戸)
住宅都市局住宅部住宅計画課	92,298	
留守家庭子ども会推進事業	976,858	○留守家庭子ども会(全138施設)のうち、新たに24施設で4年生の通年受け入れを実施したほか、既に4年生、5年生の受け入れを行っていた施設は、学年持ち上がりにより24施設で5年生、67施設で6年生の受け入れを実施し、115施設で何らかの学年拡大を実施 ○留守家庭子ども会の運営にあたっては、市が指導員(嘱託員)を派遣するとともに、保護者や学校、校区関係者などからなる校区ごとの運営委員会に委託しており、地域住民も補助指導員として運営に協力するなど地域ぐるみで子どもの見守りを実施
こども未来局こども部放課後こども育成課	757,734	
留守家庭子ども会 (新築・改築)	643,784	○プレハブ施設の建設(24か所) ○教室利用による狭隘化対策(1か所)
こども未来局こども部放課後こども育成課	884,758	
特別支援学校放課後等支援事業	170,965	○平成24年度は、知的障がい特別支援学校(5箇所)、肢体不自由特別支援学校(2箇所)、病弱特別支援学校(1箇所)で平成23年度に引き続き事業を実施 ○今津特別支援学校での放課後等支援事業にて児童・生徒の送りとおやつの提供を実施
こども未来局こども部こども発達支援課	158,041	
発達障がい児放課後等支援事業	21,287	○事業を委託する運営法人の募集選定・委託契約、11月より事業開始 ○発達障がい児放課後等支援事業連絡会議の開催
こども未来局こども部こども発達支援課	10,657	
障がい児地域交流支援事業	1,425	○障がい児と地域の子ども達との交流を積極的に行う団体等へ財政的支援を実施 ○障がい児への支援について助言、指導できるコーディネーターを派遣(地域イベント等を企画するにあたって、障がい福祉専門家の立場から助言を行う)
こども未来局こども部こども発達支援課	688	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
発達障がい者支援体制整備事業	57,998	○「発達障がい者支援センター」を運営 ○「発達障がい者支援協議会(及び幹事会)」を開催 情報共有・情報交換及び啓発の推進, 関係機関の連携強化, 早期発見・早期支援, 成人支援等の検討 ○世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間における啓発活動
こども未来局こども部こども発達支援課	48,872	
私立幼稚園障がい児支援事業	2,631	○H24n実績 電話相談:37件 訪問回数:39回 訪問園数:22園 支援人数:74名 研修実施回数:12回
こども未来局子育て支援部子育て支援課	2,706	
子どもプラザ推進事業	2,373	○地域の子育てサロン及び子育てサークルのリーダーを育成するため, 研修会や交流会を実施 ①子育てサロンサポーターリーダー育成 実施回数10回 参加者数294人 ②子育てサークルリーダー育成 実施回数28回 参加者数603人
こども未来局子育て支援部子育て支援課	1,279	
地域子ども育成事業	52,040	○育みネット支援事業(18校区を支援) ○研修講師派遣事業(27団体に派遣) ○遊びの達人派遣事業(35団体に派遣) ○子どもの夢応援事業(28団体に補助金交付) ○思いやりの心推進モデル地区の指定(2校区を指定)
こども未来局こども部青少年健全育成課	51,366	

事業一覧

分野別目標	1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
施策	1-8 自ら考え、学び、行動する子ども・若者の育成

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
教育実践体制の整備 (少人数学級、一部教科担任制、少人数指導)	339,290	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校1～4年生で少人数学級を実施 個に応じたきめ細かな指導を行うため、35人以下の少人数学級を実施 ○小学校5・6年生で一部教科担任制、少人数指導を実施 児童の興味・関心に応える授業の実施等により、学力の向上を図るため、一部教科担任制、少人数指導を実施 ○中学校1年生で少人数学級を実施 個に応じたきめ細かな指導により、確かな学力の向上、中1ギャップへの対応、不登校生徒の予防などを図るため、学校選択による少人数学級を実施
教育委員会総務部教職員課	293,680	
学力パワーアップ総合推進事業	4,650	<ul style="list-style-type: none"> ○「学力向上プラン」を作成し、各学校が学力向上の取組を実施 小学校145校、中学校69校が実施 ○市全体の学力向上を図るため、推進拠点校による公開授業等を実施 推進拠点校; Aタイプ;小学校1校,中学校1校 Bタイプ;小学校26校,中学校13校
教育委員会指導部学校指導課	4,767	
特色ある教育推進事業	16,954	<p>地域に開かれた学校づくりの視点に立ち、教科や総合的な学習の時間などにおいて、地域の人材や社会施設等を積極的に活用した特色ある教育を各学校で実施</p>
教育委員会指導部学校指導課	42,761	
科学わくわくプラン	1,019	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校児童生徒に対して、自然科学や環境教育等の専門家による出前授業や科学作品のコンテスト、大学教授等専門家による科学教室を実施 ○科学わくわく出前授業・・・平成24年度 21校で実施 ・「宇宙」「気象」「環境教育」等の分野の専門家による出前授業を実施 ○小・中学校の児童生徒が取り組んだテーマ研究やものづくりのコンテストを実施し、表彰式を開催 ○全市児童生徒を対象に大学教授等専門家による科学わくわく教室を実施
教育委員会指導部学校指導課	799	
職場体験事業	485	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の体験活動を確保するために、下記の取組を実施 ①全局・区に依頼し、福岡市職場体験受入プランを作成し、すべての中学校に配布。(H23n28プラン→H24n66プラン) ②企業と連携し、協力企業受入プランを作成し、すべての中学校に配布。(連携団体:福岡経済同友会・福岡県中小企業同友会・ハローワーク) ③事業所等での損害保険費用を負担。
教育委員会指導部学校指導課	392	
生活習慣・学習定着度調査	29,583	<p>各小学校4年生・6年生、中学校1年生・3年生を対象に、学習内容や生活習慣等の定着状況を把握するための調査を実施</p>
教育委員会指導部学校指導課	24,356	
子ども読書活動の推進	7,472	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市子ども読書活動推進会議を開催(8月、3月) ○小学生読書リーダー活動推進事業を実施(9月) 16校56人のリーダーを養成 ○福岡市子ども読書フォーラムの開催(11月) 延べ参加者数2,988人 ○スタンバード文庫事業を新規で開始 市内公民館149館に各25冊の本を配置 ○子ども読書活動推進員を配置、「新入生へのオススメ本」チラシ作成 ○共読ポスター作成、「23日は子どもと本の日」市長放送実施
教育委員会教育支援部生涯学習課	5,727	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
特別支援教育支援員等の配置	141,747	①特別支援教育支援員を臨時的任用職員として任用し、教育上特別な支援を必要とする児童生徒の支援をする。 特別支援教育支援員を120名配置 ②学校生活支援ボランティアを配置し、教育上特別な支援を必要とする児童生徒の支援をする。 学校生活支援ボランティアを配置 小学校 33名 中学校 2名
教育委員会指導部発達教育センター	92,916	
特別支援学・特別支援学級整備	92,572	○特別支援学校の教室不足に対応するため、仮設教室の設置や特別教室を普通教室へするために改造工事を行った。 ○障がいのある児童生徒が居住校区の学校で学ぶことができるよう、知的障がい特別支援学級を小学校11校、中学校4校に新設した。 ○難聴特別支援学級を小学校1校に、肢体不自由特別支援学級を小学校1校に、自閉症・情緒障がい特別支援学級を中学校2校に、新設した。
教育委員会指導部発達教育センター	95,268	
支援を要する教職員の指導力向上	26,170	①指導力に課題のある教職員に対して ・指導が不適切な教職員を生み出さない予防的な取組として、各学校・園の状況を把握するため研修指導員がすべての学校・園を訪問した。 ・指導に不十分な面が見られる教職員に対して、研修指導員が指導力の向上を図るための訪問研修を実施した。 ・訪問研修によって改善が認められない場合、教育委員会関係課が連携して支援を行った。 (それでも改善が認められない場合、「指導が不適切である教員」と認定し「指導改善研修」を実施するが、平成24年度は対象者がいなかった) ②不祥事を起こした教職員に対して ・服務・倫理の研修等、不祥事の再発防止のための特別研修を行った。
教育委員会教育センター研修課	25,871	
英語科教員等海外派遣研修	1,685	①オックスフォード・ハウス・カレッジにて語学研修を行い、英語運用能力の向上を図った。 ②ロンドン市内の幼稚園や小学校ならびに日本人学校等を訪問し、英語の教授法について学んだ。 ③ホームステイによりイギリスの生活様式や習慣を学ぶとともに、国際的視野を広げた。 ④研修終了後、教育センターにおいて報告会を行い、研修内容の共有化を図った。また、校内において研修内容を活かした実践授業を行った。 H25nにおいては、教育課程説明会において、福岡市内の外国語活動担当教員に対し実践発表を行うことが決定している。
教育委員会教育センター研修課	1,649	
家庭教育支援事業	4,731	○入学説明会等保護者学習会への講師派遣 ・小学校19校、中学校5校、小中学校1校 計25校 2,863人参加 ・幼稚園・保育所(園) 25園 1,100人参加 ○講演会の開催 2回 969人参加 ○不登校に悩む保護者支援サポーター養成講座 全6回開催し、21人養成 フォローアップ研修会1回実施 ○NPOとの共働事業を実施。不登校の悩み語り合いませんか11回 245人参加、不登校セミナー2回 200人
教育委員会教育支援部生涯学習課	3,844	
小学校外国語活動支援事業	76,613	外国の言語や文化に慣れ親しませながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図るため、小学校5・6年生の外国語活動において、留学生や英語を母語とする方をゲストティーチャーとして配置 ・重点配置校には5.6年それぞれ年35時間GTを配置 ・それ以外の学校には5.6年それぞれ年15時間GTを配置 ・重点配置校を指定し、公開授業を通して、外国語活動指導の充実を図る。
教育委員会指導部学校指導課	48,311	
ネイティブスピーカー(外国人英語指導講師)委託事業	319,407	①英語教育の充実改善を図るため、福岡市立中学校・高校・特別支援学校の全学級に年間35時間外国人英語指導講師を配置 ②外国人英語指導講師配置の成果を測るため、英語チャレンジテストや英語スピーチコンテストを実施
教育委員会指導部学校指導課	332,908	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡市らしい英語教育の推進	7,690	①特設英語村 小学校5,6年生を対象に、3日間英語体験ブースを設営し、英語を使った体験活動を実施 1,400名の参加。 ②留学体験インモモチ 20名の中学校1～2年生を対象に、福岡インターナショナルスクールで2日間体験入学を実施し、英語によるプレゼンテーション作り等を実施
教育委員会指導部学校指導課	7,539	
グローバル チャレンジ イン 釜山	11,663	英語学習や異国での体験や活動を通して、将来の福岡市を担い、アジアで挑戦・活躍するグローバル人材を育成するため、釜山広域市の英語体験施設「釜山グローバルビレッジ」の夏期キャンプに中学生を派遣 ・9泊11日 69人派遣
教育委員会指導部学校指導課	8,428	
アジア・ユース・教育フォーラム派遣事業	655	釜山広域市で実施されたアジア・ユース・教育フォーラム2012に福岡市立高校生10名と引率教員等3名を派遣(7.23～7.26) ・派遣前にプレゼンテーションの内容検討のため事前研修を数回実施 ・帰国後、中学生イングリッシュスピーチコンテストにおいて報告会の実施 ・参加した各高等学校において各校の参加者が報告会を実施
教育委員会指導部学校指導課	549	
いじめ・不登校ひきこもり対策支援事業	92,122	○不登校対応教員連絡会の実施：月1回実施 ○不登校対応教員研修会：初期研修2回、研修会2回実施 ○学級集団アンケート調査の実施 ○校内適応指導教室の運営 ○登山、釣り体験など各学校の実態や不登校生徒の実態に応じた自然体験・社会体験活動の実施支援 ○不登校対応教員配置校への不登校専任指導主事の学校訪問の実施
教育委員会指導部学校指導課	72,651	
思春期ひきこもり等相談事業	917	○ひきこもり等子どもへの相談員派遣事業 派遣件数：13件、派遣回数：109回、思春期訪問相談員登録者数：19人 訪問相談員養成講座：5回90人 ○ひきこもり等ピアサポーター交流・研修会 実施回数：2回、参加者数：29人 ○ひきこもり等保護者交流会 実施回数：4回、参加者数48人 ○思春期ひきこもり講演会 実施回数：1回、参加者数72人
こども未来局こども総合相談センターこども相談課	511	
スクールソーシャルワーカー活用事業	52,774	○児童生徒が日常上で生じる様々な支障や困難にたいして、学校を基盤にした支援活動を行い問題解決を図った。 ○H24nは、不登校や問題行動等を多く抱える10中学校区の小学校に配置し、支援活動を行った。 相談件数…880件
教育委員会指導部教育相談課	41,339	
スクールカウンセラー活用事業	104,217	○児童生徒及び保護者に対してカウンセリングを通して、個々の悩みや問題の解決に向けた支援を行う。 ○H24nは、離島を除く中学校67校と市立高校4校に配置した。また、不登校児童を多く抱える35校の小学校に10日間程度の定期的派遣を行った。
教育委員会指導部教育相談課	106,344	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
「心の教室相談員」活用事業	672	○児童生徒にとって、第三者的な存在となり得る者を児童生徒の身近に配置し、ストレスを和らげ、心のゆとりを持てる環境づくりをする。 ○H24nは、スクールカウンセラーの配置されていない中学校2校に配置した。
教育委員会指導部教育相談課	666	
いじめ等対策事業	30,281	いじめ・不登校に関する教育相談に対応するため、福岡市こども総合相談センターや教育センター(H25nより福岡市こども総合相談センターで一元化)に7名の臨床心理士等の教育カウンセラーを配置し、市民からの相談に対して専門的立場から電話相談や予約による面接相談を行っている。 H24n相談件数…7,464件
教育委員会指導部教育相談課	29,883	
大学生相談員派遣事業	1,308	「ひきこもりがち」で不登校状態にある児童生徒(小4～中3)を対象とし、児童生徒の兄または、姉に相当する世代で教育問題に理解と情熱を有する大学院生や大学生を、不登校児童生徒の家庭に派遣し、児童生徒の悩みの相談相手や話し相手となり、対人関係の改善等を図ることにより学校復帰を目指し支援活動を行った。 派遣人数…19人 活動延べ回数…405回
教育委員会指導部教育相談課	1,351	
適応指導教室サテライト事業	8,931	○不登校児童生徒に対して、適切な学習・生活指導を行うとともに学校と連携し、早期の学校復帰や社会的自立に向けた支援を行った。 ○博多区…板付北教室(板付北小空き教室)、南区…玉川教室(玉川小空き教室)、東区…東箱崎教室(東箱崎小空き教室) H24n入級者数…15名(3教室合計)
教育委員会指導部教育相談課	8,894	
放課後等の遊び場づくり事業	257,683	○校区運営委員会、民間事業者等に運營業務を委託し、開催当日の見守りに地域・保護者の協力を得て、本事業を実施 ①開催日：平日の週3日間程度 ②場所：校庭(一部体育館、校舎内特別教室等) ③実施校数：61校(H24n末現在) ④参加児童数(延べ)：114,689人 ○事業の活性化を図るため、人材育成事業を併せて実施 ①プレイヤー養成講座 入門編：3日間、修了者数70人 実践編：4日間、修了者数51人 ②学生プレイヤー養成事業 登録学生数39人。実習・支援日数(延べ)94日間
こども未来局こども部放課後こども育成課	196,676	
ミニふくおか	15,604	○NPOに運営を委託。 ○企画運営委員会にて、企画・運営、今後の地域展開についての課題等を協議。 ○子ども実行員会を設置し、12回のワークショップの中で、まちの仕組みやルール、配置、参加する子どもの役割を決定。 ○青年サポーターやボランティアスタッフが、子どもたちをサポート。 ○会場内は、子どもたちだけで運営。 【開催概要】 開催日：H24.8.29日(水)～31日(金)11～16時 会場：九電記念体育館 参加者数：延べ1,290人
こども未来局こども部放課後こども育成課	15,018	
中高生夢チャレンジ大学(再掲)	10,267	参加者：123名(中学生80名、高校生43名) ○開校式・宿泊研修(海の中道青少年海の家1泊2日) ・自分を知り、自分が求めているものを掘り起こすワークショップを実施 ○講座 ・起業・食・ファッション・ゲーム・観光の5分野から2分野を選択し、受講 ・福岡で活躍する人から、人生観・職業観を直に学ぶ ○開校式・交流会 ・未来の自分への誓いを立てる ・振り返りワーク
こども未来局こども部総務企画課	10,770	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
若者のぶらっとホームサポート事業	5,293	<ul style="list-style-type: none"> ○若者の居場所の運営(NPOに運営委託) ・南区大橋にて毎週日曜日:計51回開催 述べ674名利用 ○実践団体や開設予定団体,市民を集めたフォーラム・交流会の開催 ・中高生の居場所づくりフォーラム(9月)約200名参加 ・実践団体や開設予定団体による交流会(3月)約40名参加 ○開設・運営する団体に対するノウハウの提供 ○開設・運営する団体に対する財政支援(H25年度から) ○事業の周知・広報
こども未来局こども部青少年健全育成課	1,985	
子ども・若者活躍の場プロジェクト	3,142	<ul style="list-style-type: none"> ○5月下旬 作付け開始 ○8.17 代表者会議(交流会及び販売会について) ○9.29 交流会(今津リフレッシュ農園にて、収穫及びバーベキュー) ○9.30 販売会(「西区まるごと博物館in姪浜中央公園」にて、収穫物及び加工品販売) ○10月上旬 冬野菜の作付け開始 ○12.21 交流会 ○12.22 販売会(姪浜駅にて収穫物、警固公園にて「39スープ」販売)
こども未来局こども部青少年健全育成課	1,919	
子どもとメディアのよい関係づくり事業	565	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発講演会・・・1回 250人参加。(託児あり)就学前児童の保護者等を対象に講演会を実施。H21～23nは主にPTA対象。 ○講師派遣事業・・・4回 79人参加 ○出前講座実施・・・4回 97人参加
教育委員会教育支援部生涯学習課	297	
少年科学文化会館再整備	14,444	<ul style="list-style-type: none"> ○外部有識者会議により検討してきた内容を踏まえ、パブリックコメントを実施し、議会への報告を行った上で、「(仮称)福岡市青少年科学館基本構想」策定 ・基本計画策定を見据え、モデルプラン作成や概算事業費の算定などの資料調製をコンサルタントに補助業務として委託 ・関係部署との協議・調整の上で、建物整備手法について検討 ・移転整備場所の決定
こども未来局こども部青少年施設検討担当	5,605	
中央児童会館等建替え整備	19,068	<ul style="list-style-type: none"> ○事業者公募のための実施方針、募集要項等を作成 ○実施方針、募集要項等作成について、コンサルタントに補助業務を委託 ○事業者選定のための選定委員会を開催
こども未来局こども部青少年健全育成課	7,290	
学校規模適正化事業	458,299	<ul style="list-style-type: none"> ○舞鶴中ブロック:小中連携校の建設工事を実施 ○住吉中ブロック:住吉小・美野島小の統合、小中連携校の実施設計を完了 ○老岐小学校の体育館改築や運動場の拡張のためのプール移設の実施設計等に着手
教育委員会教育環境部学校計画課	306,061	
学校給食センター再整備事業	243,185	<ul style="list-style-type: none"> ①第1給食センター 事業用地を取得し、事業契約を締結 ②第2給食センター 整備計画を策定し、事業予定地及び事業手法等を決定
教育委員会教育支援部健康教育課	2,823,015	

事業一覧

分野別目標	2 さまざまな支え合いとつながりができている
施策	2-1 支え合いの基盤となる地域コミュニティの活性化

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
活力あるまちづくり支援事業	484,796	福岡市内では149校区・地区(博多小学校区は統合前の旧4校区、住吉小学校区は統合前の旧2校区単位)のうち、147校区・地区において自治協議会が設立され、住民主体のまちづくりがすすめられている。「活力あるまちづくり支援事業補助金」については、自治協議会の区域の人口規模に応じた限度額を設定しており、その区分に基づいて147校区・地区に補助金が交付され、自治協議会においては地域の実情に合わせた予算や事業の組み立てが行われている。
市民局コミュニティ推進部コミュニティ推進課	477,138	
コミュニティ活動市民参加促進事業	7,920	(1)自治会・町内会加入促進等支援 ア 転入者や自治会未加入者向けのチラシを見直し、自治会・町内会が活用できる内容で作成。 イ コミュニティと各区役所の共働による事例発表会、研修会などを開催。 (2)「福岡市コミュニティ通信」の発行 テーマ毎の活動実践報告などを紹介した、コミュニティ及び市民向けの広報紙を4回(7, 10, 1, 4月)発行。 (3)「福岡市自治協議会サミット」の開催 各校区の事例発表を行い情報共有の場とすることで、今後の地域活動のスキル・アップや組織運営のアイデアを得る機会とするとともに、校区自治協議会等会長を退任された方に対する感謝状贈呈式を開催。
市民局コミュニティ推進部コミュニティ推進課	3,975	

事業一覧

分野別目標	2 さまざまな支え合いとつながりができている
施策	2-2 公民館などを活用した活動の場づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
公民館改築	378,945	公民館の100坪から150坪化を実施(工事3館・設計3館)。
市民局コミュニティ推進部公民館調整課	711,076	
香椎副都心公共施設整備 (市民センター)	102,211	H23nに策定した「基本構想」を踏まえて、基本設計を取りまとめた。
市民局総務部施設整備担当	44,802	
地域交流センター検討 (早良区)	7,109	整備候補地の検討及び折衝のため、不動産鑑定を行った。
市民局総務部施設整備担当	1,137	
地域集会施設建設等助成	55,897	<ul style="list-style-type: none"> ・地域集会施設建設等助成 17,489千円 ①新築・購入 1団体(8,000千円) ②増築・改築 3団体(4,186千円) ③修繕 6団体(4,300千円) ④借上 6団体(1,003千円) ・用地購入融資預託金 5,387千円 土地購入融資に係る金融機関への預託(5団体分)
市民局コミュニティ推進部公民館調整課	22,876	前年度の8月末に集会施設設置等を予定する団体から計画書を受領し予算要求。事業年度に補助金交付申請受理。事業完了後に補助金支出。

事業一覧

分野別目標	2 さまざまな支え合いとつながりができている
施策	2-3 支え合いや助け合いによる地域福祉の推進

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
地域での支え合い活動支援経費	42,248	福岡市社会福祉協議会に補助を行い、校区社会福祉協議会による下記の活動を推進。 ○ふれあいネットワーク(地域住民による日常的な見守り活動) 1,648町内において、約3万3千世帯を対象に助成 ○ふれあいサロン(公民館等に高齢者等に集まっていただき健康体操などを実施する活動) 316か所で約8,095人が利用
保健福祉局高齢社会部高齢社会政策課	38,384	
超高齢社会に対応するための施策の検討(共助の仕組みづくり分)	7,260	住民主体の共助の仕組みを作り上げるための住民の合意形成手法等について、アジアエイジングビジネスセンター・九州経済調査協会・本市が共同研究チームを結成し、科学技術振興機構から助成金を受けてモデル事業を実施。モデル地区において①全世代ヒアリングやワークショップ(地域資源やニーズの抽出)②地域将来予測を行った。
総務企画局企画調整部	5,151	
地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業	19,210	地域の見守り活動強化のモデル事業として、H23～25nの3か年、1～2校区を担当する地域福祉ソーシャルワーカー5名を配置し、以下の業務を実施。 ①見守り活動を行う地域住民に対する相談・支援 ②地域の孤立者に対する支援 ③地域福祉課題を把握分析及び見守り活動推進方策の検討 ④地域福祉活動推進のためのノウハウ蓄積とマニュアル作成 H24n・・・見守りの仕組みや充実のため取組開始(8校区で実施)
保健福祉局高齢社会部高齢社会政策課	19,680	
安心情報キット配付事業(介護特会)	4,861	H24nより新規事業として安心情報キット(緊急時や災害時に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先等を記載したカードの入った容器)の配付を開始。 一人暮らしの高齢者など、緊急時や災害時の支援が必要な人を対象として30,658世帯へ配付しており、安心した生活や見守り体制の強化へつなげている。
保健福祉局高齢社会部高齢社会政策課	13,566	
安心情報キット配付事業(社会福祉総務費)	663	
保健福祉局高齢社会部高齢社会政策課	2,027	
留守家庭子ども会推進事業(再掲)	976,858	○留守家庭子ども会(全138施設)のうち、新たに24施設で4年生の通年受け入れを実施したほか、既に4年生、5年生の受け入れを行っていた施設は、学年持ち上がりにより24施設で5年生、67施設で6年生の受け入れを実施し、115施設で何らかの学年拡大を実施。 ○留守家庭子ども会の運営にあたっては、市が指導員(嘱託員)を派遣するとともに、保護者や学校、校区関係者などからなる校区ごとの運営委員会に委託しており、地域住民も補助指導員として運営に協力するなど地域ぐるみで子どもの見守りを実施。
子ども未来局子ども部放課後子ども育成課	757,734	
留守家庭子ども会(新築・改築)(再掲)	643,784	○プレハブ施設の建設(24か所) ○教室利用による狭隘化対策(1か所)
子ども未来局子ども部放課後子ども育成課	884,758	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
特別支援学校放課後等支援事業 (再掲)	170,965	○H24nは、知的障がい特別支援学校(5か所)、肢体不自由特別支援学校(2か所)、病弱特別支援学校(1か所)でH23nに引き続き事業を実施 ○今津特別支援学校での放課後等支援事業にて児童・生徒の送りとおやつの提供を実施
こども未来局こども部こども発達支援課	158,041	
発達障がい児放課後等支援事業 (再掲)	21,287	○事業を委託する運営法人の募集選定・委託契約、11月より事業開始 ○発達障がい児放課後等支援事業連絡会議の開催
こども未来局こども部こども発達支援課	10,657	
障がい児地域交流支援事業 (再掲)	1,425	○障がい児と地域の子ども達との交流を積極的に行う団体等へ財政的支援を実施 ○障がい児への支援について助言、指導できるコーディネーターを派遣(地域イベント等を企画するにあたって、障がい福祉専門家の立場から助言を行う)
こども未来局こども部こども発達支援課	688	

事業一覧

分野別目標	2 さまざまな支え合いとつながりができている
施策	2-4 NPO、ボランティア活動の活性化

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
NPO・ボランティア活動支援	4,134	(1)助成金事業の実施 あすみん基金を活用して、NPO活動推進助成金事業を実施し、活動報告会などを行った。 (2)広報の充実 ホームページ、市政だよりによる広報のほか、入れ歯寄付のポスター掲示、あすみん基金による寄付の広告を貼った自動販売機の設置を行った。また、ふるさと納税のメニューの一つとしてPRを行った。 (3)クレジットカードによる寄付の開始 ヤフー(株)との連携により、現在行われている公金支払いシステムを活用し、基金への納入がインターネットでも行えるようにした。
市民局コミュニティ推進部市民公益活動推進課	2,711	
NPOと行政による共働事業	2,624	(1)共働事業提案制度の実施 ・NPOからの事業提案を公開プレゼンテーションを経て採択(4事業)。 ・前年度1年間の事業の成果等を報告する「最終報告会」(11事業)や、翌年度も事業継続を希望する事業の「中間報告会」(3事業)を実施。 (2)共働を理解する課長研修の実施や、公民館職員を対象としたNPOを理解する研修の実施。 (3)多様な主体との対話の場「共働カフェ」の実施。
市民局コミュニティ推進部市民公益活動推進課	1,825	

事業一覧

分野別目標	2 さまざまな支え合いとつながりができている
施策	2-5 ソーシャルビジネスなど多様な手法やつながりによる社会課題解決の推進

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
包括連携協定に基づく事業の推進	0	包括連携協定を締結している企業と福岡市の各部署で連携事業を実施した。 ※協定締結先企業 ・(株)ローソン ・福岡ソフトバンクホークス(株)、福岡ソフトバンクホークスマーケティング(株) ・イオン(株) ・セブンイレブン
総務企画局企画調整部	0	
ソーシャルビジネスの振興	5,033	1. 啓発事業 (1) CB・SB入門セミナー実施(計4回) 参加者…延153人 (2) CB・SBフォーラム2012の開催 H24.10.25実施 参加者…116人
経済観光文化局産業振興部就労支援課	5,638	2. 支援事業 (1) CB・SB相談窓口の設置(相談実績 計56回/延37人) (2) CB・SB起業セミナーの実施 12.1～1.13 全9日間 参加者…21人

事業一覧

分野別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-1 災害に強いまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
地域防災計画見直し検討	1,296	<ul style="list-style-type: none"> ○有識者や住民自治組織代表等による「見直し検討委員会」の実施 ○パブリック・コメントの実施 ○幹事会、防災会議の実施
市民局防災・危機管理課	1,268	
避難支援対策の充実・強化（避難所機能の強化）	4,000	<ul style="list-style-type: none"> ○簡易トイレの配備 ○安定ヨウ素剤の備蓄 ○ターボリン担架の配備(決算については23年度) ○市内指定避難場所の全ての標識点検を行い、整備計画の策定を実施。 ○経年劣化により標識の建替や板面の書換が必要な標識を4か国語表記で整備。(27か所)
市民局防災・危機管理課	9,846	
避難支援対策の充実・強化（津波対策）	10,910	<ul style="list-style-type: none"> ○指定避難場所の標識点検委託の中で、避難場所の標高調査を実施。(事業費は、避難所機能の強化で計上)
市民局防災・危機管理課	0	
避難支援対策の充実・強化（帰宅困難者対策）	0	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市帰宅困難者対策の策定に関わる基礎調査業務委託の実施 ○エリアマネジメント組織(博多, 天神)まちづくりガイドライン改定への参画 ○住宅都市局と都市再生安全確保計画策定に向けた協議
市民局防災・危機管理課	5,618	
地域防災力の向上 (自主防災組織の育成)	5,350	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時要援護者にかかるプロジェクトチーム会議の開催と、地域におけるモデル的な取り組みの実施。 ○結成された防災組織に対して、1組織10万円を限度に補助を行い、また校区における防災訓練等の活動支援として5万円を限度に防災資器材の支援を行う。
市民局防災・危機管理課	6,440	
地域防災力の向上（市民・企業の防災意識普及）	1,470	<ul style="list-style-type: none"> ○市とあんあんリーダー会が共働した出前講座の実施 ○ジュニア防災士育成講座の実施 ○市民防災の日行事の実施 ○子ども向けの防災啓発冊子○教材の作成
市民局防災・危機管理課	1,155	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
消防救急無線デジタル化整備	923,390	○「消防救急デジタル無線設備工事」に着手し、機器の仕様調整等を行った。 ・工期 H24.9.21からH26.12.1まで ・契約の相手方 日本電気株式会社 ・契約金額 1,665,994,050円(債務負担行為)
消防局警防部情報管理課	270,922	
救助活動資機材整備	4,956	○更新計画に基づき「熱画像直視装置」及び「マット型空気ジャッキ」を購入した。
消防局警防部警防課	5,855	
防火水槽消火栓	16,132	○消防隊の現地調査により確認された、改修を要する13か所の防火水槽について、張りコンクリートや蓋の改良、フェンス改修等の工事を実施した。
消防局総務部管理課	5,796	
分団車庫整備費	24,134	○消防団施設の長寿命化を図るため、分団車庫3か所の外壁改修・屋上防水工事を実施した。 ・東消防団志賀分団勝馬車庫 ・南消防団三宅分団車庫 ・西消防団今宿分団車庫
消防局総務部管理課	10,826	
庁舎等改修整備	175,526	○常備消防施設の長寿命化を図るため、外壁改修・屋上防水工事のほか電気・機械設備等の改修工事を実施した。 ・早良消防署屋上防水工事 ・室見出張所外壁改修, 屋上防水工事 ・荒戸出張所外壁改修工事 ・消防本部, 上牟田出張所空調改修工事 ・消防本部, 西戸崎出張所, 荒戸出張所自家用発電設備改修工事 ・消防本部立体駐車装置(制御装置)改修工事
消防局総務部管理課	62,939	
救急救命士養成	22,269	○8名の救急救命士を養成
消防局警防部救急課	21,605	
救命処置高度化推進経費	23,100	○高度な救命処置を行うための資機材整備 ○救急車積載医療機器の保守契約を実施
消防局警防部救急課	20,556	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
応急手当等普及啓発	6,621	①消防本部、消防署、校区等の救命講習の実施(救命講習回数:770回) ②救急車の適正利用に関する広報及び救急事例を活用した予防策と対処法に関する広報の実施 ③講習会等において、未然に防ぎ得た救急事案を説明し、予防策と対処法について市民に指導、啓発を実施 ④救マーク制度の普及拡大(救マーク表示事業所認定数:31施設) ⑤AEDの普及推進
消防局警防部救急課	4,983	
地域減災支援事業	1,706	○新みんなの防災ブックの製作・配布 ○減災キャンペーンの実施 ○防災・減災研修会の実施 ○災害に強い地域づくり講座の実施 ○市民防災センターに水害体験施設の新設
消防局予防部予防課	19,307	
区庁舎耐震対策	11,295	残る2区庁舎については、費用対効果を踏まえた総合的な検討を進めた。
市民局総務部施設整備担当	15,169	
重要施設の耐震化	水源・浄水場整備事業、配水管整備事業の内数	夫婦石浄水場 5号配水池の耐震補強工事 高宮浄水場 3号配水池の耐震補強工事 高宮浄水場 1号高所配水池の築造工事(管理用道路) 配水管の更新延長 29km
水道局計画部技術管理課		
耐震ネットワーク工事の推進		
水道局配水部事業調整課		
		H24nは21か所の給水ルートについて工事を実施し、計77か所(31%)を耐震化した。
下水道の耐震化	749,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、管渠や処理場の耐震化のための委託を実施した。 ・管渠の耐震化0.4km(国の経済対策に基づく追加内示に伴う補正)(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	309,000	
無電柱化の推進	489,000	電線共同溝の整備 ・H24n末整備延長:1.1km(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	151,000 (24予算)	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
橋梁の耐震化等	79,000	緊急輸送道路における橋梁の耐震化及び拡幅整備:N=3橋 (※) ○橋梁:架け替え等の計画を検討。 ○道路:拡幅に伴う用地買収や工事の実施。
道路下水道局計画部道路計画課	151,000	狭あい道路整備 : L=0.47km(※) ○道路工事の実施 ※H24n予算における事業量
民間建築物耐震化促進事業	115,070	○民間建築物耐震化促進に関する補助事業 ①木造戸建住宅耐震改修工事費補助 75件 ②木造戸建住宅耐震建替費補助 3件 ③共同住宅耐震診断費補助 3件 ④ブロック塀等除却費補助 4件
住宅都市局総務部企画・耐震推進課	53,948	○耐震改修に関するセミナーの開催 1回(180人参加) ○出前講座 18回(計701人参加)
廃屋対策の推進	0	○指導対象物件の権利者の特定をし、是正指導の実施 これまでの指導対象件数:256件(建築物の指導) うち完了物件:130件 是正完結率:50%
住宅都市局建築指導部監察指導課	7,140	○廃屋の実態調査を実施(委託業務) 調査対象:空き家を対象とし、適正な維持管理がなされず、周辺へ悪影響を与えていると判断される家屋等 調査範囲:市内全域を対象(ただし一部離島や振興開発地を除く) 調査方法:踏査により対象家屋を把握し、外観目視による。 調査結果:1,790件の廃屋を確認(うち62件が早急な措置が必要と判定)
海岸整備事業	105,000	西戸崎地区等の護岸整備に向けた設計を実施
港湾局計画部事業計画課	12,107	

事業一覧

分野別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-2 安全で快適な生活基盤の整備

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
交通安全施設整備	3,933,075	交通安全施設整備 ○用地買収や工事を実施。 路側のカラー化 :38.26km(※) 交差点改良 :9か所(※) 踏切改良 :5か所(※) 道路標識 :16基(※) 道路反射鏡 :340基(※) 道路防護柵 :5.47km(※) 道路照明灯 :781基(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	4,266,881	
生活道路の整備	2,227,128	○用地買収や工事(道路拡幅事業、側溝、舗装)を実施。 生活道路の新設、改良 :9.12km(※) 側溝新設、改良 :3.27km(※) 舗装新設 :5,821㎡(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	2,562,472	
狭あい道路拡幅整備事業	70,051	○確認書締結件数:40件 ○道路整備延長:676m ○所有権移転登記完了件数:46件
住宅都市局建築指導部建築指導課	83,593	
西鉄天神大牟田線連続立体交差事業 (雑餉隈駅付近)	1,833,732	○用地買収:2,596㎡(※) ○補償:24件(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	2,789,237	
道路のバリアフリー化(再掲)	1,204,500	道路のバリアフリー :L=24.8km(※) ○歩道の新設・拡幅 ○既存歩道の段差解消や勾配の改善 ○視覚障害者誘導用ブロックの整備等 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	1,400,700	
バス利用の環境改善 (バス利用者に優しいバス停の環境 整備)(再掲)	12,500	バス利用の環境改善 :N=3箇所(※) ○バス停上屋やベンチの設置 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	12,500	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
自転車通行空間の整備 (再掲)	180,000	車道部における自転車通行空間の整備 ①自転車レーンの整備 3路線 L=2.8km(見込み) ②路肩のカラー化 1路線 L=2.1km(見込み)
道路下水道局計画部自転車課	209,276	
アイランドシティ関連道路整備 (再掲)	1,623,000	都市計画道路海の中道アイランド線 ○橋梁整備、道路整備 L=1.3km(※) 都市計画道路香椎アイランド線 ○用地取得、電線共同溝工事 L=0.8km(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	2,073,000	
九州大学移転関連道路の整備 (再掲)	1,435,000	○学園通線(田尻工区):A=12,869㎡(※) ・用地買収を実施。 ○桜井太郎丸線(桑原2工区):橋梁工事 1橋、護岸工事L=0.2km(※) ・道路改良、橋梁整備、河川改修等を実施。 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	1,193,000	
浸水対策の推進	7,787,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、 雨水幹線等の整備を行った。 ・雨水整備Doプラン重点5地区完了(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	7,763,000	
都心部の浸水対策	553,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、 雨水幹線等の整備を行った。 ・雨水整備レインボープラン博多の完了 (雨水幹線やポンプ場など主要施設が供用開始)
道路下水道局計画部下水道計画課	1,907,000	
都市基盤河川改修事業 (金屑川)	243,000	・護岸工140m ・橋梁工1橋
道路下水道局計画部河川計画課	261,000	
準用河川改修事業	297,000	片江川 ・護岸工L=80m ・橋梁工1橋 浜男川 ・護岸工L=115m
道路下水道局計画部河川計画課	351,000	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
局地的豪雨対策緊急事業	167,500	河床掘削：七隈川 堤防嵩上：谷川 河床防護：唐の原川、小笠木川、大谷川、長尾川、油山川、木下川
道路下水道局計画部河川計画課	177,000	
雨水貯留施設整備事業	40,000	笹池 ・測量、実施設計、工事
道路下水道局計画部河川計画課	45,000	
雨水流出抑制施設の導入推進	2,675	○福岡市雨水流出抑制推進会議を開催し、公共施設への導入依頼を行った。 ○道路、公園、学校等において、透水性舗装、浸透側溝等を導入した。 ・浸透側溝等 11km(見込) ・透水性舗装等 65,000m ² (見込) ○助成制度により、宅内での雨水タンクの設置を促進した。 ・雨水貯留タンク助成 105件(見込) ※事業費は、雨水流出抑制施設助成の金額
道路下水道局計画部下水道計画課	3,550	
都市基盤河川改修事業(周船寺川、水崎川)(再掲)	912,000	周船寺川 ・護岸工L=500m ・橋梁2橋 ・堰1基 水崎川 ・護岸工L=1,300m ・橋梁2橋
道路下水道局計画部河川計画課	1,029,000	
治水池環境整備事業(再掲)	30,000	瓢箪池 ・造成工事
道路下水道局計画部河川計画課	50,000	
合流式下水道の分流化(再掲)	942,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21~24)に基づき、博多駅周辺及び天神周辺地区において、浸透側溝の整備を行った。 ・博多駅周辺地区分流化面積 18ha(見込) ・天神周辺地区分流化面積 8ha(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	120,100	
河川環境整備事業(再掲)	30,000	香椎川 ・護岸工L=30m 名柄川 ・測量、設計(ワークショップ)
道路下水道局計画部河川計画課	42,000	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
幹線道路大規模修繕	680,717	○施設の定期点検を実施し、その結果を踏まえ、道路維持管理の考え方をまとめた基本方針を策定した。
道路下水道局管理部道路維持課	37,380	①大規模施設定期点検の実施 (トンネル4か所、アンダーパス9か所、地下横断施設7か所、横断歩道橋48橋) ②道路大型案内標識定期点検の実施 166基
生活道路大規模修繕	50,000	○過年度に実施した損傷状況調査結果を踏まえ、今後、計画的な修繕を実施するために、管理目標の設定や対策優先度評価方法、修繕費用の算出等の検討を行った。
道路下水道局管理部道路維持課	4,988	
生活アセット	100,000	○既存ストックの損傷状況の把握及び補修工事の実施。 ◇舗装補修 A=210,741㎡(※) 側溝補修 L=0.74km(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	1,666,167	
交安アセット	187,000	○既存ストックの損傷状況の把握及び補修工事の実施。 ◇照明灯補修 N=75基(※) 区画線補修 L=28.6km(※) 反射鏡補修 N=10基(※) 標識補修 N=1基(※) 防護柵補修 L=4.44km(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	154,200	
橋梁アセット	329,000	H21nに策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、主に以下の事業を行った。
道路下水道局管理部道路維持課	147,139	①469橋の橋梁定期点検の実施 (約2,000橋の全橋梁を5か年計画で定期点検を行う) ②40橋の橋梁補修の実施
河川アセット	159,500	河川護岸の点検調査を実施。 (二級河川・準用河川の河川護岸点検調査を委託(22河川:約38.9km)) 吉塚新川排水機場等の設備機器更新工事を実施
道路下水道局計画部河川計画課	268,669	
下水道施設アセット	6,503,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、老朽化した管渠の布設替えや管更生を行った。 ・管渠 25km(見込) ○ポンプ場・処理場等において、老朽化した設備の更新工事を行った。 ・ポンプ場 6か所(見込) ・処理場 5か所(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	6,950,000	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
港湾施設	606,531	<p>○維持管理計画に基づき効率的な維持補修を行った。</p> <p>○港湾局アセットマネジメント実行計画の見直し これまでの補修実績や取り巻く状況の変化を踏まえ、今後10年間の長期投資計画の見直しを行った。</p> <p>○維持管理計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外殻施設 23施設 ・係留施設 10施設(うち国策定 5施設) ・臨港交通施設 3施設(うち国策定 1施設)
港湾局建設部維持課	1,008,710	
大規模改造事業	3,287,889	<p>大規模改造事業の実施</p> <p>H24n当初</p> <p>小学校 新規:校舎4校, 体育館2校 継続:5校</p> <p>中学校 新規:校舎2校, 継続:1校</p> <p>H23n繰越</p> <p>小学校 新規:校舎4校</p> <p>中学校 新規:校舎2校</p>
教育委員会教育環境部施設課	2,321,066	
区役所庁舎整備	55,144	<p>各区庁舎において、建物・設備の経年劣化等による損傷箇所の改修・修繕を行った。</p>
市民局施設整備担当	55,348	
市民体育館施設整備費 (アセットマネジメント)	30,347	<p>修繕が必要な箇所が確認された場合、市及び指定管理者で必要に応じ協議を行いながら、予算、利用状況等を考慮し、対処している。</p> <p>また、天井材の一部落下事故が発生したことを受け、施設の安全確保のため、天井材の緊急修繕工事を行った。また、H25n以降に大規模改修工事を実施することを検討し、受変電設備機器の一部更新工事費用及び大規模改修工事設計委託料等を予算化した。</p>
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	0	
地区体育館施設整備費 (アセットマネジメント)	24,306	<p>修繕が必要な箇所が確認された場合、市及び指定管理者で必要に応じ協議を行いながら、予算、利用状況等を考慮し、対処している。</p>
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	0	
ももち体育館施設整備費 (アセットマネジメント)	1,452	<p>修繕が必要な箇所が確認された場合、市及び指定管理者で必要に応じ協議を行いながら、予算、利用状況等を考慮し、対処している。</p>
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	0	
市民プール施設整備費 (アセットマネジメント)	496,504	<p>修繕が必要な箇所が確認された場合、市及び指定管理者で必要に応じ協議を行いながら、予算、利用状況等を考慮し、対処している。</p> <p>H24n当初においては、東市民プール及び中央市民プールの大規模改修工事を計画していたが、天井を含む非構造部材の耐震基準が見直されることとなり、改修工事は新たな基準に基づき実施することが適切であると判断し、天井以外の他の予定工事も含め、来年度に工事を延期することとし、予算を繰り越した。</p>
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	7,521	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
公民館等施設改良	23,618	○各施設において、建物・設備の損傷ヶ所の修繕等。 ○大名公民館・・・エレベーターの部品が無くなるとのことで改修を行った。 ○共同利用会館・・・給水の直結(6会館)
市民局コミュニティ推進部公民館調整課	29,833	
市民センター施設整備費	621,632	○各施設において、建物・設備の損傷ヶ所の修繕等。 ○南市民センター・・・高圧電気・受配電盤設備改修 ○博多市民センター・・・ハロゲン消火設備・エレベーター改修
市民局コミュニティ推進部公民館調整課	154,282	
公園再整備事業(再掲)	248,615	○老朽化した公園のリニューアルに向けて利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、14公園で工事が完了し、供用を開始した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,471,785	
市営住宅整備事業(公営住宅及び改良住宅等の建替事業)(再掲)	2,393,192	建替対象住宅で、以下の建替事業を実施。 ○公営住宅整備事業 新規 2団地(180戸) 継続 2団地(130戸) ○改良住宅等整備事業 新規 1団地(58戸) 継続 1団地(80戸)
住宅都市局住宅部住宅計画課	1,729,570	
市営住宅ストック総合改善事業(再掲)	4,150,668	既設市営住宅で、以下の改善事業を実施。 ○全面的改善事業 新規 2団地80戸→改善後60戸(間取りの変更等) 継続 2団地202戸→改善後165戸(間取りの変更等) ○住戸改善事業(居ながら改善) 新規 1団地166戸(水回り設備の改善等) ○その他 耐震改修、エレベーター設置、外壁改修、屋上防水、手すり設置、浴槽・風呂釜設置・取替
住宅都市局住宅部住宅計画課	3,374,774	

事業一覧

分野別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-3 良質な住宅・住環境の形成

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
市営住宅整備事業(公営住宅及び改良住宅等の建替事業)	2,393,192	建替対象住宅で、以下の建替事業を実施。 ○公営住宅整備事業 新規 2団地(180戸) 継続 2団地(130戸) ○改良住宅等整備事業 新規 1団地(58戸) 継続 1団地(80戸)
住宅都市局住宅部住宅計画課	1,729,570	
市営住宅ストック総合改善事業	4,150,668	既設市営住宅で、以下の改善事業を実施。 ○全面的改善事業 新規 2団地80戸→改善後60戸(間取りの変更等) 継続 2団地202戸→改善後165戸(間取りの変更等) ○住戸改善事業(居ながら改善) 新規 1団地166戸(水回り設備の改善等) ○その他 耐震改修、エレベーター設置、外壁改修、屋上防水、手すり設置、浴槽・風呂釜設置・取替
住宅都市局住宅部住宅計画課	3,374,774	
大浜地区住環境整備事業(再掲)	579,746	【住宅地区改良事業】 ○改良住宅建設工事(H24n～H25n) ○区画道路整備工事(H24n～H25n) ○街区公園整備に係る実施設計 【住宅市街地総合整備事業】(拠点開発型) ○河畔道再整備・街区公園整備に係る実施設計 【住宅市街地総合整備事業】(密集住宅市街地整備型) ○区画道路整備工事
住宅都市局住宅部住環境整備室	319,404	
市街地総合整備事業(春吉2丁目)(再掲)	105,101	○生活道路拡幅整備 ・支障物件調査(2件) ・用地測量・道路予備設計 ○小広場整備 ・用地取得(5件)
住宅都市局住宅部住環境整備室	28,546	
住宅市街地総合整備事業(香椎・臨海東)(再掲)	1,131,309	【住宅等の整備に伴う助成(補助金交付)】 ・アイランドシティセンター地区画地C分譲棟:建設工事補助金交付 ※対象施設:緑地、通路、駐車場等の共同施設
住宅都市局住宅部住環境整備室	277,337	
サービス付き高齢者向け住宅供給促進事業	1,240	○サービス付き高齢者向け住宅の登録を申請する事業者と随時、相談を受け、協議を行い、国の補助制度等の周知を図るとともに、登録を推進した。(H24登録数:29件、1,318戸) ○事業者団体の研修会の場を活用して、登録制度や登録を前提とする国の建設補助制度の説明を行い、事業者に対し周知○啓発を行った。(H24:2回実施) ○サービス付き高齢者向け住宅への入居を希望する高齢者に対し、随時、窓口や郵送にて登録住宅の情報提供を行った。(一覧表、パンフレットの配布) ○市のホームページで登録制度および登録住宅の情報提供を行った。
住宅都市局住宅部住宅計画課	34	

事業一覧

分野別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-4 ルールが守られ、人にやさしい安全なまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
放置自転車対策(駐輪場の整備、街頭指導等による啓発、放置自転車の撤去)	422,158	<ul style="list-style-type: none"> ○駐輪場の整備 3か所 239台(見込み) ○モラルマナー啓発 : 街頭指導員延べ配置人員 31,284人(見込み) ○放置自転車の撤去 : 35,815台(見込み)
道路下水道局計画部自転車課・管理部道路管理課	487,376	
自転車通行空間の整備	180,000	車道部における自転車通行空間の整備
道路下水道局計画部自転車課	209,276	<ul style="list-style-type: none"> ①自転車レーンの整備 3路線 L=2.8km(見込み) ②路肩のカラー化 1路線 L=2.1km(見込み)
自転車安全利用推進事業	20,033	<ul style="list-style-type: none"> ○自転車教室の開催 ○自転車安全利用指導者講習会の開催 ○自転車安全利用の手引きの作成 ○自転車安全利用指導マニュアルの作成 ○自転車安全利用推進員の配置及び活動支援 ○自転車安全利用フォーラムの開催 ○アビスパ福岡を活用した広報啓発 ○「福岡市自転車の安全利用に関する条例検討委員会」の設置・運営
市民局生活安全部生活安全課	14,577	
モラル・マナー向上市民啓発事業	53,611	<ul style="list-style-type: none"> ○人に優しく安全で快適なまち福岡をつくる条例の広報啓発 ○モラル・マナー向上市民運動「モラル・マナー向上市民運動2012」の開催 ○歩行喫煙防止活動員による土日、祝日の歩行喫煙防止の巡回指導 ○路上禁煙地区の定着に向け、路面標示の増設、路上禁煙シンボルキャラクターを活用した広報 ○地域や事業者団体等との共働による歩行喫煙防止広報・啓発活動
市民局生活安全部生活安全課	63,001	
動物愛護推進事業	7,120	<ul style="list-style-type: none"> ①動物愛護施策に関する協議 福岡市動物の愛護と管理推進協議会 1回開催 ②猫の収容頭数の削減 飼い猫のマイクロチップ装着と不妊去勢手術費用の一部助成 186頭 地域猫への不妊去勢手術の実施 341頭 ③犬猫の譲渡を推進 収容期間延長・ワクチン接種での譲渡機会の拡大 譲渡犬猫への不妊去勢手術の実施 46頭 飼育適性の低い犬へのしつけと譲渡先の確保 3頭
保健福祉局生活衛生部生活衛生課	2,387	
不法投棄防止対策	14,109	<ul style="list-style-type: none"> ○市職員及び委託職員によるパトロール ○監視カメラによる監視(不法投棄常習地域) ○地域活動助成(不法投棄常習地域:15校区・14団体) ○市民への広報・啓発活動(市政だより、ホームページ) ○廃家電等の無料回収業者及び金属スクラップ等輸出業者への立入指導
環境局循環型社会推進部産業廃棄物指導課	16,501	
屋外広告物適正化事業	10,538	路上違反広告物除却数は年々減少しているものの、H24nは176千枚も除却したため、路上違反広告物掲出者へのH25n指導について検討した。無許可広告物について、屋外広告物適正化アクションプランを策定し、広告主である業界団体への屋外広告物制度の周知依頼及び中央区において無許可広告物の是正モデル事業を実施した。なお、中央区でのモデル事業については、検証しH25n以降の事業に反映させる。
住宅都市局都市づくり推進部都市景観室	4,297	

事業一覧

分野別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-5 犯罪のない安全で住みよいまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進事業	5,181	<ul style="list-style-type: none"> ○犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進本部の運営 ○県警察との連絡会議の開催 ○犯罪被害者支援対策 など
市民局生活安全部生活安全課	3,557	
子ども・女性安全対策事業	8,400	<ul style="list-style-type: none"> ○シンボルマークを活用した啓発活動の推進(啓発グッズ、ポスター、チラシ等) ○性犯罪防止教育の取組推進(中学生、高校生) ○女性の防犯ブザー携帯促進(フリーペーパー等を活用した啓発) ○子ども・女性安全安心ネットワーク(コスモスネットワーク)と連携した事業の推進 ○出前講座の実施(性犯罪対策)
市民局生活安全部生活安全課	2,998	
地域防犯力強化事業	27,738	<ul style="list-style-type: none"> ○パトカー走って安全隊事業 使用期間の満了した庁用自動車6台を要望のあった校区自治協議会等へ車検整備後、無償で譲渡。 ○地域防犯パトロールカー支援事業 地域防犯パトロールに使用されている車両で、白黒塗装かつ青色回転灯装備車35台に対して、車検代関連費用(上限10万円)を補助 ○生活安全専門員による地域等の助言・指導(H24より新規)
市民局生活安全部生活安全課	24,882	
街頭防犯カメラ設置事業	30,632	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市街頭防犯カメラ設置補助金交付要綱に基づき、自治協議会、自治会・町内会等が防犯カメラを設置する際の、防犯カメラの機器購入費及び設置工事等の75%以内を補助(1台につき30万円を上限) ○平成24年度実績：16団体64台設置
市民局生活安全部生活安全課	15,252	
防犯灯設置補助事業	132,483	<ul style="list-style-type: none"> 【管理費】 防犯灯の維持管理に必要な費用に対して、1基ごとの九州電力の契約ワット数に応じて補助単価を設定し交付。 (申請数)約1700件(防犯灯総数)43,799基に対して補助金を交付 【工事費】 防犯灯工事(新設・建替・移設・撤去)の工事費用に対して、補助金を交付。 工事実績数(総数)2,533基 (内10ワット以下LEDの新設・建替 = 1,953基)
道路下水道局管理部道路維持課	112,952	
警固公園安心安全センター(仮称)設置事業	71,220	<ul style="list-style-type: none"> ○警固公園安全安心センター(仮称)の設置に係る実施設計、関係機関との協議
市民局生活安全部生活安全課	2,487	
廃屋対策の推進(再掲)	0	<ul style="list-style-type: none"> ○指導対象物件の権利者の特定をし、是正指導の実施 これまでの指導対象件数：256件(建築物の指導) うち完了物件：130件 是正完成率：50% ○廃屋の実態調査を実施(委託業務) 調査対象：空き家を対象とし、適正な維持管理がなされず、周辺へ悪影響を与えていると判断される家屋等 調査範囲：市内全域を対象(ただし一部離島や振興開発地を除く) 調査方法：踏査により対象家屋を把握し、外観目視による。 調査結果：1,790件の廃屋を確認(うち62件が早急な措置が必要と判定)
住宅都市局建築指導部監察指導課	7,140	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
暴力追放事業(経常)	19,519	<ul style="list-style-type: none"> ○暴力追放相談センターの運営 ○福岡市暴力追放推進協議会の運営 ○福岡市暴力団排除推進本部の運営 ○市の事務事業からの暴力団排除県警照会及び情報提供 ○関係団体への助成 ○暴力団壊滅に向けた国への要請及び国提言活動
市民局生活安全部生活安全課	18,010	
飲酒運転撲滅対策事業	8,606	<ul style="list-style-type: none"> ○「飲酒運転撲滅大会」等の開催 ○関係機関・団体、地域等と連携した飲酒運転撲滅キャンペーン等の開催 ○「飲酒運転撲滅宣言の店」の拡充 ○各種広報媒体を活用した広報啓発の実施
市民局生活安全部生活安全課	30,020	

事業一覧

分業別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-6 安全で良質な水の安定供給

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
五ヶ山ダムの建設促進	2,889,945	○事業主体である福岡県において、付替道路・ダム本体関連等の工事实施
水道局計画部計画課	2,200,341	○水源地域である福岡県等において水源地域の整備事業実施
水源・浄水場整備の推進	1,581,284	○高宮浄水場3号配水池改良工事 ○多々良浄水場特別高圧受電設備更新工事 (H24-H25) ○曲淵ダム活性炭注入設備電気工事 ○曲淵ダム活性炭注入設備更新工事
水道局浄水部浄水施設課	872,789	
浄水場再編事業の推進	507,998	○乙金浄水場 着水井の築造工事 ○高宮浄水場 高所配水池管理用道路の築造工事 等
水道局浄水部浄水施設課	516,662	
配水管整備・更新の推進	6,792,446	水道長期ビジョン及び中期経営計画に基づき、改良工事38km、新設工事15km、計53kmの整備を行った。 改良工事・・・老朽管の更新、耐震ネットワーク工事 等 新設工事・・・新規給水申込みによる新設工事、 道路工事等に伴う新設工事 等
水道局配水部事業調整課	6,948,963	
漏水防止対策の推進	853,942	○漏水防止調査 年間調査延長 2,923Km ○漏水発生給水管取替工事 年間応急修理工事 1,873件(取替工事578件) ○鉛製給水管更新工事 年間 1,221件
水道局配水部事業調整課	591,202	
「水をたいせつに」広報活動の推進	17,334	① 水をたいせつにキャンペーンの実施 ・街頭キャンペーン、浄水場見学会、水道PR展 ・「水をたいせつに」等をテーマにした絵画、川柳コンクール ② 広報紙「みずだより」の市内全世帯配布 ③ 小学生社会科副読本「水とわたしたち」配布
水道局総務部総務課	6,809	
再生水利用下水道事業の推進	501,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、中部水処理センターの再生水処理施設の増強工事を行った。 ・中部水処理センターの施設能力 7,200→8,500m ³ /日(見込) ○また、シーサイドももち方面への安定供給を図るため、管渠の二系統化を行った。 ・再生水の供給施設数 10か所(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	512,000	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
雨水流出抑制施設の導入推進(再掲)	2,675	<p>○福岡市雨水流出抑制推進会議を開催し、公共施設への導入依頼を行った。</p> <p>○道路、公園、学校等において、透水性舗装、浸透側溝等を導入した。</p> <p>・浸透側溝等 11km(見込)</p> <p>・透水性舗装等 65,000m²(見込)</p> <p>○助成制度により、宅内での雨水タンクの設置を促進した。</p> <p>・雨水貯留タンク助成 105件(見込)</p> <p>※事業費は、雨水流出抑制施設助成の金額</p>
道路下水道局計画部下水道計画課	3,550	
水源かん養林の用地取得の推進	100,000	<p>未買収用地の地権者に対して、個別訪問(自宅等)や郵送による事業協力依頼のアンケート調査等(H24nから実施)を行い、水源浄水場整備事業の協力が得られるように用地買収交渉を行った。</p> <p>4月～6月に13,075m²(9筆)7月～9月に41,088m²(17筆) 10月～12月に12,719m²(11筆)1月～3月に991m²(2筆) ※4月～3月計99,918,420円,67,873.86m², (39筆) 立木調査委託67,000円 H24nの予算執行率は99.98%で、目標を概ね達成出来た。</p>
水道局浄水部管理課	99,985	
水源かん養林の整備推進	69,600	<p>未買収用地の地権者に対して、個別訪問(自宅等)や郵送による事業協力依頼のアンケート調査等(平成24年度から実施)を行い、水源・浄水場整備事業の協力が得られるように用地買収交渉を行った。</p> <p>4月～6月に13,075m²(9筆)7月～9月に41,088m²(17筆) 10月～12月に12,719m²(11筆)1月～3月に991m²(2筆) ※4月～3月計99,918,420円,67,873.86m², (39筆) 立木調査委託00,067,000円 H24nの予算執行率は99.98%で、目標を概ね達成出来た。</p>
水道局計画部流域連携課	53,179	
水質管理の充実	66,302	<p>水道GLP(水道水質検査優良試験所規範)を維持し、正確かつ精度が高く信頼性が確保された水質検査を行うとともに、検査員の技術向上に取り組んだ。</p> <p>高度な検査機器の整備や保守点検など検査体制の一層の充実を図るとともに、検査結果の公表やお客さまの意見なども踏まえた水質検査計画の策定をすることにより、より適正で透明性の高い水質検査を実施した。</p> <p>H19より連続自動水質監視装置を導入し、配水管内の水道水質を連続的に監視し把握することにより、よりきめ細かな残留塩素管理を実施した。</p>
水道局浄水部水道水質センター	39,457	
小規模貯水槽の適正管理の啓発	49,560	<p>市内にある有効容量10m³以下の官公庁等を除く全ての小規模貯水槽のうち、これまでの啓発活動において管理状況が把握できていない施設を対象に啓発資料を送付するとともに、管理が不十分と思われる施設などの現地調査において施設点検や水質検査などを実施し、設置者に対して適正な管理に向けたアドバイスや具体的な改善指導を行った。</p> <p>・啓発資料の送付:3,424件 ・現地調査の実施:447件</p>
水道局配水部節水推進課	12,411	
直結給水の普及促進	0	<p>・直結給水の普及促進のためのPRを実施</p> <p>①みずだよりや水道局ホームページに掲載</p> <p>②水道PR展での広報活動</p> <p>③直結給水出前講座を2団体に実施</p>
水道局配水部節水推進課	0	
水源地域・流域との連携・協力と市民との共働	6,264	<p>○水源地域・流域において、水源地域等住民と本市市民が植樹・下草刈りなどの育林活動や交流会を行う交流事業を実施。</p> <p>○福岡市と水源林ボランティアとの共働により、水源かん養林の保全活動、および、水源地域との交流・広報活動を実施。</p>
水道局計画部流域連携課	3,189	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡都市圏流域連携基金事業	7,610	福岡都市圏広域行政事業組合において、流域連携基金(平成17年設置)により以下の事業を実施。 ① 交流推進事業 都市圏の水源地域及び流域の住民との交流を推進するための事業実施や参加、支援 ② 地域振興支援事業 水源地域の公共施設利用の活性化
総務企画局企画調整部	7,610	③ 森林保全支援事業 水源涵養機能の維持向上を図るため、鹿防護柵設置や間伐作業等の森林整備 ④ 環境対策支援事業 環境保全活動を行う団体への助成等

事業一覽

分野別目標	3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている
施策	3-7 日常生活の安全・安心の確保

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
黄砂・微小粒子状物質 (PM2.5) 対策	10,981	○黄砂・PM2.5の健康や生活への影響を検討するために専門家で構成した黄砂影響検討委員会を開催して独自の予測や行動のめやす等を設定するとともに、黄砂やPM2.5の予測や行動のめやすなどの情報を自動的に提供するためのシステムを構築した。
環境局環境監理部環境保全課	15,857	①黄砂影響検討業務委託 (黄砂やPM2.5の予測や行動のめやすなどについて設定) ②黄砂及びPM2.5予測情報提供システム構築・管理委託 (黄砂やPM2.5予測や行動のめやすを自動的に更新及び配信)
安全で安心できる食品の確保 ・施設監視等 (消費) ・市民への情報提供 (消費)	104,498	○食品等事業者の営業施設の立入検査 ○食品等事業者の販売用食品等の収去及び試験 ○講習会、体験学習会等の実施 ○生活衛生情報誌「暮らし上手のヒント」、リーフレット、チラシ等の作成及び配布
保健福祉局生活衛生部食品安全推進課	102,655	
衛生害虫対策経費	3,221	庁議で保健福祉局長をトップとした各局・区の部長級による「福岡市ゴケグモ類対策推進会議」を設置し、「福岡市セアカゴケグモ対策基本方針」を定め、「セアカゴケグモ対策行動計画」に基づき、啓発・駆除・研究等に取り組んだ。
保健福祉局生活衛生部生活衛生課	0	[基本方針] I 咬傷事故を予防するための啓発・広報を推進する II 生息数を抑制し、生息域の拡大を防止する III セアカゴケグモ発見時に迅速に対応する IV 庁内における情報を共有する
消費者啓発 (消費生活相談・消費者啓発の充実と事業者指導の強化)	14,064	消費生活に必要な知識を身につけるための講座を実施するとともに、啓発資料等を作成し必要な情報提供を行う。 消費者教育講座の実施 全81回 例)・消費者教育出前講座 69回 ・消費者力アップ通信講座 2回 ・ご近所ボランティア講座 4回 啓発資料の作成および情報提供 ①生活情報誌「くらしのEYE」発行 季刊発行 4回(4万部)発行 ②消費生活かわら版の作成 不定期 5回発行
市民局生活安全部消費生活センター	30,376	
消費生活相談・事業者指導 (消費生活相談・消費者啓発の充実と事業者指導の強化)	39,280	○消費生活相談業務(委託) 商品やサービスの契約、販売方法、品質などに関する市民からの相談・苦情を受け助言等を行うとともに、自主交渉が困難な場合は事業者との交渉、斡旋を行う。 [方法:来所面接、電話、インターネットによる相談][相談件数:14,159件] ○事業者指導 消費者相談やその他の情報により、事業者の取引行為に条例違反の疑いがある場合には必要に応じて調査を行い、条例違反が認められるときは口頭及び文書での是正指導及び勧告・公表等の措置を行う。 [指導件数:口頭指導10件]
市民局生活安全部消費生活センター	45,007	

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-1 地球温暖化対策の推進と自律分散型エネルギー社会の構築

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
メガソーラー発電事業の推進	40,493	西部(中田)埋立場に大原メガソーラーをリース方式で導入し、発電事業及び売電を開始した。
環境局エネルギー政策担当エネルギー政策課	10,491	
住宅用太陽光発電システム設置補助	161,503	<ul style="list-style-type: none"> ○補助対象：自ら所有し居住する戸建住宅、分譲集合住宅等 ○補助金額：1件あたり10万円 ○補助件数：1,496件
環境局環境政策部温暖化対策課	161,370	
家庭用燃料電池設置助成	10,509	<ul style="list-style-type: none"> ○補助対象：自ら所有し居住する戸建住宅、分譲集合住宅等 ○補助金額：1件あたり10万円 ○補助件数：97件
環境局環境政策部温暖化対策課	10,158	
新エネルギー導入等の推進	水源・浄水場整備事業の内数	<ul style="list-style-type: none"> ○東別館庁舎へ太陽光発電設備の設置工事 ○乙金浄水場への小水力発電設備導入に着手 ○多々良浄水場送水ポンプ棟への高効率変圧器導入に着手
水道局計画部技術管理課		
下水道施設への再生可能エネルギー導入	20,000	H25nからの再生可能エネルギー導入に向けた検討(委託)を行った。 ・和白水処理センターへの消化ガス発電設備の導入 (国の経済対策に基づく追加内示に伴う補正)(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	150,000	
事業所省エネ技術導入サポート事業	7,527	<ul style="list-style-type: none"> ○事業者と省エネ専門業者の仲介・調整等の支援(16件) ○省エネ診断及びその後の定期的な専門家派遣に伴う事業者負担額の一部補助(3件) ○事業説明会の実施(開催回数12回、延べ参加人数1,002人) ○事業PRチラシの郵送や配布(約2万枚) ○PR記事の掲載(民間会報誌や(一財)省エネセンターのホームページ)
環境局環境政策部温暖化対策課	2,570	
市民・事業者の温暖化対策 (家庭部門)	30,836	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市地球温暖化防止市民協議会事業 (省エネチャレンジ応援事業、地球温暖化防止市民大会など) ○緑のカーテンプロジェクト ○住宅省エネ改修助成事業 ○出前講座 ○市政だよりによる広報
環境局環境政策部温暖化対策課	57,316	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
市民・事業者の温暖化対策 (自動車部門)	20,205	○電気自動車導入○充電器設置補助 ○低公害車の普及促進 ○ノーマイカーウィークデーの推進 等
環境局環境政策部温暖化対策課	20,854	
道路照明灯省エネ化・LED化	212,600	○国のガイドラインに基づき「福岡市道路照明灯整備基準」の制定。 ○道路照明灯LED化の全体計画を立案。 ○明治通り、大博通り、渡辺通で264基の道路照明灯のLED化。
道路下水道局管理部道路維持課	60,000	
環境にやさしい地下鉄の利用促進	125,000	環境にやさしい地下鉄を積極的にPRするとともに、はやかけんのさらなる利用促進を図るなど、マイカーからの転換等による地下鉄利用を促進した。 自律分散型エネルギー社会の構築に向けて、駅照明等のLED化、駅務室系統空調機ビルマルチ化等を進め、環境負荷の低減を図るとともに、エネルギー利用の効率化を推進した。
交通局総務部経営企画課	119,942	
アイランドシティスマートコミュニティ創造事業	46,775	○アイランドシティスマートコミュニティ事業計画検討調査委託を実施 ○H23n補正予算にて、先行的な取り組みとして防災拠点のエネルギー対策、スマートハウス常設展示場V2Hシステム(※)開発を実施 ○H24.4月 スマートハウス常設展示場オープン ※V2Hシステム○○○電気自動車や燃料電池車の蓄電池のエネルギーを、家庭用電力として利用できるシステム
環境局エネルギー政策担当エネルギー政策課	33,983	
アイランドシティ創エネ・省エネ型まちづくりの推進	4,500	「CO2ゼロ街区」におけるエネルギー使用量等の分析 【事業概要】 大容量の太陽光発電や家庭用燃料電池を集中導入するなど、アイランドシティが目指す創エネ・省エネ型都市のモデルと位置づける「CO2ゼロ街区」(戸建178戸、事業期間H28まで)がH24.10月まちびらきした。まちびらき後、「CO2ゼロ」を達成していくため、実際の住民生活におけるエネルギー使用量等の分析を行い、その結果を住民にフィードバックし、省エネ行動を促すもの。(一定程度の入居戸数を確認された段階で実施予定。)
港湾局アイランドシティ事業推進部立地企画課	0	

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-1 地球温暖化対策の推進と自律分散型エネルギー社会の構築

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
メガソーラー発電事業の推進	40,493	西部(中田)埋立場に大原メガソーラーをリース方式で導入し、発電事業及び売電を開始した。
環境局エネルギー政策担当エネルギー政策課	10,491	
住宅用太陽光発電システム設置補助	161,503	○補助対象：自ら所有し居住する戸建住宅、分譲集合住宅等 ○補助金額：1件あたり10万円 ○補助件数：1,496件
環境局環境政策部温暖化対策課	161,370	
家庭用燃料電池設置助成	10,509	○補助対象：自ら所有し居住する戸建住宅、分譲集合住宅等 ○補助金額：1件あたり10万円 ○補助件数：97件
環境局環境政策部温暖化対策課	10,158	
新エネルギー導入等の推進	水源・浄水場整備事業の内数	○東別館庁舎へ太陽光発電設備の設置工事 ○乙金浄水場への小水力発電設備導入に着手 ○多々良浄水場送水ポンプ棟への高効率変圧器導入に着手
水道局計画部技術管理課		
下水道施設への再生可能エネルギー導入	20,000	H25nからの再生可能エネルギー導入に向けた検討(委託)を行った。 ・和白水処理センターへの消化ガス発電設備の導入 (国の経済対策に基づく追加内示に伴う補正)(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	150,000	
事業所省エネ技術導入サポート事業	7,527	○事業者と省エネ専門業者の仲介・調整等の支援(16件) ○省エネ診断及びその後の定期的な専門家派遣に伴う事業者負担額の一部補助(3件) ○事業説明会の実施(開催回数12回、延べ参加人数1,002人) ○事業PRチラシの郵送や配布(約2万枚) ○PR記事の掲載(民間会報誌や(一財)省エネセンターのホームページ)
環境局環境政策部温暖化対策課	2,570	
市民・事業者の温暖化対策 (家庭部門)	30,836	○福岡市地球温暖化防止市民協議会事業 (省エネチャレンジ応援事業、地球温暖化防止市民大会など) ○緑のカーテンプロジェクト ○住宅省エネ改修助成事業 ○出前講座 ○市政だよりによる広報
環境局環境政策部温暖化対策課	57,316	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
市民・事業者の温暖化対策 (自動車部門)	20,205	○電気自動車導入○充電器設置補助 ○低公害車の普及促進 ○ノーマイカーウィークデーの推進 等
環境局環境政策部温暖化対策課	20,854	
道路照明灯省エネ化・LED化	212,600	○国のガイドラインに基づき「福岡市道路照明灯整備基準」の制定。 ○道路照明灯LED化の全体計画を立案。 ○明治通り、大博通り、渡辺通で264基の道路照明灯のLED化。
道路下水道局管理部道路維持課	60,000	
環境にやさしい地下鉄の利用促進	125,000	環境にやさしい地下鉄を積極的にPRするとともに、はやかけんのさらなる利用促進を図るなど、マイカーからの転換等による地下鉄利用を促進した。 自律分散型エネルギー社会の構築に向けて、駅照明等のLED化、駅務室系統空調機ビルマルチ化等を進め、環境負荷の低減を図るとともに、エネルギー利用の効率化を推進した。
交通局総務部経営企画課	119,942	
アイランドシティスマートコミュニティ創造事業	46,775	○アイランドシティスマートコミュニティ事業計画検討調査委託を実施 ○H23n補正予算にて、先行的な取り組みとして防災拠点のエネルギー対策、スマートハウス常設展示場V2Hシステム(※)開発を実施 ○H24.4月 スマートハウス常設展示場オープン ※V2Hシステム○○○電気自動車や燃料電池車の蓄電池のエネルギーを、家庭用電力として利用できるシステム
環境局エネルギー政策担当エネルギー政策課	33,983	
アイランドシティ創エネ・省エネ型まちづくりの推進	4,500	「CO2ゼロ街区」におけるエネルギー使用量等の分析 【事業概要】 大容量の太陽光発電や家庭用燃料電池を集中導入するなど、アイランドシティが目指す創エネ・省エネ型都市のモデルと位置づける「CO2ゼロ街区」(戸建178戸、事業期間H28まで)がH24.10月まちびらきした。まちびらき後、「CO2ゼロ」を達成していくため、実際の住民生活におけるエネルギー使用量等の分析を行い、その結果を住民にフィードバックし、省エネ行動を促すもの。(一定程度の入居戸数を確認された段階で実施予定。)
港湾局アイランドシティ事業推進部立地企画課	0	

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-2 循環型社会システムの構築

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
地域集団回収等の支援	421,630	<ul style="list-style-type: none"> ○地域集団回収等報奨実施要綱に基づき、地域集団回収実施団体に対し、回収量等に応じた報奨金を交付 対象団体数 1,896団体 報奨金 250,882,728円 ○市民の身近な場所に回収拠点を設置
環境局循環型社会推進部資源循環推進課	419,978	<ul style="list-style-type: none"> ①紙リサイクルボックス 7か所増(計317か所) ②校区紙リサイクルステーション 2か所増(計92か所) ③区役所・市民センター等資源物回収ボックス(計9か所) ④民間協力店(計80か所)
事業系ごみ資源回収推進事業	5,011	<ul style="list-style-type: none"> 事業系ごみ資源化推進ファンドを活用し以下の事業を実施 ○事業系ごみ資源化情報発信事業(H25.3月～HP作成、資源化情報の発信、古紙回収マッチングサービス等(一部委託)) 【古紙の資源化に関する事業】 ○事業系古紙回収推進事業(H15～関連業界との連携による効率的な古紙回収システムの構築・拡大(負担金)) ○資源物回収協定制度(H23～古紙回収業者との協定締結、市HPでのPR(直営))
環境局循環型社会推進部資源循環推進課	5,682	<ul style="list-style-type: none"> ○事業系古紙地域回収支援モデル事業(H23～事業者への補助金) 【食品残さの資源化に関する事業】 ○事業系食品廃棄物リサイクル推進事業(H21～リサイクルルート構築支援(直営)) ○事業系食品リサイクル支援モデル事業(H23～事業者への補助金)
事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業	28,049	<ul style="list-style-type: none"> 「事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業補助金交付要綱」、「採択検討及び評価に関する要領」を策定。公募、ファンド運営委員会による採択検討を経て、下記2件の実証研究を採択した。 【研究テーマ】
環境局循環型社会推進部資源循環推進課	15,437	<ul style="list-style-type: none"> ○No.1;使用済み紙おむつリサイクルシステムの効率化と事業化モデルに関する実証研究 ○No.2;高度なICTシステム(含むコールセンターシステム)を活用する統合的なタブレット端末を開発導入した、効率的な事業系古紙回収の実証研究
3R推進啓発事業	3,330	<ul style="list-style-type: none"> 【広報】 ○7月15日号市政だより同時印刷物(全戸配布)により3Rを中心とした広報啓発を行った。
環境局循環型社会推進部循環型社会計画課	2,618	<ul style="list-style-type: none"> 【レジ袋削減】 ○マイバッグ推進ふくおか市民の会、レジ袋削減に取り組む事業者及び市の三者で共同キャンペーンなどを行った。
エコ発する事業	10,977	<ul style="list-style-type: none"> 市民団体・NPO法人等が自ら企画し自主的に取り組む環境保全活動に対し補助金を交付
環境局環境政策部総務課	6,986	<ul style="list-style-type: none"> ・局 9件 ・区 13件 計 22件
福岡都市圏南部地区における可燃ごみ処理施設の整備	258,881	<ul style="list-style-type: none"> <新南部工場>(清掃工場) ○建設工事 承認設計協議、官公署各種届出、許認可申請 現地測量・地質調査、H25n現地工事開始に向けた準備工 ○造成工事
環境局環境政策部政策経営課	162,083	<ul style="list-style-type: none"> <最終処分場>(埋立場) ○土木(造成)工事発注手続、契約、工事着手 ○用地取得(一部残地)

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-3 生物多様性の保全とみどりの創出

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
野鳥公園整備の推進	18,476	設計競技によって委託業者を決定し、以下の内容で事業を実施した。 ①野鳥公園ラウンジカフェの開催 第1回 11/11 45名参加 野鳥公園って何だろう？ 第2回 1/19 25名参加 ○○ができる野鳥公園を考えよう！ (番外編 3/9 45名参加 野鳥に会いに行くバスツアー) 第3回 3/16 49名参加 ○○ができる野鳥公園を実現しよう！ ②民間活力の導入検討 野鳥公園の付加価値を引き出すために、民間企業のCSR(社会的貢献)活動に着目し、アンケート調査及びヒアリングを実施した。
環境局環境監理部環境調整課 港湾局 環境対策部 環境対策課 (計画部 事業計画課)	4,932	
生物多様性地域戦略の推進	1,503	○フォーラムの開催 第1回 7/29 53名参加 テーマ:生物多様性についての説明、生物多様性の恵みを未来に向けてどうしていくべきか 第2回 11/17 61名参加 テーマ:生物多様性の保全と利用について、私たちは何をすればいいか 第3回 3/10 26名参加 テーマ:生物多様性の保全と利用について、私たちは何ができるか
環境局環境監理部環境調整課	8,492	
自然環境調査	8,116	市域の動植物の分布状況を植物、昆虫、鳥類、水生生物、その他の動物の5分野に分け、毎年1分野・5年周期で中長期的な視点から調査を実施している。H20nは植生、21nは昆虫、22nは鳥類、23nは水生生物、24nは哺乳類・は虫類・両生類の調査を行った。
環境局環境監理部環境科学課	6,405	
環境・生態系保全活動支援事業(再掲)	1,992	○博多湾口周辺において、発生したナマコの一種であるグミ57トンを駆除した。 ○唐泊地先において、磯焼けの原因となっている食害生物(ウニ)44,700個を駆除した。
農林水産局水産部水産振興課	2,017	
博多湾環境保全対策の推進	23,480	■「博多湾環境保全計画」(H20策定)の進行管理 ○計画に基づくモニタリング調査 ・貧酸素発生状況調査、生物指標調査(底生生物、カブトガニ、藻場) ○博多湾環境保全計画推進委員会を開催 ・「博多湾環境保全計画」に基づく調査及び各局の施策の効果検証 ・関係局・関係機関との情報交換・協議の実施 ■「博多湾環境保全計画」の改定のための調査 ○博多湾の物質循環を明らかにするための調査 ・河川流量・負荷量調査
環境局環境監理部環境調整課	16,846	
博多湾東部地域の環境保全創造事業	6,577	①五丁川河口域の海浜植物再生に向けた海浜植物の定着実験 ②鳥類保全策として野鳥公園予定地の前面に設置しているフロートの保守管理や鳥類の利用状況調査 ③市民協議会「和白干潟保全のつどい」の運営及び自然環境保全活動の実施(干潟の生きもの観察会・アオサ回収等6回開催、延べ321名参加) ④エコパークゾーンの認知度向上のためのガイドブックの配布 ⑤環境保全に取り組む多様な主体との共働による自然環境保全活動の実施(アオサ回収1回開催、約200名参加) ⑥アマモ場づくりを通じた環境学習(5回開催)
港湾局 環境対策部 環境対策課	6,114	
港湾環境整備事業 (シーブルー)	0	①和白海域におけるアマモ場造成(3,000m ²) ②アマモ場環境調査(アマモの発芽・生育状況、共生動物調査等)
港湾局 環境対策部 環境対策課 (計画部 事業計画課)	70,145	H25n整備予定のアマモ場造成等については、国の緊急経済対策に伴い、H24n2月補正にて前倒し

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
合流式下水道の分流化	942,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、博多駅周辺及び天神周辺地区において、浸透側溝の整備を行った。 ・博多駅周辺地区分流化面積 18ha(見込) ・天神周辺地区分流化面積 8ha(見込)
道路下水道局計画部下水道計画課	120,100	
下水道未普及解消	4,151,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、水洗化を普及するため、管渠の整備を行った。 ・下水道による処理面積 37ha(見込) ○H25nの運転開始に向け新西部水処理センターの整備を行った。
道路下水道局計画部下水道計画課	4,109,000	
高度処理	10,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、窒素・リン同時除去の高度処理の実証実験を行った。
道路下水道局計画部下水道計画課	65,000	
豊かな海再生事業(再掲)	33,891	○藻場造成事業 水産資源の維持・増大を目的として藻場造成を実施した。 また、過去に同事業を行った漁場状況の調査を行った。 事業量 クロム種米巻付けブロック沈設 400個 事業場所 唐泊、玄界島地先 ○博多湾海底ごみ搬出事業 漁業操業中に回収したゴミの処理 処理量 192t ○博多湾海底耕うん事業、豊かな海づくり事業 底質改善や海底清掃活動を実施している漁業者への助成 ○森と海の再生交流事業 同実行委員会による植林への事業負担金 植林場所 早良区推原 本数 2,000本 ○博多湾藻場再生事業 新しい海藻の定着を目的とした藻場の試験造成のため母藻を投入した。また、藻場造成前後の繁茂状況調査を行った。 事業量 母藻入りネット沈設 1,200個 事業場所 弘地先
農林水産局水産部水産振興課	14,381	
緑地保全事業	15,500	○特別緑地保全地区及び緑地保全林地区の地権者への補助金(当該樹林地にかかる固定資産税及び都市計画税額相当以内の額)を交付した(地権者が樹林地を所有、管理しやすい環境を整えることが可能となる。) ○新規に特別緑地保全地区(警固、0.9ha)を指定した
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	293,850	
荒廃森林再生事業	60,323	荒廃した森林再生のため以下の事業を実施 ○荒廃森林の調査 287.22ha ○荒廃した森林所有者との協定締結 156.13ha ○整備方法検討のための標準地調査 109か所 ○荒廃森林の整備(間伐) 176.01ha
農林水産局農林部森林・林政課	63,831	
松くい虫防除による住環境保全対策事業	67,824	○防除対策として、伐倒駆除・薬剤散布・樹幹注入を実施。 ①伐倒駆除(春期・秋期・冬期) 12,498本 被害木を伐採し薬剤・破砕等処理を行うことにより、マツノダダラガキリを駆除する。 ②薬剤地上散布 97.78ha マツノダダラガキリが羽化し飛立つ時期に、殺虫剤を散布することにより予防する。 ③樹幹注入 3,917本 樹幹に薬剤を注入し、マツノサイエンチュウの侵入を防ぎ、枯死を予防する。 ○地元ボランティアの協力により、抵抗性松を植林。
農林水産局農林部森林・林政課	119,206	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
河川環境整備事業	30,000	香椎川 ・護岸工事L=30m 名柄川 ・測量、設計(ワークショップ)
道路下水道局河川計画課	42,000	
自然共生型ため池整備事業	0	市作池 ・調査検討業務委託 (ワークショップ開催含む)
農林水産局農林部農業施設課	6,618	
治水池環境整備事業	30,000	瓢箪池 ・造成工事
道路下水道局河川計画課	50,000	
緑化推進事業	48,884	○公共施設緑化:街路緑化(14路線)、花の街角づくり事業(13路線)、公共施設緑化計画協議(9件) ○民有地緑化:屋上緑化助成(1件)、危険ブロック塀の生垣化助成(1件)、風致地区の審査(70件)、開発事前協議(92件) ③都心部緑化推進事業:民有地緑化推進制度導入の検討、公園花づくり事業(4か所)、花のおもてなし事業(2路線)
住宅都市局みどりのまち推進部みどり推進課	113,538	
緑化啓発事業	75,902	○都市緑化推進行事の実施 2日間:1.2万人来場 ○市民等との街路花壇管理協定の締結団体数 合計90団体 ○緑のコーディネーターの活動支援 合計158人 ○花と緑に係る情報を発信するHPを開設 ○福博花しるべ及びガーデニングショーの実施 9日間:来場者2.2万人 ○福岡城さくらまつりの開催 10日間:25万人来場
住宅都市局みどりのまち推進部みどり推進課	68,553	
身近な公園整備事業	26,828	○公園整備の緊急性が高く且つ住民の公園整備への熱意等が高い地域において、公園候補地調査を行い、新たに2公園を新規整備する方針決定を行った。 ○利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、過年度に地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、5公園で工事が完了し供用を開始した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	866,115	
大規模公園整備事業	28,149	○早期の全面供用を目指す西南杜の湖畔公園と今津運動公園において、全面供用に向け関係者協議や工事に着手した。 ○舞鶴公園と西南杜の湖畔公園等、過去に用地先行取得し未償還となっている公園において、用地費の償還を行った。 ○大規模公園の誘致圏の空白地であり大規模公園整備の要望がある早良区南部地域において、現地踏査及び地図上で整備の可能性の調査を行った。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,086,503	

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-4 まちと自然が調和した福岡型のコンパクトな都市づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
香椎駅周辺土地区画整理事業	4,594,191	<ul style="list-style-type: none"> ○仮換地指定 ○建物移転 ○道路築造工事 ○中心市街地活性化対策
住宅都市局香椎振興整備事務所計画課	3,698,186	
伊都土地区画整理事業	2,309,114	<ul style="list-style-type: none"> ○道路整備や敷地・整地工事を行った。 ○11.2haの使用収益を開始。 ○移転補償業務。 ○保留地処分。
住宅都市局伊都区画整理事務所計画営業課	2,748,164	
移転跡地のまちづくり	11,940	<p>(箱崎)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会を設置し、計画的なまちづくりと円滑な跡地処分を進めるための基本的な枠組みを策定した。 ①委員会を設置、開催 ②「まちづくりの方針(案)」について市民意見募集を実施 ③検討委員会より九州大学総長、福岡市長へ提言 ・跡地利用計画を策定するため、九州大学とともに箱崎キャンパス跡地の具体的な都市基盤整備や土地利用等の計画を検討した。 ①九州大学と市による跡地利用計画の検討着手
住宅都市局大学移転対策部九大跡地計画課	6,586	<p>(六本松)</p> <ul style="list-style-type: none"> H24.5月：都市計画決定・告示(地区計画決定、用途地域変更等) H24.7月：地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例改正 H25.2月：福岡高等裁判所設置期間延長協議終了(H25.3月からH33.3月に変更) H25.3月：こども未来局が跡地に青少年科学館を整備することを第2委員会に報告。開発予定標識の設置、開発計画説明会実施(UR)
橋本・戸切地区まちづくり推進調査費	353	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)橋本駅前地区土地区画整理準備組合の支援 ・準備組合委員会 第10回(H24.4.2)～第20回(H25.3.19) 合計11回出席 ・業務代行者選定の支援(募集要項作成, 説明会, 提案とアテンド, 選考) ・準備組合総会開催(H25.3.23)の支援
住宅都市局都市づくり推進部地域計画課	432	
旧冷泉小学校跡地活用及び周辺地区活性化の推進	6,500	<ul style="list-style-type: none"> ○庁内関係課による検討会議を開催。 ○教育委員会が各局に対し跡地利用の照会を行う。 ○経済観光文化局が、導入機能・事業手法等の検討を行う。 ○2月議会第4委員会において、博多部振興プランの検証結果を報告。 「旧冷泉小学校跡地の活用については、地元と共働のもと基本構想の見直しを行う」 ○博多部4地区の自治協議会等に対して、博多部振興プランの検証結果報告の中で、「基本構想の見直しを行う」旨を説明。
住宅都市局住宅部住環境整備室	0	
大浜地区住環境整備事業	579,746	<p>【住宅地区改良事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○改良住宅建設工事(H24n～H25n) ○区画道路整備工事(H24n～H25n) ○街区公園整備に係る実施設計
住宅都市局住宅部住環境整備室	319,404	<p>【住宅市街地総合整備事業】(拠点開発型)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○河畔道再整備・街区公園整備に係る実施設計 <p>【住宅市街地総合整備事業】(密集住宅市街地整備型)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○区画道路整備工事

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
市街地総合整備事業（春吉2丁目）	105,101	○生活道路拡幅整備 ・支障物件調査(2件) ・用地測量・道路予備設計 ○小広場整備 ・用地取得(5件)
住宅都市局住宅部住環境整備室	28,546	
動植物園再生事業	345,819	① アジア熱帯複合展示施設(H24.9月竣工) ② マレーグマ、ヒョウ、サイチョウ展示施設 (H24.11月着工) ③ アジアエアガーデン(休憩所、トイレ)の敷地造成 (H25.3月完了)
住宅都市局みどりのまち推進部動物園	891,310	
特色ある公園づくり事業	333,166	○黒田藩の別荘であった友泉亭において、大型観光バスの来園増に向けた駐車場の拡張整備を行った。 ○貝島家の旧別荘がある高官南緑地において、供用に向けた各種検討を行った。 ○油山の中腹に位置する青年の家跡地において、公園化した場合の利活用の検討を行った。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	890,726	
海の中道海浜公園整備促進（県営事業）負担	151,000	○都市公園法に基づき、整備に関する地方負担金3分の1を、福岡県と福岡市で2分の1ずつ負担した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	138,741	
公園再整備事業	248,615	○老朽化した公園のリニューアルに向けて利用者のニーズを捉えた公園整備とするため、ワークショップ等により市民の意見を反映した設計案を5公園で作成した。また、地域と協議した設計案に基づき工事に着手し、14公園で工事が完了し、供用を開始した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	1,471,785	
志賀島活性化構想推進	4,800	○金印まつりの開催支援 ○志賀島活性化方策の検討
総務企画局企画調整部企画課	944	
離島の振興（玄界島・小呂島）	914	○福岡市離島振興計画の策定 ○島民への離島振興活動の支援
総務企画局企画調整部企画課	2,898	
地域の魅力発信事業	689	○志賀島地区 1 ワークショップ 3回開催(7/24, 9/4, 10/24) 2 「勝馬かしわ飯祭り」 H24.11.3(祝) 勝馬公民館 一般参加者42名 ○北崎地区 1 ワークショップ 4回開催(7/20, 10/17, 11/16, 1/21) 2 「お花の学校 北崎キャンパス -天神分校-」 H25.2.17(日) 市役所1階ロビー 一般参加者37名
農林水産局農林部農業振興課	706	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
景観創造・高質化事業	4,185	外部有識者を含めた「福岡市彫刻のあるまちづくり懇話会」を設置し、4回にわたる議論を経て、既存彫刻の活用方策や新規アートの進め方及び魅力発信方策について提言をいただいた。(H25.3.28懇話会から住宅都市局長へ提言書提出) また、既存の地図データ(歩行者系都市サイン等)の更新が必要な箇所を調査し、更新を行った。
住宅都市局都市づくり推進部都市景観室	1,146	
景観意識高揚推進事業	0	都市景観賞について、H24nから以下の内容で実施した。 ○都市景観賞を各年から2年に1度開催のビエンナーレ形式に変えて、表彰年度の間年を“都市景観を考える年”と位置づけた。 ○都市景観賞をより市民に分かり易く親しみやすい賞とするため、部門を建築物、ランドスケープ、屋外広告、活動の4つに詳細化するとともに、大賞を新たに設けた。
住宅都市局都市づくり推進部都市景観室	0	
緑化推進事業(再掲)	48,884	○公共施設緑化:街路緑化(14路線)、花の街角づくり事業(13路線)、公共施設緑化計画協議(9件) ○民有地緑化:屋上緑化助成(1件)、危険ブロック塀の生垣化助成(1件)、風致地区の審査(70件)、開発事前協議(92件) ③都心部緑化推進事業:民有地緑化推進制度導入の検討、公園花づくり事業(4か所)、花のおもてなし事業(2路線)
住宅都市局みどりのまち推進部みどり推進課	113,538	
緑化啓発事業(再掲)	75,902	○都市緑化推進行事の実施 2日間:1.2万人来場 ○市民等との街路花壇管理協定の締結団体数 合計90団体 ○緑のコーディネーターの活動支援 合計158人 ○花と緑に係る情報を発信するHPを開設 ○福博花しるべ及びガーデニングショーの実施 9日間:来場者2.2万人 ○福岡城さくらまつりの開催 10日間:25万人来場
住宅都市局みどりのまち推進部みどり推進課	68,553	
来訪者をもてなす道づくり(再掲)	226,000	○都市サインの新設・更新:6基新設(※) ○歴史に配慮した道路整備(承天寺周辺道路の高質空間整備L=155m(※)) ○道路の新設改良に合わせた街路樹の整備 ○官民共同による花壇づくりの支援(道路空間の解放【主管:住都局】) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	144,500	
地域主体のまちづくり推進	11,610	○井尻地区において、まちづくり計画の策定に向けて、アンケート調査やまち歩きワークショップによる地区の現況及び課題の整理に対して、活動費の助成やコンサルタントの派遣を行った。 ○西部6校区において、まちづくり計画の実現に向けて、地域の魅力を発信するマップの作成や、コミュニティバス導入に向けた現状調査に対して、活動費の助成を行った。 ○橋本駅周辺地区において、まちづくり計画の実現に向けて、地域の自然・歴史・文化を回遊するピクニックマップ作成に向けた検討や、コミュニティバス導入に向けた事業者との協議等に対して、活動費の助成を行った。
住宅都市局都市づくり推進部地域計画課	6,674	
官民共働のまちづくりの推進	0	○地区計画等の効果的なまちづくりの手法を活用して、周辺環境に配慮した優良な民間開発に向けた指導・誘導を行った。
住宅都市局都市づくり推進部地域計画課	0	
福岡市における東京圏バックアップ調査研究・推進事業	5,050	○国・民間企業向けのPR資料「バックアップ機能はAAAの福岡に」を作成 ○PR資料を基に国に提言を実施。また、企業誘致活動も行った。
総務企画局企画調整部企画課	818	

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-5 公共交通を主軸とした総合交通体系の構築

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
総合交通体系の検討	8,500	公共交通機関相互の連携強化や役割分担など「あるべき公共交通ネットワーク」の方向性を検討するとともに、バスと鉄道の乗継抵抗の低減や、バス走行環境の改善などの検討を行った。
住宅都市局都市計画部交通計画課	8,132	
地下鉄七隈線延伸事業の推進	2,763,000	地下鉄七隈線延伸事業については、H24.6月に鉄道事業許可等を受けるなどの手続きを行うとともに、必要な調査・設計等を進めた。 開業予定：H32n 延伸区間：天神南～博多 建設キロ：約1.4km(営業キロ 約1.6km) 建設費：約450億円
交通局建設部計画課	304,006	
都心部とウォーターフロントとの交通アクセス強化の検討	4,500	路線バスを活用した社会実験を実施し、交通アクセスの課題の把握を行った。 ・既存バス車体のラッピング ・交通結節点における乗降所までの誘導 ・乗降所デザインの差別化 などを、デザインを統一して実施することにより、既存交通のわかりやすさの改善を行うとともに、目的地までの速達性の向上として直行バスを高頻度に運行
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	5,230	
公共交通支援関連道路の整備	271,000	○橋本駅周辺の道路整備。(用地買収や家屋補償、工事の実施) ◇周船寺有田線：用地 A=907㎡(※) ◇都地姪浜線：用地 A=2,684㎡(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	387,000	
東部地域における鉄道計画調査 (地下鉄2号線(箱崎線)と西鉄貝塚線の直通運転化)	7,000	過年度で構築した将来フレームや需要予測モデルを基礎として、本市総合計画における新たな人口予測から、地下鉄2号線と西鉄貝塚線を直通運転した場合について需要予測を行うとともに、収支予測による事業採算性の検討を行った。
住宅都市局都市計画部交通計画課	7,350	
都心部における交通マネジメント施策の推進	2,800	○天神○博多駅地区公共交通マップの作成 ○転入者に対する公共交通情報の提供(転入者MM) ○天神地区の交通課題解決に向けた、WeLove天神協議会との共働による短○中期施策の検討 ○パークアンドライドの推進 (大型商業施設駐車場を活用したP&R社会実験実施等) ○交通事業者連携施策の推進 (外国人旅行者を対象とした公共交通共通乗車券社会実験の実施)
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	1,063	
バス利用の環境改善 (バス利用者に優しいバス停の環境整備)(再掲)	12,500	バス利用の環境改善：N=3箇所(※) ○バス停上屋やベンチの設置 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	12,500	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
環境にやさしい地下鉄の利用促進 (再掲)	98,000	「環境にやさしい地下鉄」を積極的にPRするとともに、平成25年3月にICカード「はやかけん」の全国相互利用を開始するなど、マイカーからの転換等による地下鉄の利用促進に取り組んだ。また、駅照明のLED化を進めるなど、環境負荷の低減やエネルギー利用の効率化を推進した。
交通局総務部経営企画課	119,942	
自転車通行空間の整備 (再掲)	180,000	車道部における自転車通行空間の整備
道路下水道局計画部自転車課	209,276	①自転車レーンの整備 3路線 L=2.8km(見込み) ②路肩のカラー化 1路線 L=2.1km(見込み)
西鉄天神大牟田線連続立体交差事業 (雑餉隈駅付近) (再掲)	1,833,732	○用地買収:2,596㎡(※) ○補償:24件(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	2,789,237	
直轄工事負担金 (博多バイパス整備 促進)	689,000	○国における用地買収や調査設計、工事 ◇直轄国道事業(※) 用地取得 A=1,900㎡ 交差点改良工事 交通安全施設設置 電線共同溝整備 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	1,194,956	
主要放射環状型道路の整備	3,753,501	○主要放射環状型道路の整備(用地買収、道路工事等) ・都市計画道路の整備延長:3.2km(※) ・整備率 :81.2%(※) ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	4,048,198	
都心部等の新たな幹線道路の検討 (再掲)	4,300	①天神通線の南北延伸に関する市の方針を決定した上で、都市計画決定に向けた取り組みを進める旨を交通対策特別委員会へ報告した。 ②天神通線の南側延伸部について、都市計画決定に向けた関係機関(交通・道路・河川管理者等)との協議・調整及び地元説明を行った。
住宅都市局都市計画部交通計画課	630	
自動車専用道路アイランドシティ線 (再掲)	483,000	○H25n早期の都市計画決定に向けた環境影響評価等の手続き。 (準備書縦覧・意見対応～評価書作成～国土交通省協議～評価書補正) ○早期事業着手に向けた基本設計(構造等検討)及び地質調査 ○用地取得手法の検討 ○事業手法の決定に向けた関係機関との協議・調整
道路下水道局計画部高速道路推進課	48,600	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
アイランドシティ関連道路整備(再掲)	1,623,000	都市計画道路海の中道アイランド線 ○橋梁整備、道路整備 L=1.3km(※)
道路下水道局計画部道路計画課	2,073,000	都市計画道路香椎アイランド線 ○用地取得、電線共同溝工事 L=0.8km(※) ※H24n予算における事業量
生活交通支援事業	54,451	①バス路線の休廃止に伴い交通空白地となる地域において、生活交通確保のため、代替交通機関の運行に対し、運行経費の収支差額について補助金を交付 【バス路線休廃止対策：5路線(今宿姪浜線、板屋脇山線、志賀島島内線、脇山支線、金武橋本線)】
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	47,307	②公共交通が不便な地域において、生活交通の確保に向けた地域主体の取り組みに対し補助金を交付 【公共交通不便地対策：1地区(南区柏原地区)】

事業一覧

分野別目標	4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
施策	4-6 ストックの活用による地区の価値や魅力の向上

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
市営住宅整備事業（公営住宅及び改良住宅等の建替事業）（再掲）	2,393,192	建替対象住宅で、以下の建替事業を実施。 ○公営住宅整備事業 新規 2団地（180戸） 継続 2団地（130戸） ○改良住宅等整備事業 新規 1団地（58戸） 継続 1団地（80戸）
住宅都市局住宅部住宅計画課	1,729,570	
都心のまちづくりの推進 （都心のエリアマネジメントの推進）	24,560	エリアマネジメント団体に負担金を支出するとともに、エリアマネジメント団体のまちづくり事業に対し支援を行った。
総務企画局企画調整部企画課	22,808	

事業一覧

分野別目標	5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
施策	5-1 観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
日本で唯一の歴史資源活性化事業	32,644	【鴻臚館、福岡城】・福岡城むかし探訪館の開設及び運営と、福岡城むかし探訪館を回遊拠点に集客向上のためのイベントを実施。 ・CG等を活用して携帯タブレット内に福岡城や鴻臚館を復元し、当時の情景を体感しながらエリアを回遊するシステムを構築。
経済観光文化局観光コンベンション部観光戦略課	60,730	【元寇防塁】・元寇防塁を活かした回遊性向上の仕組みを検討し、来年度以降の取り組みの実施計画を策定。 【志賀島】・地元関係者と共に、食や景色・景観、歴史資源を活かした集客促進策について検討し、来年度以降の取り組みの実施計画を策定。
鴻臚館跡整備基本構想事業	6,709	鴻臚館跡整備のための基礎調査を行った。基礎調査の内容については、学識経験者からなる「鴻臚館跡調査研究指導委員会」において、意見交換等を行った。
経済観光文化局大規模史跡整備推進課	2,801	
福岡城跡整備基本計画事業	7,726	福岡城跡整備基本計画の原案を作成した。(※ただし、完成はH25n。)原案の検討に際しては、学識経験者等からなる「福岡城跡整備基本計画検討委員会」を開催し、意見交換等を行った。
経済観光文化局大規模史跡整備推進課	6,608	
吉武高木遺跡環境整備事業	58,262	早期整備27,000㎡のうち、第1期工区(芝生広場・多目的広場:7,000㎡)の実施設計を行い、工事に着手した。また、第2期工区(中央広場:13,000㎡)・第3期工区(遺構ゾーンB:7,000㎡)にかかる整備の基本設計に着手した。 また、地元とも整備活用に関する協議を行うとともに、有識者による吉武高木遺跡整備指導委員会を開催し、整備について指導・助言を仰いでいる。
経済観光文化局文化財保護課	74,060	
アジア太平洋フェスティバル福岡	75,897	アジア太平洋の魅力を一堂に集め、アジア太平洋を知り、アジア太平洋に親しむことができる「都市型のまつり」を開催し、観光プロモーションの場としても集客を図る。 ①アジア太平洋ステージ 伝統芸能公演など ②アジア太平洋屋台 アジア太平洋各国・地域の名物料理などを販売 ③アジア太平洋プラザ アジア太平洋・各国・地域の特産物販売 ④アジア太平洋・九州観光プロモーション アジア太平洋各国の政府観光機関の協力により、フェスティバル会場内に観光ブースを展示
経済観光文化局観光コンベンション部観光振興課	65,000	
福岡で「もう1泊」推進事業	13,670	○食の魅力発信(VI推進協事業) 街頭でのDVD放映やポスター掲出、観光ガイドブックの制作など、食のプロモーションを展開。 ①祭りにおける食のPRイベント ・どんたく弁当「博多のおもてなし」広報 ポスター30枚、掛紙3,000枚 ・観光ガイドブック「山笠×味めぐり」制作 30,000部 ②関東・関西・九州の主要交通機関等でのポスター掲示 約30箇所 ③ガイドブック「HAPPY!福岡味」の制作・配布 約300箇所 10万部 ○ライトアップ社会実験 第19回ゴールデンオールディーズ・ワールドラグビーフェスティバル福岡パーティー会場でのデジタル掛け軸の実施
経済観光文化局観光コンベンション部都市観光推進課	16,687	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
美術館大規模改修（再掲）	161,885	H24nに策定した福岡市美術館リニューアル基本計画を踏まえ、大規模改修のための基本設計を行うとともに、大規模改修時における所蔵品の移動コスト及びリスクの低減を目的に、大規模改修中の所蔵品の一時保管場所として収蔵庫を新設することとし、実施設計を行った。また、設備の老朽化により安全管理上問題があるため、館内監視カメラを更新した。
経済観光文化局美術館運営課	69,770	
動植物園再生事業（再掲）	345,819	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア熱帯複合展示施設(H24.9月竣工) ・マレーグマ、ヒョウ、サイチョウ展示施設(H24.11月着工) ・アジアエアガーデン(休憩所、トイレ)の敷地造成(H25.3月完了)
住宅都市局みどりのまち推進部動物園	891,310	
特色ある公園づくり事業（再掲）	333,166	<ul style="list-style-type: none"> ○黒田藩の別荘であった友泉亭において、大型観光バスの来園増に向けた駐車場の拡張整備を行った。 ○貝島家の旧別荘がある高宮南緑地において、供用に向けた各種検討を行った。 ○油山の中腹に位置する青年の家跡地において、公園化した場合の利活用の検討を行った。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	890,726	
海の中道海浜公園整備促進（県営事業）負担（再掲）	151,000	○都市公園法に基づき、整備に関する地方負担金3分の1を、福岡県と福岡市で2分の1ずつ負担した。
住宅都市局みどりのまち推進部みどり政策課	138,741	
ふくおかさん家（産地）のお気に入り事業～農産物ブランド化推進～（再掲）	1,800	○市内で生産される農畜産物を原料とした新商品の研究・開発及び販路拡大に取り組む事業について、試作品材料の提供、イベント等での販売促進活動などの支援
農林水産局農林部農業振興課	1,050	
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業（再掲）	40,741	<ol style="list-style-type: none"> 1.クリエイティブ福岡推進協議会(クリエイティブ・ラボ・フクオカ)の設立 クリエイティブ産業を包括的に捉え、異業種間の交流・連携促進、国内外に向けた情報発信を通じて、クリエイティブ関連産業の振興、地域経済の活性化に繋げることを目的とする「クリエイティブ・ラボ・フクオカ」を1月に設立した。3月には総合イベント「クリエイティブフェスタ」を開催した。 2.スタートアップ・サポーターズの設立 デジタル技術やコンテンツ、モバイル分野等における創業者の発掘・育成を図り、「スタートアップ都市・ふくおか」の実現を目指すため、9月に「スタートアップ・サポーターズ」を設立した。
経済観光文化局コンテンツ振興課	46,339	
アジアフォーカス・福岡国際映画祭（再掲）	76,297	<p>本映画祭初の野外オープニングセレモニーと野外上映会を天神ふれあい広場で行った。アジア各国の映画人や特別ゲストの周防正行監督、おすぎさんがレッドカーペットを華やかに歩いた。</p> <p>作品については、アジア15か国・地域の最新作や日本未公開作など優れた映画37本を日本語及び英語の字幕を付けて上映するとともに、55人の監督・出演者などを招き、上映会場でのディスカッションやサイン会、撮影会などを通じて市民との交流を深めた。また、多くの市民にアジア映画に親しむ機会として、関係団体などにより協賛企画が実施された。これらを含めると、合計15か国・地域、233作品の上映となった。</p>
経済観光文化局コンテンツ振興課	80,224	
福岡アジア文化賞事業（再掲）	44,226	<ul style="list-style-type: none"> ○授賞式および祝賀会：秋篠宮同妃両殿下のご臨席(9回連続) ○市民フォーラムおよび学校訪問：アジアの一流の文化人と市民、時代を担う青少年が直接交流 ○アジア文化サロン：地元研究者等とのネットワーク構築 ○国内外への広報活動：市長の海外会見におけるトップセールス、新たな広報ツールの活用(HPIリニューアル、フェイスブック、Yahooバナー、街頭ビジョン)
総務企画局国際部福岡アジア文化賞室	32,186	

事業一覧

分野別目標	5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
施策	5-2 緑と歴史・文化のにぎわい拠点づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
鴻臚館跡整備基本構想事業（再掲）	6,709	鴻臚館跡整備のための基礎調査を行った。基礎調査の内容については、学識経験者からなる「鴻臚館跡調査研究指導委員会」において、意見交換等を行った。
経済観光文化局文化財部大規模史跡整備推進課	2,801	
福岡城跡整備基本計画事業（再掲）	7,726	福岡城跡整備基本計画の原案を作成した。（※ただし、完成はH25n。）原案の検討に際しては、学識経験者等からなる「福岡城跡整備基本計画検討委員会」を開催し、意見交換等を行った。
経済観光文化局文化財部大規模史跡整備推進課	6,608	

事業一覧

分野別目標	5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
施策	5-3 情報アクセスや回遊性など、来街者にやさしいおもてなし環境づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
観光案内ボランティアの充実強化	7,871	<ul style="list-style-type: none"> ○本市で開催される大会・学会や祭り等の参加者や、見物者に対する案内 ○派遣依頼に伴う観光案内活動 ○博多町家ふるさと館の館内や周辺寺院等の案内
経済観光文化局観光コンベンション部 観光振興課	5,321	<ul style="list-style-type: none"> ○博多情緒めぐりキャンペーンの「ガイドと街歩き」事業での案内 ○H24.3月より、市役所ロビーに2名、町家ふるさと館前に1名を12.28～1.3を除く毎日常駐。観光案内、定時ツアーを行っている
歴史・文化遺産まち歩き	8,000	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財を巡るまち歩きルートの検討を行い、時代毎にテーマを設け、テーマに合致した地域を選ぶことで、13のルートを選定。 ○選定した地域の文化財を巡るルートに沿って、文化財を案内、紹介するスマートフォンアプリ(ガイドダンスシステム)を製作。初年度は集客が多い博多部で、中世博多の繁栄に関わる文化財を中心に巡るルートを対象として製作に着手。
経済観光文化局文化財部 文化財保護課	9,442	<ul style="list-style-type: none"> ○業者の選定にあたっては、より魅力的なシステムとするため、提案協議により実施。 ○また、経済観光文化局としての特性を活かし、コンテンツ振興課の協力を得て、システム内において知名度の高いキャラクターを使用。
外国人向け観光情報サイトの機能強化	2,430	<ul style="list-style-type: none"> ○日本語版、韓国語版のアプリの機能拡充(交通案内機能、サポートコンテンツ) ○インターネットサイト掲載写真の高画質化、動画ページの改修
経済観光文化局観光コンベンション部 観光振興課	12,000	
公衆無線LAN環境整備	13,470	<ul style="list-style-type: none"> ○無料公衆無線LAN環境整備 H24.4.27に無料公衆無線LANサービス“Fukuoka City Wi-Fi”提供開始。 H25.3月末時点で地下鉄や福岡空港、博多港などの交通拠点、福岡タワーなどの観光拠点、市内宿泊施設など計51拠点(アクセスポイント数197か所)にてサービスを提供。
市長室広報戦略室 広報課	32,135	<ul style="list-style-type: none"> ○PR及び効果測定 国内拠点において、観光客や市民に対しチラシ配布によるPR及び街頭アンケートによる効果測定を実施。
都心のまちづくりの推進 (都心のエリアマネジメントの推進) (再掲)	24,560	<p style="text-align: center;">エリアマネジメント団体に負担金を支出するとともに、エリアマネジメント団体のまちづくり事業に対し支援を行った。</p>
総務企画局企画調整部	23,085	
来訪者をもてなす道づくり	226,000	<ul style="list-style-type: none"> ○都市サインの新設・更新:6基新設(※) ○歴史に配慮した道路整備(承天寺周辺道路の高質空間整備L=155m(※)) ○道路の新設改良に合わせた街路樹の整備 ○官民共同による花壇づくりの支援(道路空間の解放【主管:住都局】) <p style="text-align: center;">※H24n予算における事業量</p>
道路下水道局計画部道路計画課	144,500	

事業一覧

分野別目標	5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
施策	5-4 交流がビジネスを生むMICE拠点の形成

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
コンベンション機能強化の検討	15,000	第2期展示場整備に向けて、コンベンションゾーンでの整備のあり方を協議するとともに、以下の基礎調査を実施した。 ・福岡市内における中長期的なMICE機能の拡充の必要性調査 ・コンベンションゾーン内における現在及び将来の交通状況解析調査
経済観光文化局観光コンベンション部MICE推進課	9,834	
都心部とウォーターフロントとの交通アクセス強化の検討(再掲)	4,500	路線バスを活用した社会実験を実施し、交通アクセスの課題の把握を行った。 ・既存バス車体のラッピング ・交通結節点における乗降所までの誘導 ・乗降所デザインの差別化 などを、デザインを統一して実施することにより、既存交通のわかりやすさの改善を行うとともに、目的地までの速達性の向上として直行バスを高頻度に運行
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	5,230	
産学官民連携による国際競争力強化事業(再掲)	49,700	○福岡地域戦略推進協議会負担金 福岡市は正会員として参画しており、上記負担金の内訳は ・正会員年会費：300千円 ・協賛金等：49,400千円 となっている。
総務企画局企画調整部企画課	49,700	
中央ふ頭整備事業 (にぎわいづくり、回遊性向上、景観整備等)(再掲)	18,454	来街者へのおもてなしの観点から、クルーズ客船が着岸する場所に、障がいのある方々が描いた作品を取り入れたコンテナの設置等を行った。
港湾局 計画部 事業推進課	12,293	
MICE誘致推進事業 (MICE開催支援等推進事業)	79,749	(公財)福岡観光コンベンションビューロー(FCVB)や(一財)福岡コンベンションセンター(FCC)を通じ、様々なコンベンションの情報収集や誘致活動を実施した。 さらに、市、FCVB、FCCの3者による「コンベンション誘致促進会議」を設置し、3者協力により合同誘致を実施した。 また、FCVBを通して福岡市でのMICE開催者へ助成金を支給、主催者や参加者のニーズを踏まえた開催支援を実施した。 (実施内容：バナーなどによる歓迎演出、官民一体となった歓迎演出や語学サポート、交流事業を実施)
経済観光文化局観光コンベンション部MICE推進課	93,474	

事業一覧

分野別目標	5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
施策	5-5 国際スポーツ大会の誘致やプロスポーツの振興

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
大規模スポーツ大会開催・誘致検討	92,610	①市民参加型フルマラソン大会開催検討 関係機関・団体との協議 交通実態調査の実施(委託) 他都市大会調査の実施 ②フィギュアスケート・グランプリファイナルの誘致 関係機関・団体との協議 開催1年前イベントの実施
市民局スポーツ推進部スポーツ事業課	16,047	
国際スポーツ大会開催等経費	0	H24nは補助対象となる国際スポーツ大会が無かったため、実績無し
市民局スポーツ推進部スポーツ事業課	0	
スポーツコミッション事業	4,049	①国際スポーツ大会の開催支援 「アジア・ファイブネーションズ・カップ」(ラグビー)における試合会場(レベルファイブスタジアム)の確保 *日本代表VSアラブ首長国連邦 ②市民交流事業 「2012ゴールデンオールディーズ・ワールドラグビーフェスティバル福岡」における元日本代表選手と市民との交流 ・タグラグビー教室 2小学校・390人 ・子ども向けラグビークリニック 小学生300人
市民局スポーツ推進部スポーツ事業課	1,303	
拠点体育館整備(再掲)	13,692	7月に、利用者や学識経験者などからなる「拠点体育館整備に関する検討委員会」を設置し、当該委員会の報告書も踏まえて、10月に「新たな拠点体育館の整備方針」を決定し、議会報告を行った。 引き続き、基本計画の策定に着手し、基本計画案をH25.2月議会に報告し、その後、市民意見の募集を行った。
市民局スポーツ推進部スポーツ振興課	3,908	
アビスパ福岡活用・支援	87,755	①観戦招待事業(小中高生とその保護者をホームゲームに招待) ②少年少女サッカー教室(幼児、小中学生の団体を対象としたコーチによるサッカー指導) ③親子サッカー教室(小学生とその保護者を対象とした選手・コーチによる教室) ④心の教育プロジェクト(市内小学校での選手・コーチによる特別授業) ⑤アビスパ健康教室(およそ60歳以上を対象とした運動啓発教室) ⑥スポーツ大会等広告看板掲出(ホームゲーム時に掲出)
市民局スポーツ推進部スポーツ事業課	85,047	
大相撲九州場所支援事業	2,840	①福岡市内のビジョンによる広報 ②小学生相撲教室 ③観戦招待
市民局スポーツ推進部スポーツ事業課	2,826	

事業一覧

分野別目標	5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
施策	5-6 国内外への戦略的なプロモーションの推進

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
観光プロモーション事業	21,942	各種観光協会を通じ広域連携による事業を実施。 観光説明会の開催・ブース出展
経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	33,765	広報・PRなどの事業
九州縦断観光交流事業	2,500	1. 韓国釜山を中心とした観光PR事業 2. 台湾からの映像等の広告媒体を担うメディア招請事業 3. 中国上海からの旅行会社・マスコミ招へい事業(VJ事業) 4. 上海観光雑誌「南国風」広告掲載
経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	2,500	
アジア観光市場開拓事業	20,000	中国向けPR事業の実施 ①有名webサイトへのニュースリリース発信 ②中国で発行されるファッション誌によるPR ③旅行サイトでのPR ④微博(中国版ツイッター)によるプロモーション ⑤中国日系企業を対象にしたPRイベント
経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	19,964	外国映画・テレビドラマ等の撮影に係る支援及びロケ地誘致事業の実施
フィルムコミッション事業(再掲)	3,414	1. 支援事業 撮影実績:66作品(海外2、映画6、ドラマ10、TV番組23、CM等25)、市民会員:6,886人。 FCNet九州・山口実務担当者会議やジャパン・フィルムコミッション(JFC)に参画する等、九州・山口や国内各地のFCとの連携強化を図った。 2. プロモーション事業 全国ロケ地フェアへの出展、全国ロケーションデータベースへの参画等、国内映像制作者に対し効果的なPRを行うとともに、JFCや省庁が開催するシンポジウム・セミナー等に参加し、国内映像制作者とのネットワーク構築を図った。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	4,016	また、AFCNetやBIFOCMでのブース出展を通じてアジア各地との連携強化を図り、アジア地域への映像制作者に対するPRを行い国際的な対応の強化を図った。 3. 普及・啓発事業 地下鉄駅内の電照広告やテレビ・ラジオ番組への出演、パネル展の開催等によりFC事業のPRを実施。 4. 企業との共同 福岡都市圏の企業等を対象とした「福岡ロケを応援し隊」をH22.9月に発足、撮影の円滑化と作品の質の向上を目的として、ロケ隊に対し様々な付加的サービスを提供。
フィルムコミッション海外業務拡充(再掲)	4,936	語学力と専門的な見識を有する嘱託員を配置し、韓国をはじめとするアジアの諸外国の映像制作者に対して直接プロモーションを行う等、海外撮影の積極的誘致と、映像制作者との対応の充実を図った。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	4,074	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
外国クルーズ客船受入事業	41,632	(1)着岸場所(岸壁・博多港国際ターミナル)での対応 ①入国管理局、警察等との連絡調整 ②記念セレモニー、船内見学会、歓迎のぼりや歓迎横断幕の掲出、岸壁での歓迎・見送り演出の実施 ③ウェルカムゲートの設置、英中韓対応の語学ボランティアによる観光案内の実施等
経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	39,486	(2)天神地区、買い物時の受け入れ体制等の整備 ①観光バスの天神地区乗り入れの受入協力 ②天神地区商業施設と連携した受入体制(外国語対応等)の充実強化等 ③天神観光案内所等にウェルカムサポーター(語学ボランティア)配置
クルーズ客船誘致事業	21,744	①クルーズ客船誘致活動 海外船社(東アジアオフィス)、国内クルーズ関係企業等訪問、寄港誘致 海外クルーズコンベンションに参加し、博多港PR ②クルーズ客船受入体制の充実 博多港国際ターミナル～客船着岸岸壁のアクセス改善等、港エリアでの受入体制強化 ③博多港発着クルーズ振興 市民クルーズ、市民船内見学会等実施による博多港発着クルーズPR
港湾局 港湾振興部 振興課	17,110	
クルーズ客船に対するインセンティブ(港湾使用料の減免)	0	外国クルーズ客船について ・入港料 50%減免 ・岸壁使用料 総トン数に応じて減免
港湾局 港湾振興部 振興課	0	

事業一覧

分野別目標	6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
施策	6-1 産学官連携による、知識創造型産業の振興

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
九州先端科学技術研究所による産学連携の推進	316,836	①研究開発(産学官連携による共同研究、国等のプロジェクト研究など) ②各種講演会、交流会開催 ③広報誌発行、ホームページ、メルマガ等での情報提供 ④産学連携コーディネータによる企業ニーズと大学等ニーズのマッチング ⑤新産業、新事業の創出支援
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	311,449	
産学連携交流センター運営・増設	984,646	①産学連携交流センターの運営 29室/29室入居 ②産学連携交流センター(新棟)建築工事着工 9月着工
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	382,056	
研究開発拠点形成促進事業(有機光 エレクトロニクス実用化開発セン ター支援)	45,000	○整備・運営する(財)福岡県産業・科学技術振興財団に対し、設立支援 費・ 運営費(負担金)を交付。
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	30,000	○センター敷地(市有地)を無償貸与。
国際リニアコライダー(ILC)誘致 の推進	200	H24.10月 第1回市民講演会開催(早良区,参加者32名) H24.12月 第2回市民講演会開催(東区,参加者47名) H25.2月 「ILCアジア-九州推進会議」加入
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	0	※「ILCアジア-九州推進会議」 九州におけるILC計画実現を目指すため、九州・山口地域の産学官政が 一体となってH25.2.14に設立した組織(事務局:九州経済連合会)
産学官民連携による国際競争力強化 事業	49,700	○福岡地域戦略推進協議会負担金 福岡市は正会員として参画しており、上記負担金の内訳は ・正会員年会費:300千円 ・協賛金等:49,400千円 となっている。
総務企画局企画調整部	49,700	
福岡組込ソフト開発応援団事業	12,942	NPO法人QUESTに委託をし、下記の講座を実施した。 ①C言語講座(4日)×2回 延べ25人受講 ②Java言語基礎(3日)×3回 延べ50人受講 ③Java言語演習(2日)×2回 延べ28人受講 ④オブジェクト指向/C++言語基礎(3日)×2回 延べ23人受講 ⑤Android-SDK基礎(1日)×3回 延べ51人受講 ⑥Android-SDK応用(4日)×3回 延べ53人受講 ⑦Android-NDK(3日)×2回 延べ24人受講
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	9,819	
福岡先端半導体開発拠点構想事業	56,021	○福岡先端システムLSI開発拠点推進会議、九州半導体・エレクトロニクス イノベーション協議会へ負担金を拠出し以下の事業を実施 <事業概要> ・福岡システムLSI総合開発センター運営(拠点施設) ・システムLSI新技術製品化支援事業(開発支援) ・福岡システムLSIカレッジ事業(人材育成)
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	65,440	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
カーエレクトロニクス産業の振興	9,786	○カーエレクトロニクス研究会の開催 2012/5/18 第11回研究会(東京都港区 日本自動車会館) 2012/9/27 第12回研究会(九州大学 稲盛ホール) ○産学連携共同研究推進 カーエレクトロニクスプロジェクトディレクター設置(継続実施)
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	9,786	
ロボット関連産業振興事業	6,000	1 次世代ロボット研究会及びRTビジネスを考える会 2 ロボット産業振興会議 (1) 情報発信 インターネット活用, 展示会, 見本市出展による情報発信 (2) 研究開発の推進 ロボット技術実用化事業, ロボット新製品開拓雇用創出支援事業 (3) 実証・市場開拓支援 (4) 社会的機運の醸成
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	6,329	
ロボスクエアの運営	115,129	①ロボット体験集客 H24nの来場者数：134,551人(内外国人来場者 9,322人) H14の開館からH24n末までの来場者：1,473,747人 ②RTに関する教育 ロボカップジュニア関連事業, 各種工作教室及びプログラミング教室, 小学校出張講座の実施等 ③RT関連産業支援 市内RT関連企業製品展示, ベンチャー企業支援, セミナー等の開催 ※H25nからは指定管理者制度を導入
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	83,140	
科学技術振興事業	2,404	○九州大学と連携した科学技術理解増進事業(教育啓発プログラム実施) ・夏休み中に1回実施, 参加者33名 ○福岡水素エネルギー戦略会議に負担金支出 ・九大水素キャンパスを中心として, 世界を先導する水素利用技術の研究開発形成を目指す同会議に参画し, 研究開発, 実証実験, 人材育成を推進。 ○ナノ・バイオテクノロジー関連産業の振興 ・ナノテック推進会議に負担金を支出。 ・関連諸会議に参画し情報収集。
経済観光文化局新産業・立地推進部 新産業振興課	1,763	

事業一覧

分野別目標	6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
施策	6-2 成長分野の企業や本社機能の立地の促進

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
企業立地促進制度の実施	340,000	本市に新たに立地する企業に対し、立地交付金を適用することにより、企業の初期投資を軽減し、国内外企業の立地促進、市内既存事業所の転出防止を図る。 ○交付件数:15件
経済観光文化局 新産業・立地推進部 企業誘致課	265,817	
外国企業等誘致推進事業	29,360	外国企業・投資誘致センターの運営、海外アドバイザーへの委託、福岡県海外企業誘致協議会、国内外での企業訪問等の実施を通じて、外国企業等との連絡・情報提供を行う。 ○外国企業等との連絡・情報提供 352回(H24n相談回数)
経済観光文化局 新産業・立地推進部 企業誘致課	33,257	
先導的産業集積等推進事業(産業誘致経費)(再掲)	3,075	○事業用定期借地制度の導入による商業・集客施設等の誘致の協議。 ○企業立地支援制度(立地交付金等)を活用した企業誘致活動の推進。 ○拠点体育館など公共によるまちづくりの先導による、企業立地の推進。
港湾局アイランドシティ事業推進部 立地促進課	1,592	

事業一覧

分野別目標	6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
施策	6-3 地域経済を支える中小企業等の競争力強化

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
商工金融資金・金融対策	113,122,912	制度改正の実施 ・経営安定化特別資金の継続実施 ・融資期間の特例期間の延長(2年→3年) ・創業支援資金、設備対応資金の強化 ・経営安定化特別資金の強化
経済観光文化局産業振興部経営支援課	112,459,180	十分な融資枠の確保 H25n融資枠 3,521億円 返済相談の実施 市内事業所5,867件を訪問 相談窓口の運営 相談件数 9,691件
新市場開拓の推進(商談会等の開催、トライアル発注認定事業)	13,841	優先下請発注等要請等を通じて、地場企業向けの発注を依頼している。 大手元請企業への要請 512社(市外本社)、1,100社(市内本社)
経済観光文化局産業振興部経営支援課	12,437	福岡市新市場開拓推進委員会の事業として、商談会や技術講習会を開催した。 ○商談会等開催事業 機械金属製造業受注促進商談会(参加発注企業30社、受注企業86社) 情報サービス業受注促進商談会(参加発注企業8社、受注企業38社) 建設業ビジネス面談会(大手建設業者11社、地場建設関連業者22社) ○技術講習会等開催事業 1級建築施工管理技術検定試験(26名)、情報処理技術者試験(7名)、 国際規格ISO等認証取得(26名) ※他に各種セミナーを開催。
四市連携地場企業販路拡大推進事業	4,323	三市連携で以下の事業を行った。 ○「2012食の商談会 in 東京」の開催 首都圏のバイヤーをターゲットに、三市の食品関連の様々な魅力を発信し、地域経済の活性化に繋げることを目的として実施した。 出展者：58社(うち福岡市19社)、来場者：408名
経済観光文化局産業振興部経営支援課	4,287	○「中小企業総合展2012」出展支援事業 中小企業総合展で三市の出展ブースを設置し、地場中小企業の新製品、技術等を展示することにより、販路開拓、企業間の取引を促進した。 出展者：19社(うち福岡市8社)、来場者：約48,000名
商店街活力アップ事業	21,634	○商店街の活力アップのため、商店街が実施するソフト事業全般を積極的に支援(18団体活用) ○商店街の活動力を強化するため、商店街要望に基づき実情に応じたテーマ別の講座を実施(7団体実施)
経済観光文化局産業振興部振興課	18,659	○商店街の空き店舗活用を促進するため、商店街の募集条件に合致した新規出店者の改装費及び賃借料の一部を助成(延べ5団体活用) ○商店街の消費者ニーズや地域住民の要望等の調査を行い、商店街活性化のための基礎資料として商店街に提供。調査時に商店街の広報も併せて実施(2団体実施)
伝統産業の振興(博多織技術開発養成学校支援事業、博多人形後継者育成事業、博多織・博多人形多角化支援事業)	45,354	○はかた伝統工芸館を活用した博多織、博多人形等の伝統工芸品のPR(はかた伝統工芸館来館者数 96,687人) ○博多織デベロップメントカレッジ、博多人形育成成塾による後継者育成(博多デベロップメントカレッジ 7人卒業、博多人形師育成成塾 24人修了)
経済観光文化局産業振興部振興課	42,173	○東京での新作展示会、長野県松本市での物産展の開催による販路拡大

事業一覧

分野別目標	6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
施策	6-4 農林水産業とその関連ビジネスの振興

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
人・農地プラン推進事業	44,208	○9地域(花畑・脇山・内野・金武・今宿・今津・周船寺・元岡・北崎)で人・農地プラン(地域農業の将来計画)を作成。 ○青年就農給付金を14名へ交付。(対象は過去5年間の新規就農者) ○農地集積協力金については交付なし。
農林水産局農林部農業振興課	10,700	
農業インターンシップ事業	2,000	○市内受入農家のもとで、研修生6名の研修実施。 ・受入先:西区4名, 早良区2名 ・研修日数:30~60日程度 ・研修品目:多品目2名, 施設トマト2名, 施設アスパラ1名, 施設花卉1名
農林水産局農林部農業振興課	1,707	
ふくおか農業塾事業	700	○JAファーム福岡にて、以下の講座を実施。 ○講座内容:農業の基礎知識(栽培技術、肥料・農薬の使用など) 農業用機械の操作(トラクター、耕運機、草刈機) 土づくり、栽培管理、収穫など 農家での見学・作業体験など 直売所での販売実習(出荷調整作業、消費者ニーズの把握等)
農林水産局農林部農業振興課	700	
めざせ新規就農!応援事業(新規就農相談窓口の充実)	150	○45件の就農相談対応 ・内訳:面談42件, 電話3件 ・「就農の手引き」(リーフレット)の更新
農林水産局農林部農業振興課	182	
担い手育成支援事業	225	○新規就農支援 就農相談会(福岡市農林水産まつり)・研修会の開催 (11/10・3/19, 3/28) ○認定農業者, 小規模兼業農家支援事業 研修会・講習会の開催 (11/8, 12/17, 2/12, 2/13, 3/26) ○地域プロデューサー・直売所支援 研修会(2/4)
農林水産局農林部農業振興課	250	
ふくおかさん家(産地)のお気に入り事業~農産物ブランド化推進~	1,800	○市内で生産される農畜産物を原料とした新商品の研究・開発及び販路拡大に取り組む事業について、試作品材料の提供、イベント等での販売促進活動などの支援
農林水産局農林部農業振興課	1,050	
水田農業経営力強化事業	500	○認定農業者1名に対し補助金を交付し、対象者は農業経営の法人化、税理士の導入及び新規作物の導入を実施した。
農林水産局農林部農業振興課	1,500	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
畜産環境整備経営対策事業	6,524	○対象者6件に対し補助金を交付し、対象者は乾乳舎の新設及び牛舎の改造を実施した。
農林水産局農林部農業振興課	14,619	
市内産農産物学校給食活用推進事業	200	○出荷状況や献立、食材購入状況等に関する情報交換を定期的(月1回程度)に開催 ○じゃがいも、人参、玉ねぎ、白ネギについて、学校給食に新たにに取り組む農業者に対する生産奨励の実施 ○市内8小学校において、学童菜園事業(生産者による野菜栽培指導及び生産者と給食試食を通じた交流など)の実施
農林水産局農林部農業振興課	108	
博多の魚と湊交流事業(売る漁業推進事業)	2,507	○さかなまつり等の直販やイベント等を開催した。 ○体験漁業を実施した。 ○ホームページ等により、イベント等の情報提供を行った。
農林水産局水産部水産振興課	2,784	
博多の魚と湊交流事業(水産ベンチャー育成事業)	1,110	○水産業に係る新たな商品開発や販売拡大を目指した新規事業1件を採択した。
農林水産局水産部水産振興課	1,036	
博多の魚と湊交流事業(玄海うまかもん食育事業)	1,353	○中高生や親子などを対象に魚食普及等を目的とした料理教室を計26回開催した。
農林水産局水産部水産振興課	1,164	
新青果市場整備事業	755,390	○新青果市場建設に係る実施設計の実施 ○新青果市場用地の取得(3回目:最終) ○統合移転対策の検討(中継所の設置、各種助成・融資制度等)
農林水産局新青果市場担当	5,651,866	
鮮魚市場活性化事業(市場開放事業)	13,579	市場関係業界と福岡市で構成する協議会で事業を行い、仲卸売場棟を中心に市場の一部を市民に一般開放し、市民感謝デーとして毎月第2土曜日に水産物を販売。マグロの解体ショー・即売や魚さばき方実演、魚ふれあいコーナー、魚展示コーナーなどのイベントを実施。 ○市民感謝デー 1回/月×12月=12回開催 延べ114,000人来場
農林水産局中央卸売市場鮮魚市場	14,357	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
鮮魚市場活性化事業(東アジア流通促進事業)	360	東アジア流通促進事業 ○市場関係者と開設者の福岡市で「福岡市鮮魚市場・東アジア流通促進協議会」を組織し、東アジアの中でも韓国との水産貿易を拡大するため、「福岡・釜山姉妹市場交流事業」に取り組んでおり、日韓水産貿易の課題等を協議するため、本市で「福岡・釜山姉妹市場交流会議」を開催した。 ○市民に対しては、鮮魚市場の国際化や姉妹市場のPR等を行った。
農林水産局中央卸売市場鮮魚市場	300	
漁港施設整備事業	203,965	○弘漁港 第5号護岸改良工事 L=25m ○博多漁港 中央突堤北岸壁保全工事 L=30m ○志賀島漁港 東防波堤保全工事 L=194m ○唐泊漁港 導流程実施設計業務委託 一式 ○その他漁港 航路浚渫, 防舷材の設置等
農林水産局水産部漁港課	118,314	
豊かな海再生事業	33,891	○藻場造成事業 水産資源の維持○増大を目的として藻場造成を実施した。 また、過去に同事業を行った漁場状況の調査を行った。 事業量 クマ種糸巻付けブロック沈設 400個 事業場所 唐泊, 玄界島地先 ○博多湾海底ごみ搬出事業 漁業操業中に回収したゴミの処理 処理量 192t
農林水産局水産部水産振興課	14,381	○博多湾海底耕うん事業, 豊かな海づくり事業 底質改善や海底清掃活動を実施している漁業者への助成 ○森と海の再生交流事業 同実行委員会による植林への事業負担金 植林場所 早良区椎原 本数 2,000本 ○博多湾藻場再生事業 新しい海藻の定着を目的とした藻場の試験造成のため母藻を投入した。また、藻場造成前後の繁茂状況調査を行った。 事業量 母藻入りネット沈設 1200個 事業場所 弘地先
森林基幹道整備事業	50,070	①工事承諾(直営)・・・7件 当該年度の計画に係る土地地権者への事業説明及び工事の承諾を得る。 ②立木補償(直営)・・・8件 工事範囲の立木調査を行い補償費を算出し、所有者との補償契約。 ③林道開設工事(負担金)・・・工事延長L=1,104m 福岡県による開設工事の実施 ④土地確定測量(委託)・・・3件 境界確定を行い、買収範囲を確定する。 ⑤林道用地取得(直営)・・・3件
農林水産局農林部森林・林政課	45,017	
都市型近郊野菜産地等整備事業	38,259	○省力栽培温室の整備(ストック) 事業主体: 営農集団(7戸) 事業内容: 鉄骨補強型パイプハウスの整備 4,914.75㎡ ○省力栽培温室の整備(イチゴ) 事業主体: 認定農業者(1戸) 事業内容: 補強型パイプハウスの設置 1,377㎡ ○施設の省エネルギー化(バラ) 事業主体: 営農集団(3戸) 事業内容: 空気膜ハウスの導入 5,394.3㎡
農林水産局農林部農業振興課	45,456	
園芸施設整備事業	175	○省力栽培温室の整備(アスパラ・軟弱・イチゴ) 事業主体: 営農集団(3戸) 事業内容: パイプハウスの整備 2,053.65㎡ ○防虫網の設置(軟弱・トルコキキョウ) 事業主体: 営農集団(11戸) 事業内容: 防虫網の設置 21,222㎡
農林水産局農林部農業振興課	2,965	
栽培漁業推進事業	19,540	○アサリ15.4t ○アワビ46,000個 ○アカウニ11,000個 ○メバル3,800尾を放流
農林水産局水産部水産振興課	22,848	○クルマエビ500万尾 ○ヨシエビ300万尾 ○ガザミ30万尾を放流

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
環境・生態系保全活動支援事業	1,992	○博多湾口周辺において、発生したナマコの一種であるグミ57トンを駆除した。 ○唐泊地先において、磯焼けの原因となっている食害生物(ウニ)44,700個を駆除した。
農林水産局水産部水産振興課	2,017	
鳥獣害防止総合対策事業	1,900	○国の支援事業を活用した侵入防止柵等の設置。箱わな等の導入。 ワイヤーメッシュ柵 29,698m 電気柵 48,800m 防鳥ネット 9,394㎡ 箱わな 24基 囲いわな 1基 鳥用追払い機 5基 ○有害鳥獣捕獲活動の支援 福岡市広域有害鳥獣捕獲部会への負担金 1,082千円
農林水産局農林部農業振興課	1,082	
博多湾省エネ型漁業推進事業	3,900	①室見川河口アサリ資源調査及び採捕者数調査 違反採捕行為者等の啓発 ②イカナゴ親魚4.2t放流 ③ヒラメ3万尾、アカガイ15,000個、ハマグリ120kg放流
農林水産局水産部水産振興課	6,957	
市民農園拡大推進事業	2,400	農協が事業者となる農園整備に係る費用の一部を助成し、農家の市民農園開設を支援した。 ○農園2か所整備(田尻、今宿上ノ原) ・開設場所の選定(市とJAで協議) ・農園の整備運営計画策定(市、JA、開設者、管理者((株)JAファーム)で協議) ・補助金交付(JAより市に申請、JAが施設整備、市からJAに補助金交付) ・利用者募集、入園計画((株)JAファームが実施)
農林水産局農林部農業政策課	475	

事業一覧

分野別目標	6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
施策	6-5 就労支援の充実

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
就労相談窓口事業	44,256	各区に相談窓口を設置 ①一般就労相談(7区に設置、博多・南区はハローワーク機能を併設) 相談件数 3,408件 就職決定者数 664人 ②臨床心理士による専門相談(福岡商工会議所ビル1階) 相談件数 189件 就職決定者 11名 ③セミナーの開催 開催回数 140回 受講者延べ数 839名
経済観光文化局産業振興部就労支援課	54,995	
就活支援プラザ事業	14,750	○相談窓口(新卒者の若者向け)開設 相談件数 465件 ○相談窓口(人材確保のための企業向け)開設 相談件数 123件 ○研修事業実施(業界研究セミナー・自己分析セミナー等) 参加者延べ数 321名 ○個別会社説明会の開催 出展企業数 24社 参加者延べ数 144名 ○会社合同説明会の開催 H24.5.29開催 参加者数2,278名 参加企業数101社 H25.2.19開催 参加者数2,334名(506名) 参加企業数172社(68社) ()内は特別応援採用コーナーの参加企業数※ ※2月の時点で、内定を得ていない4年生や既卒者を4月に採用する意向を持つ企業が参加するもの
経済観光文化局産業振興部就労支援課	15,514	
大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業(再掲)	8,000	H25n事実施計画 1.教育機関と企業の連携による高度人材育成カリキュラムの実施 ・教育機関と企業との意見交換会の実施 ・高度人材育成カリキュラムの公募 2.「福岡ワンminuteフィルム・コンペティション」開催 福岡FCで、短編映像を幅広く公募し、福岡の新たな魅力を発掘するとともに、人材育成と発掘の場を提供する。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	なし	
地元ゲンキ企業就職情報発信事業	1,000	○地元企業の魅力、会社・採用情報の収集を行い、インターネットを通じて、学生にその魅力等を発信するためのコンテンツを作成し、WEB上のキャリアサイト「CRBREA(クレリア)」へ掲載する。
経済観光文化局産業振興部就労支援課	6,779	
デジタルコンテンツクリエイター育成事業	4,527	○DTPデザイナーコースの実施 (出版・ポスター・3Dコンテンツなどの制作デザイン技術) ○Webデザイナーコースの実施 (Webコンテンツ・ホームページデザイン制作技術)
経済観光文化局産業振興部就労支援課	4,507	○就職支援 就職相談会の開催、個別就職カウンセリング等の実施 就職率 89.1%
ICTクリエイター育成事業	5,487	○アンドロイドアプリクリエイター養成講座 ・アンドロイドアプリ実習 ・アンドロイドアプリ開発 ・企業内インターシップ
経済観光文化局産業振興部就労支援課	5,760	○グラフィック・Webデザイン学習プログラム) ○就職支援 就職率 63.6%

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
企業のワーク・ライフ・バランス支援事業（再掲）	678	○企業向け出前型セミナーの実施 ・内容 3つのコースから選択できる。 ①一般従業員向け(入門編) ②経営者や管理職向け(基礎編) ③人事・労務担当者向け(実践編) ・対象 市内企業 ・講師 NPO法人 福岡ジェンダー研究所 ・受講企業数 17社 (244人) ○講演会の実施 ・テーマ 「一流の中小企業を目指して」 ・参加者 70名
市民局男女共同参画部男女共同参画課	341	
中高年雇用促進事業	52,576	中高年求職者の採用意向があり、試験的雇用を実施する企業・事業者に対して、受入奨励金を交付。その後就職に至った場合には、さらに雇用奨励金を交付。(受入奨励金:対象者1人につき日額7千円(最大20日迄)。雇用奨励金:対象者1人につき30万円。)
経済観光文化局産業振興部就労支援課	53,050	①求人開拓業務 求人票獲得件数 1,494件 求人数 2,843人 ②企業と求職者とのコーディネート業務 紹介人数 461名 試験的雇用数 142名 常用雇用数 114名

事業一覧

分野別目標	7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
施策	7-1 新たな挑戦を応援するスタートアップ都市づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	40,741	1.クリエイティブ福岡推進協議会(クリエイティブ・ラボ・フクオカ)の設立 クリエイティブ産業を包括的に捉え、異業種間の交流・連携促進、国内外に向けた情報発信を通じて、クリエイティブ関連産業の振興、地域経済の活性化に繋げることを目的とする「クリエイティブ・ラボ・フクオカ」を1月に設立した。3月には総合イベント「クリエイティブフェスタ」を開催した。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	46,339	2.スタートアップ・サポーターズの設立 デジタル技術やコンテンツ、モバイル分野等における創業者の発掘・育成を図り、「スタートアップ都市・ふくおか」の実現を目指すため、9月に「スタートアップ・サポーターズ」を設立した。
福岡組込ソフト開発応援団事業(再掲)	12,942	NPO法人QUESTに委託をし、下記の講座を実施した。 ①C言語講座(4日)×2回 延べ25人受講 ②Java言語基礎(3日)×3回 延べ50人受講 ③Java言語演習(2日)×2回 延べ28人受講 ④オブジェクト指向/C++言語基礎(3日)×2回 延べ23人受講
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	9,819	⑤Android-SDK基礎(1日)×3回 延べ51人受講 ⑥Android-SDK応用(4日)×3回 延べ53人受講 ⑦Android-NDK(3日)×2回 延べ24人受講
福岡先端半導体開発拠点構想事業(再掲)	56,021	○福岡先端システムLSI開発拠点推進会議、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会へ負担金を拠出し以下の事業を実施 <事業概要>
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	65,440	・福岡システムLSI総合開発センター運営(拠点施設) ・システムLSI新技術製品化支援事業(開発支援) ・福岡システムLSIカレッジ事業(人材育成)
カーエレクトロニクス産業の振興(再掲)	9,786	○カーエレクトロニクス研究会の開催 H24.5.18 第11回研究会(東京都港区 日本自動車会館) H24.9.27 第12回研究会(九州大学 稲盛ホール)
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	9,786	○産学連携共同研究推進 カーエレクトロニクスプロジェクトディレクター設置(継続実施)
デジタルコンテンツクリエイター育成事業(再掲)	4,527	○DTPデザイナーコースの実施 (出版・ポスター・3Dコンテンツなどの制作デザイン技術)
経済観光文化局産業振興部就労支援課	4,507	○Webデザイナーコースの実施 (Webコンテンツ・ホームページデザイン制作技術) ○就職支援 就職相談会の開催、個別就職カウンセリング等の実施 就職率 89.1%
ICTクリエイター育成事業(再掲)	5,487	○アンドロイドアプリクリエイター養成講座 ・アンドロイドアプリ実習 ・アンドロイドアプリ開発 ・企業内インターシップ
経済観光文化局産業振興部就労支援課	5,760	○グラフィック・Webデザイン学習プログラム) ○就職支援 就職率 63.6%
インキュベート事業	144,346	創業5年未満及び創業を目指す創業者を対象に公募し、低廉な使用料で事務スペースを提供するとともに、アドバイザーを派遣して経営の自立化を目指すもの。
経済観光文化局新産業・立地推進部創業・大学連携課	135,352	入居者は随時募集して審査会を開催。 H25.6月現在、43区画中39区画入居中(創業者応援型賃貸施設分を除く。)

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡市創業者応援団事業	6,391	地場の経営者及び専門家で構成される福岡市創業者応援団と市の共働による事業。 (主な事業) 福岡市ステップアップ助成事業の実施(最優秀賞2件、奨励賞3件)
経済観光文化局新産業・立地推進部 創業・大学連携課	5,695	創業者フェア開催 ビジネスプラン総合相談会開催 経営を語る会開催 若手経営者たちの創業挑戦記開催

事業一覧

分野別目標	7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
施策	7-2 創造的活動の基盤となる文化芸術の振興

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡アジア美術トリエンナーレ	2,573	福岡アジア美術館、共催メディア、美術系大学教授、地域役員等からなる第5回福岡アジア美術トリエンナーレ実行委員会を立ち上げ、第1回実行委員会で開催計画案を策定した。 また、学芸員が延べ6回アジア各地に出張するとともに、現地の美術事情に詳しい専門家に調査を委託して、作家や作品の調査を実施した。
経済観光文化局アジア美術館	3,397	
FFACステップアップ助成プログラム	8,213	福岡市内で行う芸術文化に関する公演・展示その他活動について、広く一般に公開され、新しい芸術文化を創造し発信する活動に対し、助成を行う。 申請の中から、学識経験者や芸術文化に造詣が深い者を含めた審査委員会にて助成対象を決定し、対象1件につき60万円を限度として助成を行った。 H24n採択件数：14件
経済観光文化局文化振興部文化振興課	5,516	
まちなかアートギャラリー（再掲）	6,000	若手作家に、都心部のオープンな空間での作品発表の機会を提供し、商業施設、商店街、工事中の仮囲い壁面などの屋内外で作品を展示。 展示期間には、展示場所や作家等の情報を含めた回遊マップを作成し、観光案内所などで配布。 ・会期 H24.9.14(金)～10.8日(月・祝)の25日間 ・場所 博多～天神間の7会場 ・参加作家数 7組(うち公募による作家は5組。交流事業として釜山からの参加2組)
経済観光文化局文化振興部文化振興課	4,993	
文化施設検討経費 (拠点文化施設)（再掲）	16,818	H23nに策定した基本構想を踏まえ、基本計画の検討に取り組み、文化施設の体系整理、拠点文化施設の果たすべき役割、施設内容等を示した中間報告をとりまとめた。
経済観光文化局文化振興部文化振興課	12,405	
香椎副都心公共施設整備 (市民センター)（再掲）	102,211	H23nに策定した「基本構想」を踏まえて、基本設計を取りまとめた。
市民局総務部施設整備担当	44,802	
香椎副都心公共施設整備 (音楽・演劇練習場)（再掲）	14,884	H24nは、基本構想に基づき、施設の基本設計を行ったが、音楽・演劇練習場の利用者が使いやすい施設となるように、音楽、演劇、舞踊など、様々なジャンルの文化団体及び既存の音楽・演劇練習場の指定管理者と、練習室の数、仕様、遮音等、音楽・演劇練習場全般について意見交換を行い、それを踏まえ、関係局である市民局や、設計者との協議を行った。
経済観光文化局文化振興部文化振興課	6,715	

事業一覧

分野別目標	7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
施策	7-3 個人の才能が成長を生む創造産業の振興

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
シリアスゲーム普及啓発事業	9,901	H21nから行った「シリアスゲーム産業育成事業」への関心が高まり、ビジネス展開の可能性が見えてきたところであり、この機を逃さず、産学官連携による普及・啓発活動を継続した。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	9,946	1.シリアスゲームプロジェクト公式サイト の運営。 2.展示会・セミナー等での講演。
フィルムコミッション事業	3,414	1. 支援事業 撮影実績:66作品(海外2、映画6、ドラマ10、TV番組23、CM等25)、市民会員:6,886人。 FCNet九州・山口実務担当者会議やジャパン・フィルムコミッション(JFC)に参画する等、九州・山口や国内各地のFCとの連携強化を図った。 2. プロモーション事業 全国ロケ地フェアへの出展、全国ロケーションデータベースへの参画等、国内映像制作者に対し効果的なPRを行うとともに、JFCや省庁が開催するシンポジウム・セミナー等に参加し、国内映像制作者とのネットワーク構築を図った。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	4,016	また、AFCNetやBIFOCMでのブース出展を通じてアジア各地との連携強化を図り、アジア地域への映像制作者に対するPRを行い国際的な対応の強化を図った。 3. 普及・啓発事業 地下鉄駅内の電照広告やテレビ・ラジオ番組への出演、パネル展の開催等によりFC事業のPRを行った。 4. 企業との共同 福岡都市圏の企業等を対象とした「福岡ロケを応援し隊」を、H22.9月に発足し、撮影の円滑化と作品の質の向上を目的として、ロケ隊に対し、様々な付加的サービスを提供した。
フィルムコミッション海外業務拡充	4,936	語学力と専門的な見識を有する嘱託員を配置し、韓国をはじめとするアジアの諸外国の映像制作者に対して直接プロモーションを行う等、海外撮影の積極的誘致と、映像制作者との対応の充実を図った。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	4,074	
海外ビジネス出口創出事業	6,932	1. 国際シンポジウムへの参加 H24.11月、「ASEAN-JAPAN Content Forum(シンガポール)」に、地元のゲーム企業と参加し、福岡及び企業のPRを実施するとともに海外政府機関等とのネットワークを形成した。 2. 英国政府とのMOU締結 欧州のシリコンバレーの呼び声の高いテックシティーを擁する英国政府と、本市の間で、今後のビジネス交流の礎となるMOUを締結した。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	3,602	
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	40,741	1.クリエイティブ福岡推進協議会(クリエイティブ・ラボ・フクオカ)の設立 クリエイティブ産業を包括的に捉え、異業種間の交流・連携促進、国内外に向けた情報発信を通じて、クリエイティブ関連産業の振興、地域経済の活性化に繋げることを目的とする「クリエイティブ・ラボ・フクオカ」を1月に設立した。3月には総合イベント「クリエイティブフェスタ」を開催した。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	46,339	2.スタートアップ・サポーターズの設立 デジタル技術やコンテンツ、モバイル分野等における創業者の発掘・育成を図り、「スタートアップ都市・ふくおか」の実現を目指すため、9月に「スタートアップ・サポーターズ」を設立した。

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
アジアフォーカス・福岡国際映画祭	76,297	本映画祭初の野外オープニングセレモニーと野外上映会を天神ふれあい広場で行った。アジア各国の映画人や特別ゲストの周防正行監督、おすぎさんがレッドカーペットを華やかに歩いた。 作品については、アジア15カ国・地域の最新作や日本未公開作など優れた映画37本を日本語及び英語の字幕を付けて上映するとともに、55人の監督・出演者などを招き、上映会場でのディスカッションやサイン会、撮影会などを通じて市民との交流を深めた。また、多くの市民にアジア映画に親しむ機会として、関係団体などにより協賛企画が実施された。これらを含めると、合計15カ国・地域、233作品の上映となった。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	80,224	
アジア太平洋フェスティバル福岡	75,897	アジア太平洋の魅力を一堂に集め、アジア太平洋を知り、アジア太平洋に親しむことができる「都市型のまつり」を開催し、観光プロモーションの場としても集客を図る。 ①アジア太平洋ステージ 伝統芸能公演など ②アジア太平洋屋台 アジア太平洋各国・地域の名物料理などを販売 ③アジア太平洋プラザ アジア太平洋・各国・地域の特産物販売 ④アジア太平洋・九州観光プロモーション アジア太平洋各国の政府観光機関の協力により、フェスティバル会場内に観光ブースを展示
経済観光文化局観光コンベンション部観光振興課	65,000	
福岡アジア文化賞事業（再掲）	44,226	○授賞式および祝賀会：秋篠宮同妃両殿下のご臨席（9回連続） ○市民フォーラムおよび学校訪問：アジアの一流の文化人と市民、時代を担う青少年が直接交流 ○アジア文化サロン：地元研究者等とのネットワーク構築
総務企画局国際部福岡アジア文化賞室	32,186	○国内外への広報活動：市長の海外会見におけるトップセールス、新たな広報ツールの活用（HPリニューアル、フェイスブック、Yahoo!ハナ、街頭ビジョン）

事業一覧

分野別目標	7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
施策	7-4 多様な人が集まり交流する創造的な場づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
都市再生の推進（再掲）	25,934	○博多駅南西街区、天神2丁目地区（ソラリアプラザ）や天神明治通り地区における地区計画策定に向けたまちづくり誘導。 ○地下鉄七隈線の延伸区間における、まちづくり目標を示す「地下鉄七隈線（天神南～博多）沿線まちづくりガイドライン」の策定。 ○官民で組織する「都市再生緊急整備協議会」の開催。 など
住宅都市局都市づくり推進部都心再生課	24,886	

事業一覧

分野別目標	7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
施策	7-5 チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
中高生夢チャレンジ大学	10,267	参加者：123名(中学生80名、高校生43名) ○開校式・宿泊研修(海の中道青少年海の家1泊2日) ・自分を知り、自分が求めているものを掘り起こすワークショップを実施 ○講座 ・起業・食・ファッション・ゲーム・観光の5分野から2分野を選択し、受講 ・福岡で活躍する人から、人生観・職業観を直に学ぶ ○閉校式・交流会 ・未来の自分への誓いを立てる ・振り返りワーク
こども未来局こども部総務企画課	10,770	
職場体験事業(再掲)	485	・生徒の体験活動を確保するために、下記の取組を実施 ①全局・区に依頼し、福岡市職場体験受入プランを作成し、すべての中学校に配布。(H23n28プラン→H24n66プラン) ②企業と連携し、協力企業受入プランを作成し、すべての中学校に配布。 (連携団体：福岡経済同友会・福岡県中小企業同友会・ハローワーク) ③事業所等での損害保険費用を負担。
教育委員会 指導部 学校指導課	516	
企業のワーク・ライフ・バランス支援事業	678	○企業向け出前型セミナーの実施 ・内容 3つのコースから選択できる。 ①一般従業員向け(入門編) ②経営者や管理職向け(基礎編) ③人事・労務担当者向け(実践編) ・対象 市内企業 ・講師 NPO法人 福岡ジェンダー研究所 ・受講企業数 17社(244人) ○講演会の実施 ・テーマ 「一流の中小企業を目指して」 ・参加者 70名
市民局男女共同参画部男女共同参画課	341	
産学官民連携による国際競争力強化事業(再掲)	49,700	○福岡地域戦略推進協議会負担金 福岡市は正会員として参画しており、上記負担金の内訳は ・正会員年会費：300千円 ・協賛金等：49,400千円 となっている。
総務企画局企画調整部	49,700	

事業一覧

分野別目標	7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
施策	7-6 大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
大学のまちづくり	9,959	<p>○大学ネットワークふくおかの運営 【情報発信事業】福岡都市圏大学及び福岡での学生生活の魅力を発信するため、ホームページの運営・更新を行うとともに、映画の試写会招待企画、FMラジオ番組での告知等により、ホームページへの誘導を図った。 【大学共同事業】地域の将来を担う人材の育成、地域の活性化を目的とした「学生研究発表会」、企画立案等の目的を持った「学生就業体験(ワークプレースメント)」、福岡の大学と都市の魅力を訴えるイベントや広報活動を行う「ふくおかで学ぼう事業」、学生間交流、学生と市民、高校生との交流を目的に、学生が自ら企画・運営する「ふくおか学生イベント」を実施した。</p>
経済観光文化局新産業・立地推進部 創業・大学連携課	11,716	
九州大学学術研究都市構想の推進 (再掲)	17,492	<p>九州大学学術研究都市推進機構の構想推進にかかる補助金の支出及び活動支援 (企業誘致に関する連携など)</p> <p><九州大学学術研究都市推進機構の事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術研究に関する広報活動事業 ・産学官の共同研究による研究開発及びその支援に関する事業 ・研究機関等の立地支援事業 ・産学連携交流支援事業
住宅都市局大学移転対策部学研都市 推進課	16,741	
移転に伴う西部地域のまちづくり (再掲)	3,297	<p>○大学直近(元岡○桑原地区)のまちづくり支援○調整 ○九大学研都市駅から伊都キャンパスまでの交通アクセス検討等 ○九大伊都キャンパス周辺インフラ整備に係る調整 ○九大伊都キャンパス内の整備に係る調整</p>
住宅都市局大学移転対策部学研都市 推進課	3,298	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-1 都市の活力を牽引する都心部の機能強化

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
都市再生の推進	25,934	○博多駅南西街区、天神2丁目地区(ソラリアプラザ)や天神明治通り地区における地区計画策定に向けたまちづくり誘導。 ○地下鉄七隈線の延伸区間における、まちづくり目標を示す「地下鉄七隈線(天神南～博多)沿線まちづくりガイドライン」の策定。 ○官民で組織する「都市再生緊急整備協議会」の開催。 など
住宅都市局都市づくり推進部都心再生課	24,886	
中央ふ頭整備事業 (にぎわいづくり、回遊性向上、景観整備等)	18,454	○来訪者へのおもてなしの観点から、クルーズ客船が着岸する場所に、障がいのある方々が描いた作品を取り入れたコンテナの設置等を行った。
港湾局計画部事業推進課	12,293	
都心部の浸水対策(再掲)	553,000	○H20nに策定した「福岡市下水道経営計画2012」(H21～24)に基づき、雨水幹線等の整備を行った。 ・雨水整備レインボープラン博多の完了 (雨水幹線やポンプ場など主要施設が供用開始)
道路下水道局計画部下水道計画課	1,907,000	
景観創造・高質化事業(再掲)	4,185	○外部有識者を含めた「福岡市彫刻のあるまちづくり懇話会」を設置し、4回にわたる議論を経て、既存彫刻の活用方策や新規アートの進め方及び魅力発信方策について提言をいただいた。(H253.28懇話会から住宅都市局長へ提言書提出) ○既存の地図データ(歩行者系都市サイン等)の更新が必要な箇所を調査し、更新を行った。
住宅都市局都市づくり推進部都市景観室	1,146	
都心のまちづくりの推進 (都心のエリアマネジメントの推進)(再掲)	24,560	エリアマネジメント団体に負担金を支出するとともに、エリアマネジメント団体のまちづくり事業に対し支援を行った。
総務企画局企画調整部	22,808	
産学官民連携による国際競争力強化事業(再掲)	49,700	○福岡地域戦略推進協議会負担金 福岡市は正会員として参画しており、上記負担金の内訳は ・正会員年会費:300千円 ・協賛金等:49,400千円 となっている。
総務企画局企画調整部	49,700	
都心部等の新たな幹線道路の検討	4,300	①天神通線の南北延伸に関する市の方針を決定した上で、都市計画決定に向けた取り組みを進める旨を交通対策特別委員会へ報告した。 ②天神通線の南側延伸部について、都市計画決定に向けた関係機関(交通・道路・河川管理者等)との協議・調整及び地元説明を行った。
住宅都市局都市計画部交通計画課	630	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
都心部とウォーターフロントとの交通アクセス強化の検討 (再掲)	4,500	路線バスを活用した社会実験を実施し、交通アクセスの課題の把握を行った。 ・既存バス車体のラッピング ・交通結節点における乗降所までの誘導 ・乗降所デザインの差別化 などを、デザインを統一して実施することにより、既存交通のわかりやすさの改善を行うとともに、目的地までの速達性の向上として直行バスを高頻度に運行
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	5,230	
都心部における交通マネジメント施策の推進 (再掲)	2,800	○天神○博多駅地区公共交通マップの作成 ○転入者に対する公共交通情報の提供(転入者MM) ○天神地区の交通課題解決に向けた、WeLove天神協議会との共働による短○中期施策の検討 ○パークアンドライドの推進 (大型商業施設駐車場を活用したP&R社会実験実施等) ○交通事業者連携施策の推進 (外国人旅行者を対象とした公共交通共通乗車券社会実験の実施)
住宅都市局都市計画部交通施策推進課	1,064	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-2 高度な都市機能が集積した活力創造拠点づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
アイランドシティ・アーバンデザインセンターの運営・支援	41,653	アイランドシティ・アーバンデザイン協議会の設立及びアイランドシティ・アーバンデザインセンターの開設 まちづくり活動の企画実施、大学や企業による調査研究、情報発信・プロモーションの実施
港湾局アイランドシティ経営計画部事業管理課	35,220	
まちづくり推進経費	463	良好な景観形成の誘導(アイランドシティ・デザインガイドラインの運用)
港湾局アイランドシティ経営計画部計画調整課	200	
住宅市街地総合整備事業 (香椎・臨海東)	1,131,309	【住宅等の整備に伴う助成(補助金交付)】 アイランドシティセンター地区画地C分譲棟:建設工事補助金交付 ※対象施設:緑地、通路、駐車場等の共同施設
住宅都市局住宅部住環境整備室	277,337	
まちづくりエリアの都市基盤施設の整備(住市総、一般単独事業)	997,040	まちづくりの進捗にあわせて、都市計画道路等の整備を行った。
港湾局アイランドシティ経営計画部計画調整課	273,953	○都市計画道路(アイランド東1号線)等の都市基盤整備
アイランドシティ整備事業(臨海土地造成/5工区)	750,535	工事、委託等を行い、土地造成や基盤整備等を行った。 ①工事 5の3工区二次覆土工事等 ②委託 5の3工区動態観測業務委託等 ③その他 工事費負担金等
港湾局建設部東部建設課	646,456	
基盤施設等計画経費	9,686	新青果市場関連の道路及び下水道の基本設計 奈多船だまり周辺の基盤整備計画の検討
港湾局アイランドシティ経営計画部計画調整課	3,738	
港湾局環境整備事業(アイランドシティ外周緑地)	0	まちづくりの進捗に合わせ整備を行った。 ・海上遊歩道取付部 L=120m(0.3ha) ・CO2ゼロ街区隣接部 L=240m, W=20m(0.5ha)
港湾局アイランドシティ経営計画部計画調整課	101,898	
自動車専用道路アイランドシティ線	483,000	○H25n早期の都市計画決定に向けた環境影響評価等の手続き。 (準備書縦覧・意見対応～評価書作成～国土交通省協議～評価書補正) ○早期事業着手に向けた基本設計(構造等検討)及び地質調査 ○用地取得手法の検討 ○事業手法の決定に向けた関係機関との協議・調整
道路下水道局計画部高速道路推進課	48,600	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
アイランドシティ関連道路整備	1,623,000	都市計画道路海の中道アイランド線 ○橋梁整備、道路整備 L=1.3km(※)
道路下水道局計画部道路計画課	2,073,000	都市計画道路香椎アイランド線 ○用地取得、電線共同溝工事 L=0.8km(※) ※H24n予算における事業量
先導的産業集積等推進事業（ふくおか健康未来都市構想の推進）	3,300	健康・医療・福祉関連分野の事業者誘致活動 アイランドシティ生涯すこやかタウン協議会の活動推進・支援 健康増進のまちづくりの推進
港湾局アイランドシティ事業推進部 立地促進課	300	
先導的産業集積等推進事業（産業誘致経費）	3,075	事業用定期借地制度の導入による商業・集客施設等の誘致の協議 企業立地支援制度（立地交付金等）を活用した企業誘致活動の推進 拠点体育館など公共によるまちづくりの先導による企業立地の推進
港湾局アイランドシティ事業推進部 立地促進課	1,592	
アイランドシティスマートコミュニティ創造事業	46,775	○アイランドシティスマートコミュニティ事業計画検討調査委託を実施 ○H23n補正予算にて、先行的な取り組みとして防災拠点のエネルギー対策、スマートハウス常設展示場V2Hシステム(※)開発を実施 ○H24.4月 スマートハウス常設展示場オープン
環境局エネルギー政策担当 エネルギー政策課	33,983	※V2Hシステム・・・電気自動車や燃料電池車の蓄電池のエネルギーを、家庭用電力として利用できるシステム
アイランドシティ創エネ・省エネ型まちづくりの推進（再掲）	4,500	「CO2ゼロ街区」におけるエネルギー使用量等の分析 【事業概要】 大容量の太陽光発電や家庭用燃料電池を集中導入するなど、アイランドシティが目指す創エネ・省エネ型都市のモデルと位置づける「CO2ゼロ街区」（戸建178戸、事業期間H28まで）が平成24年10月まちびらきした。まちびらき後、「CO2ゼロ」を達成していくため、実際の住民生活におけるエネルギー使用量等の分析を行い、その結果を住民にフィードバックし、省エネ行動を促すもの。（一定程度の入居戸数を確認された段階で実施予定。）
港湾局アイランドシティ事業推進部 立地企画課	0	
野鳥公園整備の推進（再掲）	18,476	設計競技によって委託業者を決定し、以下の内容で事業を実施した。 ①野鳥公園ラウンジカフェの開催 第1回 11/11 45名参加 野鳥公園って何だろう？ 第2回 1/19 25名参加 ○○ができる野鳥公園を考えよう！ (番外編 3/9 45名参加 野鳥に会いに行くバスツアー) 第3回 3/16 49名参加 ○○ができる野鳥公園を実現しよう！ ②民間活力の導入検討 野鳥公園の付加価値を引き出すために、民間企業のCSR(社会的貢献)活動に着目し、アンケート調査及びヒアリングを実施した。
環境局環境監理部環境調整課 港湾局 環境対策部 環境対策課 (計画部 事業計画課)	4,932	
国直轄工事負担金 (東航路・泊地) (再掲)	270,000	○事業の円滑な進捗を図るため、実施主体である国と連絡・調整を行った。 ○アイランドシティC2コンテナターミナル前面泊地(-15m)の浚渫を実施。
港湾局計画部事業計画課	229,973	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
改修(特重)事業(アイランドシティ1, 2号線) アイランドシティ一般単独事業(改修(特重事業関連))	463,600	アイランドシティ1号線の6車線化(H26n春予定)新青果市場(H27n予定)に向けた臨港道路整備(アイランドシティ2号線含む。)
港湾局IC経営計画部計画調整課	145,725	
アイランドシティ整備事業(臨海土地造成/1~4工区)(再掲)	3,408,400	工事・委託等を行い、土地造成や基盤整備等を行った。 ①工事 4工区間仕切堤築造工事等 ②委託 埋立地管理委託等 ③その他 工事費負担金等
港湾局建設部東部建設課	1,508,589	
アイランドシティ整備事業(ふ頭用地造成)(再掲)	797,840	工事・委託等を行い、土地造成や基盤整備等を行った。 ①工事 内質ヤード舗装工事等 ②委託 埋立地管理委託等 ③その他 事務費等
港湾局建設部東部建設課	480,717	
上水道施設整備経費(再掲)	464,848	○水道局と負担金協定を締結し、水道局によって工事が行われた。 ・工事内容: φ450 L=120m
港湾局建設部東部建設課	27,576	
九州大学学術研究都市構想の推進	17,492	九州大学学術研究都市推進機構の構想推進にかかる補助金の支出及び活動支援 (企業誘致に関する連携など)
住宅都市局大学移転対策部学研都市推進課	16,741	<九州大学学術研究都市推進機構の事業> ・学術研究に関する広報活動事業 ・産学官の共同研究による研究開発及びその支援に関する事業 ・研究機関等の立地支援事業 ・産学連携交流支援事業
移転に伴う西部地域のまちづくり	3,297	○大学直近(元岡○桑原地区)のまちづくり支援○調整 ○九大学研都市駅から伊都キャンパスまでの交通アクセス検討等 ○九大伊都キャンパス周辺インフラ整備に係る調整 ○九大伊都キャンパス内の整備に係る調整
住宅都市局大学移転対策部学研都市推進課	3,298	
九州大学移転関連道路の整備	1,435,000	○学園通線(田尻工区):A=12,869㎡(※) ・用地買収を実施。 ○桜井太郎丸線(桑原2工区):橋梁工事1橋、護岸工事L=0.2km(※) ・道路改良、橋梁整備、河川改修等を実施。 ※H24n予算における事業量
道路下水道局計画部道路計画課	1,193,000	

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
都市基盤河川改修事業(周船寺川、水崎川)	912,000	周船寺川 ・護岸工L=500m ・橋梁2橋 ・堰1基 水崎川 ・護岸工L=1,300m ・橋梁2橋
道路下水道局計画部河川計画課	1,029,000	
下水道未普及解消(再掲)	4,151,000	○H20nに策定した「下水道整備計画2012」(H21～24)に基づき、水洗化を普及するため、管渠の整備を行った。 ・下水道による処理面積 37ha(見込み) ○H25nの運転開始に向け新西部水処理センターの整備を行った。
道路下水道局計画部下水道計画課	4,109,000	
九州先端科学技術研究所による産学連携の推進(再掲)	316,836	①研究開発(産学官連携による共同研究、国等のプロジェクト研究など) ②各種講演会、交流会開催 ③広報誌発行、ホームページ、メルマガ等での情報提供 ④産学連携コーディネータによる企業ニーズと大学等ニーズのマッチング ⑤新産業、新事業の創出支援
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	311,449	
産学連携交流センター運営・増設(再掲)	984,646	①産学連携交流センターの運営 29室/29室入居 ②産学連携交流センター(新棟)建築工事着工 9月着工
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	382,056	
研究開発拠点形成促進事業(有機光エレクトロニクス実用化開発センター支援)(再掲)	45,000	○整備・運営する(財)福岡県産業・科学技術振興財団に対し、設立支援費・運営費(負担金)を交付。 ○センター敷地(市有地)を無償貸与。
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	30,000	
福岡組込ソフト開発応援団事業(再掲)	12,942	NPO法人QUESTに委託をし、下記の講座を実施した。 ①C言語講座(4日)×2回 延べ25人受講 ②Java言語基礎(3日)×3回 延べ50人受講 ③Java言語演習(2日)×2回 延べ28人受講 ④オブジェクト指向/C++言語基礎(3日)×2回 延べ23人受講 ⑤Android-SDK基礎(1日)×3回 延べ51人受講 ⑥Android-SDK応用(4日)×3回 延べ53人受講 ⑦Android-NDK(3日)×2回 延べ24人受講
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	9,819	
福岡先端半導体開発拠点構想事業(再掲)	56,021	○福岡先端システムLSI開発拠点推進会議、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会へ負担金を拠出し以下の事業を実施 <事業概要> ・福岡システムLSI総合開発センター運営(拠点施設) ・システムLSI新技術製品化支援事業(開発支援) ・福岡システムLSIカレッジ事業(人材育成)
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	65,440	
カーエレクトロニクス産業の振興(再掲)	9,786	○カーエレクトロニクス研究会の開催 H24.5.18 第11回研究会(東京都港区 日本自動車会館) H24.9.27 第12回研究会(九州大学 稲盛ホール) ○産学連携共同研究推進 カーエレクトロニクスプロジェクトディレクター設置(継続実施)
経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課	9,786	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-3 国際的なビジネス交流の促進

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
フードビジネス販路拡大支援事業	7,572	23社のフードビジネス協議会会員企業と、下記の事業を実施 ○引き合い情報の提供 商社周りなどで得られた情報を会員企業に案内 ○セミナー開催 ○共同営業ツールの作成 ホームページ、試食レシピ等
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	8,827	○在住外国人向け試食会の実施 ○共同営業の実施 国内商社、海外バイヤーなどへの訪問営業 ○展示会への出展
アジアビジネス促進・支援事業	3,085	地場の中小企業向けに、下記の事業を実施 ○海外企業・バイヤー招聘 インド、香港、インドネシアから企業担当者を招へい ○物産展(食品のアジア販路拡大を支援)への参加 上海、シンガポールなどの物産展へ参加
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	3,187	○展示会への参加 国内・アジアの優良展示会の出展料支援 ○セミナー 国際ビジネス、海外進出について情報提供 ○釜山企業との貿易商談会開催
海外駐在員ビジネス連携推進	21,009	福岡市上海事務所において、以下の事業を実施 ○地場企業の海外ビジネス支援 現地企業の紹介、市場調査や事務所設立の支援、展示会出展支援 ○企業誘致 政府機関・業界団体・企業の訪問、展示会や交流会への参加
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	18,972	○シティブプロモーション クルーズ誘致、観光客誘致、中国各地でのプロモーション ○現地ネットワークの構築 ○その他団体支援 経済団体など各種団体の来訪、現地視察等の同行
アジア経済交流センター等事業	37,092	(公社)福岡貿易会が運営するアジア経済交流センターにおいて、次の事業を通じ、地場企業の国際ビジネスを支援 ○ライブラリーにおける情報サービス 九州や海外の地域概要、貿易に必要な資料、経済情報、企業及び商品に関する情報の提供
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	38,287	○アドバイザーによるコンサルティングサービス 現在貿易実務に携わっている専門アドバイザーによる 海外でのビジネスや製品の輸出入に関するコンサルティング ○人材育成事業としての研修会等の開催 時宜に即した各種のテーマによるセミナー・研修会を開催
総合特区制度の推進	17,000	○総合特区制度の支援策に関する国との協議の実施 ・規制改革等 ○グリーンアジア国際戦略総合特区地域協議会の運営。 ・当地域協議会にて議論の上、当総合特区の計画を作成、及び変更
総務企画局企画調整部	6,784	・総合特区制度の活用推進に向けたPR(パンフレットやシンポジウム) ○総合特区制度の支援策にあわせた福岡市独自の取組みの実施 ・ROROターミナル整備など各事業の推進のほか、市税の優遇や金融支援などの支援策の創設。パンフレットの作成など、制度の活用促進。
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業(海外展開)	17,159	○海外に向けた戦略的な広報 映像・WEBサイト及びパンフレットの制作 ○外国企業等によるシンポジウム 海外からクリエイティブ関連のキーパーソンを招聘し、企業関係者・クリエイター向けの国際シンポジウム・交流会を開催
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	26,332	○国際地域ベンチマーク協議会(IRBC) 年次会議に参加し、本市産業の海外展開に向けたプロモーション等を実施

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
海外ビジネス出口創出事業（再掲）	6,932	1. 国際シンポジウムへの参加 H24.11月、「ASEAN-JAPAN Content Forum(シンガポール)」に、地元のゲーム企業と参加し、福岡及び企業のPRを実施するとともに海外政府機関等とのネットワークを形成した。 2. 英国政府とのMOU締結 欧州のシリコンバレーの呼び声の高いテックシティーを擁する英国政府と、本市の間で、今後のビジネス交流の礎となるMOUを締結した。
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	3,602	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-4 成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡空港の滑走路増設、平行誘導路二重化の促進	11,633	<ul style="list-style-type: none"> ・国が滑走路増設事業に係る環境アセスメント手続きに着手。市において円滑なアセスメント手続きの実施に関し協力した。 ・国が平行誘導路二重化に事業着手。市において事業の早期完成に向け河川の取扱や地下鉄出入口位置の変更等について、関係機関と協議、調整を行った。 ・国が検討する空港経営改革に対応するため、福岡空港の運営に関する課題の整理を県とともにを行った。
経済観光文化局空港対策部空港整備推進担当	10,031	
航空ネットワーク強化事業	5,450	H23.12月にデルタ航空、H24.4月にはハワイアン航空が就航し、2社2便運航となっている福岡ーホノルル直行便の維持・拡充を図るため、ハワイ・ホノルル市におけるトッププロモーションを実施し、同路線のPR及びハワイとの相互交流拡大を図った。
経済観光文化局空港対策部空港対策課	4,729	
福岡空港における周辺環境対策の推進	111,488	主に次の事業を行った。 ○ローレルハイツ南福岡会館(博多区元町)の空調機機能回復及び大規模修繕工事に要する費用を助成 ○西月隈四丁目花壇及び月隈バス停広場の整備 ○空港周辺生活道路の改善工事 ○空港周辺の不法駐輪車両の移動・撤去 ○空港周辺の公園等の除草
経済観光文化局空港対策部地域調整担当	106,092	
国直轄工事負担金 (東航路・泊地)	270,000	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の円滑な進捗を図るため、実施主体である国と連絡・調整を行った。 ○アイランドシティC2コンテナターミナル前面泊地(-15m)の浚渫を実施。
港湾局計画部事業計画課	229,973	
改修(特重)事業 (アイランドシティ1, 2号線)	463,600	○アイランドシティ1号線の6車線化(H26n春予定)新青果市場開場(H27n予定)に向けた臨港道路整備(アイランドシティ2号線を含む)を実施した。
港湾局アイランドシティ経営計画部計画調整課	145,725	
アイランドシティ整備事業(臨海土地造成/1~4工区)	3,408,400	<ul style="list-style-type: none"> ○工事・委託等を行い、土地造成や基盤整備等を行った。 ①工事 4工区間仕切堤築造工事等 ②委託 埋立地管理委託等 ③その他 工事費負担金等
港湾局建設部東部建設課	1,508,589	
アイランドシティ整備事業(ふ頭用地造成)	797,840	<ul style="list-style-type: none"> ○工事・委託等を行い、土地造成や基盤整備等を行った。 ①工事 内貨ヤード舗装工事等 ②委託 埋立地管理委託等 ③その他 事務費等
港湾局建設部東部建設課	480,717	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-4 成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
上水道施設整備経費	464,848	○水道局と負担金協定を締結し、水道局によって工事が行われた。 ・工事内容：φ450 L=120m
港湾局建設部東部建設課	27,576	
国直轄工事負担金（中央航路）	837,000	○事業の円滑な進捗を図るため、実施主体である国と連絡・調整を行った。 ○中央航路（-12m）の浚渫を実施。
港湾局計画部事業計画課	1,124,952	
改修(特重)事業 一般単独事業 (中央ふ頭1号線) (改修特重)	16,000	○クルーズ旅客の円滑な動線確保のため歩道整備を行った。
港湾局計画部事業推進課	8,928	
ポートセールス事業（投資）	18,943	①船社・荷主訪問 ②博多港振興セミナーの開催(東京、大阪) ③対中国戦略(友好港交流事業) ④営業宣伝(航路情報提供、物流誌など広告宣伝) ⑤博多港利用促進(博多港企業案内会(3回実施))
港湾局 港湾振興部 振興課	12,363	
博多港港湾計画等検討	22,879	○市民生活や経済活動における博多港が担う役割を定量的に把握するため、経済効果調査を実施した。 ○市民にも親しまれる魅力的な港づくりに向けて、博多港の景観について検討を行った。 ○アイランドシティ地区において、新たな拠点体育館整備に向けて土地利用計画を変更した。 ○その他、港湾計画の変更及び改訂に向けて、交通量と貨物量を推計するために必要な調査などを行った。
港湾局計画部計画課	9,744	
中央ふ頭整備事業 (にぎわいづくり、回遊性向上、景観整備等)（再掲）	18,454	○来訪者へのおもてなしの観点から、クルーズ客船が着岸する場所に、障がいのある方々が描いた作品を取り入れたコンテナの設置等を行った。
港湾局計画部事業推進課	12,293	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-5 グローバル人材の育成と活躍の場づくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
アジア太平洋子ども会議補助金	55,000	○アジア太平洋子ども会議・イン福岡が行う以下の事業に対し、市が補助金を交付し、支援を実施 ①招聘事業 H24.7.13日～25日 アジア太平洋の32の国・地域から291名を招聘 ホームステイ・オリエンテーションキャンプ・交流キャンプ ・情報発信イベントなどを実施 ②派遣事業 H24.3.25～4.4 韓国, インドネシア, ブータン, ブルネイ・ダルサラーム, オーストラリア, ハワイ, モルディブに105名 大使館訪問・ホームステイ・学校登校・交流会などに参加
こども未来局こども部青少年健全育成課	55,750	
留学生支援・ネットワーク構築事業	15,900	○留学生奨学金事業 ・福岡市レインボー奨学生奨学金(福岡国際交流協会)により留学生の学習環境の整備と優秀な人材の誘致を行った。 ○「福岡県留学生サポートセンター」における海外広報、就職支援 ・経済界、大学及び県などと共同で、海外広報や留学生への就職支援を行った。 ○福岡市留学生経験者も含む留学生とのネットワークの構築 ・奨学金受給者から受給に際し、継続的に連絡をとれるメールアドレスの収集を始めた。
総務企画局国際部国際企画課	15,300	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-6 アジアの諸都市などへの国際貢献・国際協力の推進

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開	10,180	【実施内容】 ○多言語(英・中・韓)に対応した受入窓口の設置 ○テキストの翻訳、情報発信(HPや海外都市でのプレゼンなど) ○職員を派遣している海外都市(ミャンマー・ヤンゴン市)からの視察受入 など
総務企画局国際部	7,397	【国際視察・研修生受入実績】 ○H24n 国際視察・研修受入実績 600名
「福岡方式」を軸とした国際貢献・展開	0	○技術者の派遣 ○廃棄物埋立技術「福岡方式」を学ぶ研修員の受け入れ ・研修員 ベトナム国等 10名 ・見学者 ベトナム国等 52か国 252名
環境局環境政策部政策経営課	0	○中国清華大学との技術協力協定(H15.11月締結)を更新[H24.12月] ○ベトナム国ハイフォン市と覚書を締結[H25.1月] 「福岡方式」を軸とした技術協力協定の締結に向けた覚書を福岡市環境局・福岡大学・ふくおか環境財団・ハイフォン市建設局・ハイフォン市都市環境公社(URENCO)の5者で締結
下水道分野における国際貢献・展開	1,141	○JICA受入研修の実施 アジア諸国外9か国12名受入、下水道維持管理システムと排水処理技術研修
道路下水道局総務部下水道経営企画課	1,547	○シンガポール国際水週間への参加 水道局と共同で福岡市のバビリオン出品、福岡市の下水道技術を紹介 ○福岡市下水道分野における国際展開勉強会の開催 地場企業向けに福岡市における国際展開の実施状況や国などの動向を講習会を開催
水道分野における国際貢献・展開	0	JICA長期専門家として職員をミャンマー連邦共和国へ派遣 ミャンマー連邦共和国ヤンゴン市からの研修生、水道事業幹部受入 韓国、ベトナムからの視察・研修受入
水道局総務部経営企画課	0	第13回上水道行政交流会議(釜山広域市)へ訪問団を派遣 シンガポール国際水週間2012水エキスポ出展 IWA世界会議(釜山)・展示会出展
超高齢社会に対応するための施策の検討(海外展開分)	740	○福岡アジアエイジングフォーラムの開催 ○ビジネスワークショップの開催 ○上海視察研修ツアーの実施
総務企画局企画調整部	3,045	
アジア太平洋都市サミット	7,245	○第10回市長会議(H24.7月 韓国・浦項市)への参加、発表。 以下の事務局業務は、福岡アジア都市研究所が実施。 (H25nからは福岡市の直営)。
総務企画局国際部国際企画課	10,949	○第10回市長会議への参加、開催支援、報告書作成 23都市(10か国)参加 ※オブザーバー参加都市含む ○H25n以降の会議の開催準備 ○都市情報(都市の課題解決に関する取組み事例を含む)の収集・発信
福岡7/7文化賞事業	44,226	○授賞式および祝賀会：秋篠宮同妃両殿下のご臨席(9回連続) ○市民フォーラムおよび学校訪問：アジアの一流の文化人と市民、時代を担う青少年が直接交流
総務企画局国際部福岡アジア文化賞室	32,186	○アジア文化サロン：地元研究者等とのネットワーク構築 ○国内外への広報活動：市長の海外会見におけるトップセールス、新たな広報ツールの活用(HPリニューアル、フェイスブック、Yahooバナー、街頭ビジョン)

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
姉妹都市交流推進事業	4,264	○イポー市訪問団受入 H24.9.13～18、副市長以下5名、アジア太平洋フェスティバルブース出展 ○アトランタ青少年訪問団相互派遣(派遣) H25.3.20～30、高校生6名、ホームステイや学校体験 ○福岡・広州友好訪問団相互派遣(受入) 受入:H24.4.19～20、副市長
総務企画局国際部	1,157	
姉妹都市締結周年事業	8,595	○USオークランド姉妹都市締結50周年記念事業 ・どんたく隊パレードやブース設置、記念プレート設置によるPR ・芸術交流展の開催による両市市民への文化芸術交流の推進 ・市長会談、防災セミナー等による行政交流の推進 ○ボルドー市姉妹都市締結30周年記念事業 ・地場企業との連携によるボルドー国際見本市出展、現地でのPR活動 ・文化芸術やスポーツ交流の推進(ミュージックシティ天神、レジデンス交流による共同制作、漫画展、ラグビーチーム間の協定調印など) ・市長会談、H24からH26の計画の策定・調印
総務企画局国際部	0	
国連ハビタット福岡本部支援事業	34,984	○福岡市の「活力あるアジアの交流拠点都市」としての拠点性を高める「国連ハビタット福岡本部」の立地を支援するため、国(国土交通省)・福岡県・国連ハビタット福岡本部協力委員会と協力し、運営費の補助等を行った。
総務企画局国際部	35,214	

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-7 釜山広域市との超広域経済圏の形成

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
福岡・釜山経済交流事業	12,574	<ul style="list-style-type: none"> ○経済協力事務所の運営 両市の経済協力事業の推進支援、相互の産業、観光、企業情報の発信、両市企業の商談支援などを実施。 <ul style="list-style-type: none"> -TV会議開催件数：60回/年 -翻訳：58件・A4 128頁/年 -企業からの問い合わせ・相談：68件/年 ○貿易商談会の開催支援 民間企業のビジネス交流支援として、H24.11.15に開催した、両商工会議所による貿易商談会を支援。 <ul style="list-style-type: none"> -韓国側参加企業：9社 福岡側参加企業：11社 ○超広域経済圏広報用ホームページの運営 超広域経済圏形成に向けた協力事業の取組み状況などの広報を実施。 <ul style="list-style-type: none"> -ホームページページビュー：約129,000ページビュー/年
経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	5,823	
日韓海峡間連携事業	1,237	<ul style="list-style-type: none"> 1. 釜山市内の大学に通う日本語学科学生の福岡市内企業へのインターンシップ交流事業を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○受け入れ学生 12名 ○期間 H24.7.18～8.1
総務企画局国際部	1,059	<ul style="list-style-type: none"> 2. 福岡—釜山フォーラム第7回釜山会議への参加 <ul style="list-style-type: none"> ○H25.2.1～2日に釜山広域市で開催された同会議に参加

事業一覧

分野別目標	8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている
施策	8-8 アジアをはじめ世界の人にも暮らしやすいまちづくり

事業名 (太字は重点事業、細字は主要事業)	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
在住外国人の生活環境整備事業	8,718	<ul style="list-style-type: none"> ○多文化共生懇話会の開催(外国人7名、日本人支援者5名):国際部 ○転入外国人へのウェルカムキット(生活便利帳等)配付:全区 ○在住外国人のための日本語学習支援:東・中央・城南・早良・西 ○日本語ボランティア養成講座:早良→(H25~)国際部が民間委託 ○在住外国人へのマナー紹介:国際交流協会 ○地域でのボランティア通訳活用:国際交流協会
総務企画局国際部国際企画担当	4,743	国際部、区役所、国際交流協会、市民団体(日本語教室)などが連携し、在住外国人にも生活しやすい環境づくりを行った。
福岡インターナショナルスクールへの支援	6,000	<ul style="list-style-type: none"> ○学校法人福岡国際学園の事業運営に対する補助金を交付。 ○学校用地として、市有地を無償貸与している。 ○学校法人福岡国際学園の理事・評議員に総務企画局長が就任。
総務企画局国際部国際企画課	6,000	
市立学校における学習支援	12,558	学校からの申請に基づき、福岡市立小・中学校に在籍する日本語の理解が不十分な中国帰国子女や外国人子女等へ日本語指導員を派遣
教育委員会 教育支援部 教育支援課	16,037	H24n派遣数 94件(前年度からの継続を除く)

II 区のまちづくり目標

- 区のまちづくり目標を構成する事業のうち、「区事業」について、「25年度予算額」、「24年度事業費（見込）」、「24年度実施状況」をとりまとめたもの。
 - * 区事業：区の地域特性や独自の課題等に応じて、区ごとに取り組む主な事業

- 本年度は、実施計画を6月に策定し、計画に基づく取組みの開始年度であるため、「事業の進捗状況」については、来年度以降、記載することとしている。

事業一覧

【東区】 歴史と自然の魅力にあふれ、人が活躍し、活力を創造するまち・東区
 ～住みやすいあしんなまちづくりをめざして～

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
地域防災・防犯対策事業	5,108	1. 3校区(箱崎校区, 千早西校区, 美和台校区)での安全安心マップの更新 ①箱崎校区:防災を目的とし, 町内の第1次避難場所を決定し表記 ②千早西校区:交通安全を目的とし, 交通事故注意箇所を表記 ③美和台校区:防災・防犯・交通安全全般を目的とし, 各注意箇所を表記 2. 水防対策については, 地域に配備している土のうに耐光性シートを設置したり, 劣化したものについては更新した。
東区区政推進部総務課	3,987	
地域の子育てネットワークづくり	1,068	1. 子育て支援会議 13校区(14回)で実施した。会議では, 校区の現状や子育て支援状況, 各団体の取り組みなどの情報交換, 課題等を出し合う場となった。子育て交流サロンや育児サークルの参加者が増えないことやサポーター数の減少, 高齢化等の問題点が出され, 継続した子育て支援会議の必要性や乳児から小学生まで切れることなく支援できる体制づくりを目指したい等積極的な意見が出された校区もあった。 2. 子育て情報ガイド 10校区更新し, 東区版を英語版で作成した。
東区保健福祉センター地域保健福祉課	818	
長野県安曇野市との交流事業 (区民フェスティバル事業)	2,000	1. 博多どんたく港まつり 安曇野どんたく隊受入 安曇野市長・安曇野市民団 計54名 東区演舞台及び産直市出店, 総踊り参加 H24.5.3(祝・木), 4(祝・金) 2. 東区の青少年が安曇野市を訪問し交流事業を実施 東区9名 安曇野市10名 及び引率スタッフ6名 H24.7.31(火)～H24.8.3(金)
東区区政推進部企画振興課	1,910	
東区大学・地域まちづくり事業	1,900	1. 東区コミュニティユース事業 大学・学生から提案のあった8事業(新規4, 継続4)について活動支援を行った。 2. 大学の専門性を生かした香椎アートのあるまちづくり事業 香椎商工連盟, 九州造形短期大学と行政が協力し, 香椎に縁のある風景・人物をモチーフにした絵画二点を制作し, 西鉄香椎駅壁面に展示した。 3. 東部地域三大学連携事業 ○大学の施設及び教諭により市民向け公開講座三回及びバスツアーを一回実施した。 (「東区を知ろう～歴史と文化～」) ○大学生のアート作品を区役所内に展示する「区役所まるっと美術館」を実施した。
東区区政推進部企画振興課	2,051	

事業一覧

【博多区】 お互いが支え合い、安心して人が暮らし、歴史と伝統が息づくまち・博多区

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
博多駅周辺環境整備（おもてなし対策）事業	5,708	(放置自転車対策・駐輪場案内啓発事業) ・路面シートの作成・貼付については、貼付実施箇所における損傷等について調査を行い、9月末までに実施した。(博多駅周辺95か所) ・駐輪場案内チラシについては、博多駅周辺の放置自転車常習箇所へのカラーコーンや張り紙の設置等を優先したため次年度以降に対応することとした。
博多区地域整備部自転車対策・生活環境課	10,510	・地下鉄祇園駅、呉服町駅、JR竹下駅西側、博多駅の各周辺地区においては、放置禁止区域指定に伴う地元協議終了後、指定に向けた周知を行った。 (博多駅周辺の放置自転車対策) ・街頭指導員の効果的な配置を行うとともに、計画的な即日撤去を実施した。 ・8～10月を強化月間として、街頭指導や即日撤去を強化して実施した。
公園内の違法駐輪対策事業	5,018	委託により都市公園で街頭指導を行い、駐輪マナーの向上、違法駐輪防止に取り組んだ。
博多区地域整備部維持管理課	8,317	
地域防犯推進事業	1,134	・緊急事案の情報提供及びパトロールの実施 緊急事案(刺傷事案・サル出没・連続ひったくり等)発生時に、地域への情報提供及び近隣の通学路でパトロール(青パト使用)を実施した。 17事案・延53回・延110名 ・防犯教室の実施 博多警察署や市民局の協力を得、地域・小学校・事業所等で実施した。 実施回数48回、受講人数6,767名
博多区総務部総務企画課	959	・博多区地域防犯活動研修会の開催 博多警察署・博多防犯協会の協力を得、22校(地)区から62名参加した。 ・街頭犯罪防止に向けた物資支援 H24nは16校(地)区からの支援物品要求があり、配布した。
博多ライトアップウォークの推進	11,000	「博多ライトアップウォーク2012 博多千年煌夜」を8会場で実施した。
博多区地域支援部地域振興課	10,000	・九州内および近郊の旅行会社に開催について通知、JRの協力により交通結節点での広報強化を行い、観光客をより多く呼び込むよう努めた。 ・寺社の魅力を知ってもらうため、会場において特別拝観を実施、また会場として2寺院を追加した。 ・地域に密着したイベントとするため、博多小学校の児童にランタンを制作してもらい、また、地域の飲食店に来場者へのサービスを実施してもらった。
地域密着型の集客・まちづくり	6,997	○博多の魅力発信会議 地域住民・企業・行政が一体的に取り組んでいくため、定期的に会議を開催するとともに、秋に行われるイベントの広報キャンペーン「博多秋博」などを実施。
博多区地域支援部地域振興課	4,753	○博多遊学プロジェクト 賑わいづくりや回遊性向上のため、秋博スタンプラリー、寺社コンサートなどのイベントを地域、企業、行政が連携して実施。
おもてなしの人材活用事業	3,648	・博多専門の観光ガイドを養成するための研修を実施。研修修了後、「博多ガイドの会」の設立及び活動を支援した。 ・博多の観光案内パンフレットを制作し、観光客が手軽に観光情報を入手できるように地域の店舗等で配布した。
博多区地域支援部地域振興課	3,241	

事業一覧

【中央区】 人が集い、人が輝き、人がやさしいまち「中央区」
～にぎわい・元気・安心がつながるまちをめざして～

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
都心部まちめぐり推進事業	1,585	①H20～H23年度にかけて電柱や照明灯に設置した「通り名称プレート」の維持管理(点検・清掃等)を実施 ②H21～H23年度にかけて地区ごとに作成したまちあるきマップ(大名・今泉地区、天神地区、春吉等地区)を都心部集約版として1つに再編集した「都心部3エリアまち歩き地図帖」を作成・配布(20,000部) ③地区ごとに作成したまちあるきマップの増刷(大名・今泉地区:2,800部 天神地区:2,800部 春吉等地区:10,000部)
中央区区政推進部企画課	2,234	
中央区歴史・文化を生かしたまちづくり推進事業	2,299	①「まちの魅力再発見講座」を実施 対象校区:平尾校区、春吉校区、当仁校区、簀子校区 延べ100名 実施内容:歴史講座、まち歩き、ワークショップ ②福岡城さくらまつり、おおほりまつりのPRのために、ポスター、リーフレットを作成・配布(ポスター200部、リーフレット3500部)
中央区区政推進部企画課	685	
地域コミュニティ活動活性化支援事業	2,061	①自治会・町内会長交流会(新任会長向け説明会6/28, 全会長対象に事例発表と意見交換の交流会2/16, 3/24) ②キラリ校区支援事業(地域課題解決の意欲がある校区を対象にワークショップ等の開催を支援・3/24平尾校区で実施) ③出前講座(校区が実施する自治会・町内会長研修に校区担当職員が出向いて支援, 6校区・計7回) ④広報力充実支援(校区HPやブログの開設及び運営を支援, HP運営支援:当仁, ブログ開設支援:笹丘・大名) ⑤安全安心マップ(多くの住民の参加を得てDIGや校区の安全点検等を実施しマップを作成, 当仁及び笹丘)
中央区区政推進部地域振興・支援課	676	
乳幼児子育て安心事業	2,112	①母子何でも相談 1回/月実施。助産師による相談を実施し、延べ632組が参加 ②この指と一まれ教室 親子教室1回/月、個別相談2回/年実施。延べ52組の親子が参加 ③子育て安心セミナー 年間14回実施。延べ216組の母子が参加。教室アンケートや個別相談の中で育児不安や育児環境問題等の要支援家庭を把握し、家庭訪問や母子何でも相談で継続的にサポートをおこなった
中央区保健福祉センター健康課・地域保健福祉課	2,103	
人と自転車が共生できるまちづくり事業	13,974	①モラルマナー啓発 放置常習地点に街頭指導員を重点的に配置し、放置防止と誘導による利用等の啓発活動実施: 街頭指導員延べ約12,000人 ②放置自転車の撤去 放置自転車が多い天神地区を中心に即日撤去を実施: 撤去数15,082台
中央区地域整備部維持管理課	13,091	
食と美容の安全・安心プロモーション事業	1,729	①食の安全・安心の推進 生食肉を食べることの危険性やイベント・バザー等での食中毒予防に関するパンフレットの配布、講習会の実施に加え、8月の食品衛生月間イベントとして、手洗い実習、パンフレット街頭配布キャンペーンを実施。(パンフレット配布数:17,000部) ②美容の安全・安心の推進 美容施術による健康被害防止に関するパンフレットの配布を行うとともに、事業者向け講習会を実施。(パンフレット配布数:8,000部)
中央区保健福祉センター衛生課	1,581	
中央区地域防犯対策事業	1,906	①地域防犯団体と警察と共働で防犯街頭啓発キャンペーンを実施(5回) ②ひったくりや不審者情報などの緊急事案にかかる犯罪情報を地域へ情報提供 ③校区防犯担当者会議を実施(1回) ④地域の防犯活動に必要な物資の支援(反射電柱幕, LEDライト等) ⑤地域ボランティア団体が実施する落書き消し活動に対する作業用具の提供(3団体) ⑥「中央区犯罪が起きにくいまちづくり総合対策会議」(NCC)を設置(H25.2) ⑦暴走族追放キャンペーンの実施(ポスター700枚, チラシ3,000枚を配布)
中央区区政推進部総務課	1,888	

事業一覧

【南区】いきいき南区 暮らしのまち
～身近な自然とふれあい みんながつながり支え合う～

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
元気ハツラツみなみっこ子育て支援事業 (A みなみっこ子育て支援、B 子育て情報マップ作成、C 子どもの生活リズム向上普及啓発)	1,522	[A]みなみっこ子育て支援(H23～) 育児不安を感じやすい層に直接アプローチし、早期に支援するためのセミナーやサロンを実施 ○25歳以下の若年妊産婦対象「プチママ☆あつまれっ!」、初めて子育てをする生後間もない乳児をもつ産婦対象「生後1～3ヶ月新米ママのための親子セミナー」 [B]南区子育て情報マップの作成・配布(H22～) ○中学校区ごとに12種類作成し、こんにちは赤ちゃん訪問、こども相談係家庭訪問時に配布、こどもプラザ、子育て支援課窓口に配備。区HPにてマップのダウンロードも可能 [C]子どもの生活リズム向上のための普及啓発(H18～) ○「南区子どもの生活リズムアンケート調査報告書」配布、リーフレット配布、健康フェアで「啓発コーナー」設置、「南区子ども月間(10・11月)」に街頭キャンペーン実施 等
南区保健福祉センター 地域保健福祉課 (A, C) 子育て支援課 (B)	873	
いきいきシニア応援事業 (A アクティブライフのための健康きっかけづくり、B 食に着目したアクティブエイジング、C 南区耳バリアフリープロジェクト、D 南区地域福祉ネットワークづくりモデル事業)	4,299	[C]南区耳バリアフリープロジェクト(H24～) ・九州大学大橋キャンパスの聴覚医学の専門家との共同研究方式により、「聞こえ」をテーマにした大学教授等の講演会や、バス・ヒアリング・ループ実証実験を実施 [D]南区地域福祉ネットワークづくりモデル事業(H23～) ・モデル校区2校区にてワークショップの開催と、要援護者のニーズに関する意識調査の実施 ・東若久校区で、各町での高齢者支援が円滑に実施できるような基本マニュアルの作成と支援者側の人材育成を目的とした研修会の開催
南区保健福祉センター 地域保健福祉課 (A, D) 健康課・衛生課 (B) 区政推進部 企画振興課 (C)	787	
南区地域安全安心まちづくり事業	4,903	○校区安全安心マップの福岡市ホームページ(webまっぷ)上での活用 ・校区ヒアリングを実施。(南区全25校区) ・安全安心マップの地図データをwebまっぷに取り込み、必要な校区が随時マップを編集できるようにシステムを改修。
南区区政推進部総務課	1,687	○災害時要援護者避難支援対策の充実強化 ・ワークショップの実施。(東花畑校区:3回、東若久校区:3回) ・南区自主防災組織セミナー開催
水辺や緑に親しむまちづくり事業	888	【ハード事業】 ・瓢箪(ひょうたん)池環境整備工事(道路下水道局予算) [H25nまで]
南区区政推進部企画振興課 地域整備部地域整備課	719	【ソフト事業】 ・那珂川川下り大会の開催(H24.8.4)※運営の一部を委託 ・南区水辺のカレンダーの作成・配布(H24.12配布)
大学と地域の縁むすび事業	739	・「南区大学連絡会議」の開催 年2回(H24.6.6, H25.2, 21) ・南区大学情報バンクの運営 ・「南区公開講座」の開催 H25.3.9「楽しく・かしく子育て!」
南区区政推進部企画振興課	331	・出前講座(大学版)の実施 29回実施、聴講者784人 ・南区魅力ある地域づくり懇談会(学生版)の開催 H24.10.21「楽しかおおはし」で各大学の学祭PR、学祭委員の事前会議

事業一覧

【城南区】 豊かな暮らしがあるまち・城南区
～大学・自然と共生し、地域で支え合う安全で安心なまちづくり～

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
防災対策事業 (避難ガイドブック作成・地域防災リーダー養成・要援護者避難計画支援等)	819	①H24nから福岡大学と連携し、防災士養成研修プログラムに現在9名受講中である。 ②過去浸水被害を受けた校区の中で、H24nは田島校区で作成した。今年度は鳥飼校区を対象に協議していく。 ③避難支援計画の策定に向け、城南区自治協議会連絡会議で諮った。
城南区区政推進部総務課	681	
安全安心のまちづくり (校区安全安心マップ改訂・自主防犯パトロール活動支援・安全安心街頭キャンペーン実施等)	1,852	①城南区防犯推進協議会による防犯活動の推進 ②安全安心マップの改訂(鳥飼校区、城南校区) ③防犯グッズの支給(各校区5万円) ④高齢者を対象とした交通安全・防犯啓発の実施 ⑤街頭キャンペーンの実施(7、12月) ⑥防犯講座の実施 ⑦地域防犯パトロールカー活動支援
城南区区政推進部総務課	2,110	
城南区子育て応援メルマガ事業	1,192	月齢に応じた子育て情報を月1回配信するほか、子育てにまつわる幅広い情報を集め配信した。 また、登録者アンケートを実施して情報のニーズを調査し、その結果を区の関係課で構成するワーキンググループで検証し、配信内容に反映した。 ①配信件数：77件(平均月6件) (内訳)月齢に応じた子育て情報：12件(月1件) 臨時号：65件(平均月5件) ②H24n未登録者数：966人(年度中324人増)
城南区保健福祉センター健康課	992	
地域を支える人材発掘・育成支援事業	541	研修会や意見交換会を開催 ○人材発掘事業 ①PTA活動者の地域活動研修(七隈校区) ②大学生への地域活動ガイダンス(七隈校区) ○人材育成事業 ①地域リーダー養成研修(鳥飼, 別府, 片江校区) ②新任自治会・町内会長研修(全校区対象に区で合同研修 2回) ③会計担当者研修(全校区対象に区で合同研修 1回) ④各公民館で主催事業として開催
城南区区政推進部地域支援課	452	
大学のあるまちづくり(大学・大学生と地域の連携交流推進)	1,155	○大学、地域、行政で構成する協議会への参加 ○大学と区役所の意見交換の実施 ○「大学生によるまちづくり応援団事業」による共働事業実施 ○大学と地域の情報交流の場づくり ・大学への地域活動情報発信の仕組みづくり支援 ・大学サークルリーダー研修等での公民館事業案内 ○大学生の地域活動に対する広報支援
城南区区政推進部企画振興課	1,202	

事業一覧

【早良区】ひと・みず・みどりが光り輝く「早良区」 ふれあいと交流のあるまち

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
さわらっ子育て応援事業（子育て情報誌、発達障害サロンなど）	3,995	①発達が気になる親子支援 リーフレット1万部作成・配布 子育てサロン「もちもち」の開催 12回 参加人数112組 269人 「もちもち」ミニ講座の開催 9回 参加人数100人 子育て講演会の開催 3回 参加人数73人 ②子ども虐待防止に向けた取組 小学校出前講座(対象者:教員) 10校で開催 参加人数202人 保育所出前講座(対象者:保育士) 1回開催 参加人数37人 全体研修会(対象者:要保護児童関係機関構成員) 1回開催,参加人数120人 虐待防止啓発チラシ10万部作成し、市政だよりと同時配布 ③子育て情報の充実 子育て情報誌2種類の版下作成、子育て情報マップの増刷
早良区保健福祉センター子育て支援課地域保健福祉課	1,622	
働きざかりの健康づくり（健康づくり応援団の店事業、サブウェイダイエット事業）	758	①レシビ等のリーフレット等を作成し、商店街の協力店舗（健康づくり応援団の店）を通じて健康情報を発信した。（健康づくり応援団の店への配布作業はヘルスメイトが協力） ②交通局が取り組んでいる「SUBWAY DIET」事業および早良区内の障がい者支援施設「板屋学園・このは」と連携し、地下鉄西新駅構内に階段利用を呼び掛ける壁面広告を設置（10～11月）し、啓発を行った。 啓発媒体には、障がいを持つ方々の作品を取り入れ、市民生活の身近なところにアートがあるまちづくり及び障がい者の社会参加の要素を盛り込んだ。
早良区保健福祉センター健康課	713	③早良区食生活改善推進員協議会と連携し、どんたく(西新広場)、食育月間(西新エルモールプラリバ)、サザエさん通りでウォーキング！（西新公民館前緑地）において啓発を行った。
シニアのための智恵袋	1,115	1. 冊子の作成 ◇作成部数 4,000部(H25.1月) ※改定版印刷 ◇配付場所 関係各課窓口・区役所情報コーナー、市情報プラザ等 2. 生きがいづくり応援イベント「シニアとくどくカフェ」の開催 (早良市民センター) ◇参加者数 53名 (H25.2.9(土) 13:30～17:00) ◇内 容 生きがいづくり講座 (講師)吉岡教江, 加留部貴行 参加者等による意見交換会(ワールドカフェ)
早良区保健福祉センター福祉・介護保険課	988	3. 生きがいづくり応援講座の開催(公民館等) ◇参加者数:79名 ※H25.1～3月に3講座合計
校区安全安心まちづくり推進事業	2,877	①地域住民が主体となった、安全安心マップの作成 ②安全安心まちづくりの意識の普及啓発として主に外出の少ない高齢者を対象に防犯に関する情報提供等を行い犯罪の防止を推進する。 ③地域で活動している自主防犯パトロール隊への物品(腕章、防犯ブザー等)の支援。
早良区区政推進部総務課	2,756	④各校区の防犯担当者による連絡会を開催し、防犯に関する意見交換や、活動事例発表、専門家による情報提供を行う。 ⑤地域の中心となって活動を行う人材の育成を行い、自主防犯活動の推進を図る。 ⑥日頃よく散歩をされている方たちにパトロール隊として登録してもらい、パトロール中に腕章を着用することで、地域の防犯の抑止力に繋がる。
室見川水系一斉清掃	878	①福岡県福岡県土整備事務所へ除草依頼(H24.6月) ②第1回実行委員会(H24.9月) ③各校区自治協議会等へ参加要請(H24.10月)
早良区地域整備部生活環境課	1,031	④一斉清掃実施(H24.11月) ⑤第2回実行委員会(H24.12月)

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
さわら魅力アップ事業 (サザエさん通りを生かしたまちづくり、さわらの秋、早良区の魅力情報発信)	10,659	<p>○サザエさん通りを生かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サザエさん通りオープニング式典実施 ・サザエさん通りプレートの設置 ・サザエさん通りウォーキング大会等のイベント実施 ・「サザエさん通り」周辺の自治協議会関係者及び福岡西部まちづくり協議会、福岡市関係部局によるワークショップを開催し、「サザエさん通り」を生かしたまちづくりの方向性について検討を行った(2回・延べ約100人参加) <p>○さわらの秋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットを作成し、秋の早良の観光地、イベント、味覚等を紹介。(A5版24ページ、印刷部数20,000部) ・マスコミ・メディアを活用した広報活動 ・「さわらの秋」ロゴマーク愛称募集(応募総数373作品) 選考委員会の開催を経て愛称「さわ☆ラッキー」に決定。 ・RKBラジオまつり出展。さわらの秋PRブースを設置し、特産品販売・PR ・サザエさん通りウォーキング大会を開催。参加者数 約138名。 ・さわらの秋ウォーキング大会を開催。参加者数 約350名 ゴール地点(脇山中央公園)で地元協力の下、伝統芸能等の披露や特産品を販売。 <p>○早良区の魅力情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区の取り組みや見どころ、地域の行事等を、市政日より、区ホームページ、フェイスブックなど、多様なツールで情報発信するとともに、コンテンツ充実に向け各所属への働きかけ、課長以上へのフェイスブック研修を実施した。 ・区民の視点による情報を収集・発信する「よかとこ情報探検隊」について、さらなる情報の発掘を図るため、隊員を2人増員し8人にするとともに、寄せられた情報をホームページ等に掲載した(24年度のHP掲載件数95件) ・早良区にある自然や史跡を記した「よかとこマップ」を配布するとともに、情報を加筆修正し、増刷(5千部)を行った。
早良区区政推進部企画課	11,278	
早良みなみ元気応援事業	1,890	<p>「早良区南部地域活性化事業計画」で位置づけた早良みなみ塾の各分科会の主要な取り組みについて、体験農園の開園や野河内溪谷自然観察会の開催など具体的な事業構築を行い、その実現に向けた支援を行い、今後地域が自主的に活動運営を行うことのできる体制づくりなどをまとめた推進マニュアルを作成した。</p>
早良区区政推進部企画課	2,551	<p>①「早良みなみ塾」全体会の開催 3回(延べ139人参加)</p> <p>②「早良みなみ塾」各分科会の開催 29回(延べ245人参加)</p>

事業一覽

【西区】 自然と大学の知を生かし、安全で安心して、生き生きと暮らせるまち・西区
 ～「自然・市民・大学」の3つの宝を磨きあげる～

事業名	H25n予算額 単位：千円	H24n実施状況
所管課	H24n事業費 (見込) 単位：千円	
地域の自治力強化に向けた校区支援事業	1,272	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会新任役員研修を、各校区が抱えている課題の解決に向け校区単位で実施し、7校区で実施した。 ・自治会・町内会役員一般研修は、「行政に頼らない感動の地域づくり」というテーマで全国的に活動してある豊重哲郎氏による講演会を実施した。アンケートでは、参加者の大半が「参加してよかった」との意見だった。 ・自治協議会実務者研修を9.27に実施し、各自治協の運営方法等の情報交換及び行政に対する要望等を出してもらった。要望等については、西区の各所属に報告し、再認識した。
西区総務部地域支援課	662	
西区市街化調整区域のまちづくり活動支援事業	2,010	<ul style="list-style-type: none"> ・「西部6校区まちづくりプラン」の実行支援 ・今津校区におけるまちづくり計画の支援(都市計画法第34条第11号の適用による地区指定及び地区計画決定) ・地域公共交通機関の確保に関する検討(「西区登山マップ」の増刷及び作成)
西区総務部総務課	424	
大学と地域の連携・交流促進事業	1,951	<ul style="list-style-type: none"> ・九大生と地域住民による「伊都祭」の開催支援(負担金) ・さいとびあを活用したサークル発表会等の開催支援 ・子ども向けの科学実験事業、農水畜産体験学習事業、航空・宇宙体験学習事業の実施 ・歴史公開講座の実施 ・地域の連携ニーズ調査 ・大学と地域との連絡調整 ・「活かそう！九大便利帳」の更新
西区総務部総務課	1,585	
西区防犯対策事業(地域防犯力の強化推進事業)	3,851	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心マップの改訂支援(6校区実施、改訂内容は地域で決定) ・地域防犯パトロールカーの車検支援事業(6校区実施) ・西区自主防犯パトロール立ち上げ及び拡充支援事業(4校区実施) ・防犯活動情報交換会の実施
西区総務部総務課	2,133	
地域自主防災力及び防災・危機管理体制の充実・強化	5,129	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災訓練等の指導・支援(31件実施) ・区総合防災訓練の実施 ・情報伝達訓練の実施 ・災害危険箇所の点検指導(マップ掲載) ・自主防災組織支援物資支給事業の実施
西区総務部総務課	4,915	